

# 忠 類 村

## 次世代育成支援に関する ニーズ調査報告書

平成16年8月

忠 類 村



## 目 次

□	調査概要	1
1	調査の目的	3
2	調査対象	3
3	調査期間	3
4	回収結果	3
5	報告書の読み方	3
□	調査結果のまとめ	5
1	保育サービスについて	7
2	子どもが病気の時の対応について	7
4	一時預かりについて	7
5	放課後児童クラブの利用状況と利用希望について	7
6	子どもの居場所や遊び場について	7
7	子育ての不安や悩み等について	8
8	保健計画の見直しにあたって	8
9	中学生の日常生活等について	9
□	就学前児童保護者調査	11
1	子どもと家族の状況について	13
問 1	子ども全員の年齢	13
問 2	世帯の状況	14
問 3	主な育児者	15
2	就学前児童の平日の保育の希望と現状について	16
問 4	子どもの年齢（4月1日現在）	16
問 4-1	平日の保育サービス（一時的な利用を除く）の利用希望	17
問 4-2	現在の保育状況	19
問 5	保育サービスなどを利用したい理由	20
3	就学前児童の土・休日の保育の希望について	20
問 6-1	土曜日の保育サービスの利用希望	20
問 6-2	日曜日の保育サービス利用希望	22
4	子どもが病気の時の対応について	23
問 7	1年間で病気で保育所等を休んだこと	23
5	一時預かりについて	25
問 8	急用等で育児できなかった場合について	25
問 9	泊りがけで子どもを預けた場合	27
6	子育てに関する悩みや不安感について	28
問 10	子育ての不安度・負担度	28
問 11	子育てで悩んでいることや気になること	29
問 12	子育てで特に不安なことや悩んでいること	30
問 13	子育てについて気軽に相談できる人	30
7	母子保健計画の見直しに関する項目について	32
問 14	母がゆったりとした気分で子どもと接する時間の有無	32

問 15	母親の自分のために使える時間.....	32
問 16	育児についての自信.....	33
問 17	子育ての困難度.....	33
問 18	父親の育児への参加.....	34
問 19	父親の家事への参加.....	34
問 20	父親と子どもとの遊び.....	35
問 21	父親との子育てについての話し合い.....	35
問 22-1	家族における喫煙者の有無.....	36
問 22-2	母の妊娠中の喫煙状況.....	36
問 23	子どもの前での喫煙.....	37
問 24	乳幼児健診受診の感想.....	37
問 25	健診以外の公的サービスの利用状況.....	38
問 26	健診以外のサービスの満足度.....	38
問 27	子どもの食事について心配なこと.....	39
問 28	家族の朝食のとり方.....	39
問 29	子どもの間食について.....	40
問 30	子どもの就寝・起床時間.....	40
問 31-1	父親の就寝・起床時間.....	41
問 31-2	母親の就寝・起床時間.....	42
問 32	子どもが歯磨きをするとき.....	43
問 33	仕上げ磨きをするとき.....	43
問 34	妊娠・育児情報の入手先.....	44
問 35	同年齢児と接する機会.....	44

□ **小学生児童保護者調査** ..... 45

1	子どもと家族の状況について.....	47
問 1	子ども全員の年齢.....	47
問 2	世帯の状況.....	48
問 3	主な育児者.....	49
2	小学生児童の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について.....	50
問 4-1	子どもの学年.....	50
問 4-2	平日の放課後児童クラブの利用希望.....	51
問 4-3	土曜日の放課後児童クラブの利用希望.....	52
問 5	放課後児童クラブを利用したい理由.....	53
3	現在の放課後児童クラブ(学童保育)の利用状況について.....	54
問 6	現在の放課後児童クラブの利用状況.....	54
4	一時預かりについて.....	55
問 7	泊りがけで子どもを預けた場合.....	55
5	子どもの居場所について.....	57
問 8	放課後の過ごし方.....	57
問 9	子どもの遊び場について感じること.....	59
6	子育てに関する悩みや不安感について.....	60
問 10	子育ての不安度・負担度.....	60
問 11	子育てで悩んでいることや気になること.....	61
問 12	子育てで特に不安なことや悩んでいること.....	62
問 13	仕事と子育ての両立で大変だと思うこと.....	63

問 14	子育てについて気軽に相談できる人.....	63
7	母子保健計画の見直しに関する項目について.....	65
問 15	母親がゆったりとした気分で子どもと接する時間の有無.....	65
問 16	母親の自分のために使える時間.....	65
問 17	育児についての自信.....	66
問 18	子育ての困難度.....	66
問 19	父親の育児への参加.....	67
問 20	父親の家事への参加.....	67
問 21	父親と子どもとの遊び.....	67
問 22	父親との子育てについての話合い.....	68
問 23	父親と子どもとの会話.....	68
問 24	母親と子どもとの会話.....	68
問 25-1	家族における喫煙者の有無.....	69
問 25-2	母の妊娠中の喫煙状況.....	69
問 26	子どもの前での喫煙.....	70
問 27	家族の朝食のとり方.....	70
問 28	子どもの食事のあいさつについて.....	71
問 29	野菜の摂取状況.....	71
問 30	おやつの時間について.....	71
問 31	子どものテレビを見る時間について.....	72
問 32	子どもの就寝・起床時間.....	72
問 33-1	父親の就寝・起床時間.....	73
問 33-2	母親の就寝・起床時間.....	74
問 34	子どもが歯磨きをするとき.....	75
問 35	仕上げ磨きをするとき.....	75
□	<b>中学生調査</b> .....	<b>77</b>
1	体調や日常生活の様子について.....	79
■	学年.....	79
問 1	BMI値.....	79
問 2	朝の気分.....	79
問 3	朝食摂取の状況.....	80
問 4	朝ごはんの感じ方.....	80
問 5	野菜の摂取状況.....	81
問 6	家族との食事.....	81
問 7	食事の時間の感じ方.....	82
問 8	学校に対する感じ方.....	82
問 9	ボランティア活動などへの参加状況.....	83
問 10	自分自身について.....	83
問 11	将来の目標の有無.....	84
問 12	将来の自分の子どもについて.....	84
問 13	赤ちゃんを抱いた経験の有無.....	85
問 14	親に愛されていると思うか.....	85
問 15	親の理解.....	85
問 16	親と話す機会.....	86
問 17	自分の気持ちの制御について.....	86

問 18	友達への相談 .....	86
問 19	相談できる大人について.....	87
問 20	相談機関の認知度 .....	87
問 21	いじめを受けた経験の有無 .....	87
問 22	いじめた経験の有無.....	88
2	喫煙や飲酒、薬物について .....	88
問 23	喫煙経験の有無 .....	88
問 24	喫煙に対する印象 .....	89
問 25	飲酒経験の有無.....	89
問 26	大人から飲酒を勧められた経験の有無 .....	89
問 27	薬物使用についての認識度 .....	90
3	けがや病気について .....	90
問 28	今までに骨折をした経験の有無.....	90
問 29	けがや事故で医療機関を受診した経験の有無.....	91
問 30	歯のことで困った経験の有無 .....	91
問 31	歯磨きの習慣 .....	92
□	<b>自由意見</b> .....	<b>93</b>
	村の施策に関する意見や要望 .....	95
1	就学前児童 .....	95
2	小学生児童.....	96

# I 調査概要

---





## 1 調査の目的

本調査は、忠類村の次世代を担う子ども達の育成を支援し、具体的に取り組んでいくための行動計画である「忠類村次世代育成支援行動計画」策定のための基礎資料に資するものとして実施しました。

## 2 調査対象

- 就学前児童保護者
- 小学生児童保護者
- 中学生

## 3 調査期間

平成16年2月～3月

## 4 回収結果

回収状況は、下表に示すとおりとなっています。

調査の種類	配布数(票)	回収数(票)	有効回収率(%)
就学前児童保護者	65	50	76.9%
小学生児童保護者	62	37	59.7%
中学生	57	56	98.2%
合計	184	143	77.7%

## 5 報告書の読み方

調査結果のとりまとめは、各設問の全体集計について記述しています。%の数字は四捨五入の上、整数化して表記しています。

また、本調査結果は、集計処理上、無限小数によりグラフ等の合計が100%にならない箇所や数値を省略して表示している箇所があります。



## II 調査結果のまとめ

---



就学前児童保護者調査（以下「就学前児童」という。）と小学生児童保護者調査（以下「小学生児童」という。）中学生調査（以下「中学生」という。）の 3 種類の調査結果について、それぞれの特徴や傾向が把握できるように、総括的な視点からまとめている。

## 1 保育サービスについて

保育サービスの利用状況と利用希望について

- 就学前児童は、7割近くが家庭で保護者がみており、保育所の利用は3割程度となっている他は、1割程度が親族等に預け、認可外保育施設や認証・認定保育施設の利用もわずかにみられる。幼稚園や事業所内保育施設、ベビーシッターや家政婦等に預けている人はみられない。

保育サービスの利用希望

- 就学前児童の保育サービスの利用希望は、平日は6割を超えており、土曜日は2割、日曜日は1割を割っている。なお、利用希望の理由は、就労に関するものが多い。
- 希望する内容は週5日の利用希望が多く、時間帯は開始が8時半～9時、9時～10時、終了は16時～17時、17時半～18時が多く、希望するサービスは保育所に集中している。

## 2 子どもが病気の時の対応について

- 就学前児童は、病気で保育所等を休まなければならなくなった経験のある人は9割近くおり、その多くが父親または母親が仕事を休んで対処しており、こうした状況への対応が難しいと多くの人が感じている。

## 3 一時預かりについて

保護者の急用等で日中育児ができなくなった時の対応について

- 就学前児童は、家族の病気や保護者の急用などで子どもの面倒を日中みられなくなった経験のある人は6割を超えており、そのうちの7割程度が親族等に預けて対処しているが、こうした状況への対応が難しいと多くの人が感じている。

泊まりがけで子どもを預けなければならなくなった時の対応について

- 就学前児童と小学生児童ともに、泊まりがけで子どもを家族以外に預けた経験のある人は少ないが、全員が親族等に預けて対処しており、こうした状況への対応について困難と感じている人は、就学前児童は6割を超え、小学生児童は4割程度となっている。

## 4 放課後児童クラブの利用状況と利用希望について

放課後児童クラブの利用状況

- 小学生児童の放課後児童クラブの利用は2割程度と少ないが、その多くが週4日以上利用している。なお、開始時間は14時～15時、終了時間は17時～17時半、17時半～18時が多い。

放課後児童クラブの利用希望

- 小学生児童の放課後児童クラブの利用希望は3割を超えており、現在の利用者割合を上回っている。また、利用希望者はその多くが週5日の利用を希望しており、利用時間帯は現在の利用状況とほぼ同様の時間帯となっている。

## 5 子どもの居場所や遊び場について

- 14時～16時は学校、16時～18時は少年団活動、18時以降は家族や親族と過ごした小学生児童が多い。
- 遊び場については、小学生児童は近くに遊び場がないことや雨の日に遊べる場所がないことなどに不満を感じている様子がうかがえる。なお、自由意見では、就学前児童においても遊び場・交流の場に関する意見がみられた。

## 6 子育ての不安や悩み等について

### 子育ての不安や負担等について

- 就学前児童は4割程度、小学生児童は3割程度が子育てに不安や負担を感じている。悩んでいることや気になることは、就学前児童は「病気・発育に関すること」が、小学生児童は「子どもとの時間が十分とれない」などが多くなっている。また、特に不安なことや悩んでいることは、就学前児童は「自分の自由な時間が持てない」が多いが、全体的に就学前児童の方が小学生児童よりも割合が高く、不安や悩み事を多く抱えている様子が見える。

### 仕事と子育ての両立で大変だと思うこと

- 小学生児童は、仕事と子育ての両立で大変なこととして、子どもと接する時間が少ないことなどが多くあげられている。

### 子育てに関する相談先

- 就学前児童と小学生児童ともに多くの方が、子育てについて気軽に相談できる相手がいると回答しているが、就学前児童の方が高い割合となっている。なお、相談相手は、就学前児童と小学生児童ともに配偶者や親・兄弟などの親族が多くなっている。

## 7 保健計画の見直しにあたって

### 子育て中の母親の状況

- 就学前児童は、母親がゆったりとした気分で子どもと接する時間があると6割近くが回答しているが、小学生児童はやや少なく、4割程度となっている。
- 母親が自分のために使える時間は、就学前児童は8割と多いが、小学生児童は7割を割っている。

### 育児についての自信・困難度

- 就学前児童は育児に自信がもてない人が半数近く、また、子育てが困難と感じている人は6割近くおり、いずれも小学生児童より高い割合となっている。

### 父親の育児や家事への参加状況

- 就学前児童は、子どもと遊んだり育児に参加している割合が高いが、家事への参加は半数程度となっている。小学生児童も就学前児童と同様の傾向が見られるが、小学生児童の方が全体的に割合は低い。
- 子育てについては、就学前児童は7割程度、小学生児童は6割程度がよく話し合っていると回答している。

### 子どもとの会話

- 小学生児童は、母親は8割以上が子どもとよく話しているが、父親は6割程度で、母親との会話の方が多く状況が見える。

### 家族の喫煙状況

- 家族の中に喫煙者のいる割合は、就学前児童と小学生児童ともに7割以上で、その多くが父親となっている。また、子どもの前での喫煙については、就学前児童は4割以上が控えているが、小学生児童は3割を割っている。
- 妊娠中は喫煙を多くの方がやめているが、吸っていたという回答も就学前児童と小学生児童ともに若干みられる。

### 乳幼児健診について

- 就学前児童は、乳幼児健診の受診について「医師に見てもらえて安心した」や「友達ができてよかった」など、肯定的な意見が比較的多くなっている。
- 健診以外の公的サービスはほとんどが利用しているが、サービスの満足度は半数程度となっている。

### 子どもの食事について

- 子どもの食事での心配なこととして、就学前児童は落ち着いて食べないやむら食いがあることなどが比較的多い。なお、むら食いは、1日3回以上間食をする児童において多くみられる。

- 朝食の摂取状況は、就学前児童と小学生児童ともに8~9割の子どもが毎日朝食をとっているが、就学前児童では父親が、小学生児童では父親と母親が食べない割合がやや高い。  
中学生は8割以上が毎日朝食を食べているが、いつもおいしいと感じているのは6割台で、中学3年生は更に少なく4割台となっている。
- 野菜の摂取については、小学生児童と中学生ともに、5割以上がほぼ毎食食べているが、ほとんど食べないも1割前後みられる。
- 間食については、就学前児童の多くが1日に3回以上とっていないと回答している。また、小学生児童はおやつ時間を決めている割合は低い。
- 「いただきます」や「ごちそうさま」の食事のあいさつは、小学生児童の半数程度がいつもしているが、ときどきも4割を超えている。

#### 就寝・起床時間

- 就学前児童と小学生児童ともに就寝時間は父親が最も遅く、母親が続いており、起床時間は母親が最も早く、ついで父親が早くなっている。

#### 歯磨きの習慣

- 歯磨きは、寝る前が就学前児童と小学生児童ともに多く、仕上げ磨きも寝る前が多いが、小学生児童は仕上げ磨きをしない割合が比較的高く、4割以上となっている。
- 中学生の歯磨き回数は1日2回以上が多い。また、歯について困った経験のある子どもは半数近くおり、学年が上がるほど割合は高くなっている。

#### 同年齢児と接する機会

- 就学前児童の7割以上が同年齢児と接する機会があると回答しているが、機会がないという回答も1割以上みられる。

## 8 中学生の日常生活等について

#### 起床時の状況

- 朝、いつもすっきりした気分である中学生は1割程度と少なく、学年が上がるほど割合は低下する傾向がみられる。

#### 食事の状況

- 7割近くがほぼ毎日1回は家族と食事をとっているが、中学1年生はやや割合が低く、6割を割っており、孤食の習慣のある子どもがややみられる。
- 食事の時間を楽しいと感じているのは4人に1人で、学年が上がるほど割合は低下する傾向がみられる。

#### 学校に対する感じ方

- 学校について5割以上が楽しいと感じているが、わからないも3割以上みられる。

#### ボランティア活動への参加

- 参加したことがない中学生が半数近くで、現在の参加者はわずかとなっている。

#### 自分自身について

- 自分自身を好きだと思っている中学生は少なく、2割程度となっている。

#### 将来について

- 将来の目標は6割近くが持っており、学年が上がるほど目標のある割合も高くなっている。
- 自分子どもについては、6割近くが将来ほしいと考えている。

#### 赤ちゃんを抱いた体験について

- 赤ちゃんを抱いたことのある中学生は多く、7割程度となっている。

#### 親との関係

- 親に愛されていると感じている中学生は4割を割り、親が自分をわかってくれていると思う中学生は3割を割っている。
- 親との会話は、7割近くがよく話すと回答している。

#### 自分の気持ちの制御について

- 自分の気持ちを制御できなくなることがある中学生は多く、6割近くとなっている。

#### 相談について

- 悩みごとの相談する相手としては友達が多く、6割程度となっている。  
相談できる大人の有無は、半数がいないと回答している。また、相談できる機関の認知度は4割台となっている。

#### いじめについて

- いじめを受けた経験は3割を超え、いじめをした経験は2割程度となっている。

#### 喫煙や飲酒、薬物について

- この1ヶ月間で喫煙経験のある中学生はみられないが、飲酒は2割程度みられる。なお、飲酒については大人から勧められたという中学生が4割以上いる。
- 薬物使用については、全体的に認知度が高く、中でも「自分の意思でやめるのが難しくなる」や「使い続けると身体の様々なところに障害を起こしやすい」「使い続けると脳の神経がおかされ精神的な障害を起こしやすい」などの認知度が高くなっている。

#### けがや病気について

- 骨折の経験は1割台と少ないが、中学3年生は割合がやや高く3割近い。
- けがや事故で医療機関を受診したことのある中学生は半数以上で、学年が上がるほど受診した割合が高くなる傾向がみられる。



# III 就学前兒童保護者調查

---

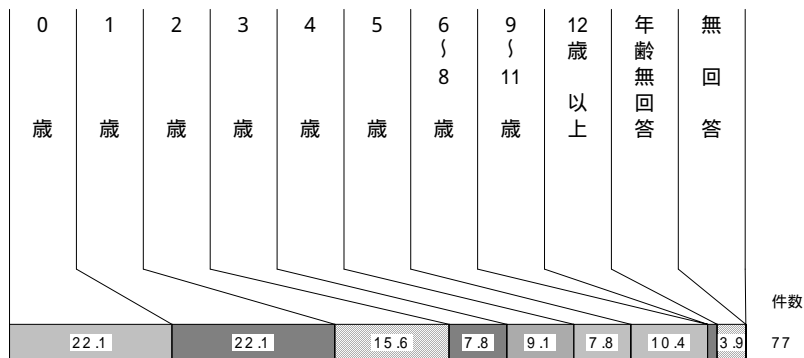


# 1 子どもと家族の状況について

## 問1 子ども全員の年齢

➡ 「0歳」「1歳」が22%と最も多く、ついで「2歳」が16%となっている。

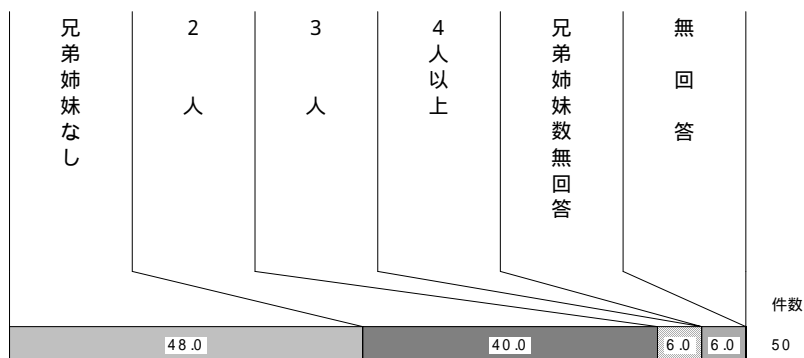
問1 子ども全員の年齢（4月1日現在）〔%〕



## [兄弟姉妹の人数]

➡ 「兄弟姉妹なし」が48%と最も多く、ついで「2人」が40%となっている。

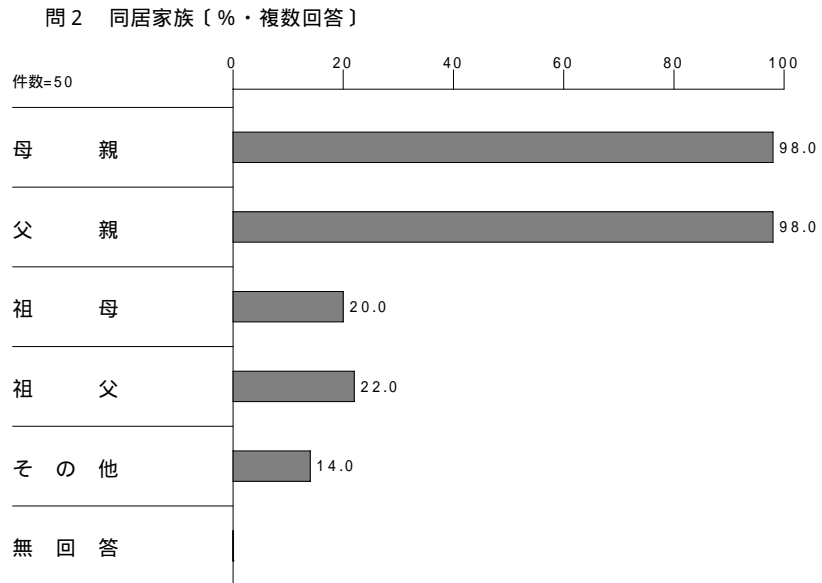
問1 兄弟姉妹の人数〔%〕



問2 世帯の状況

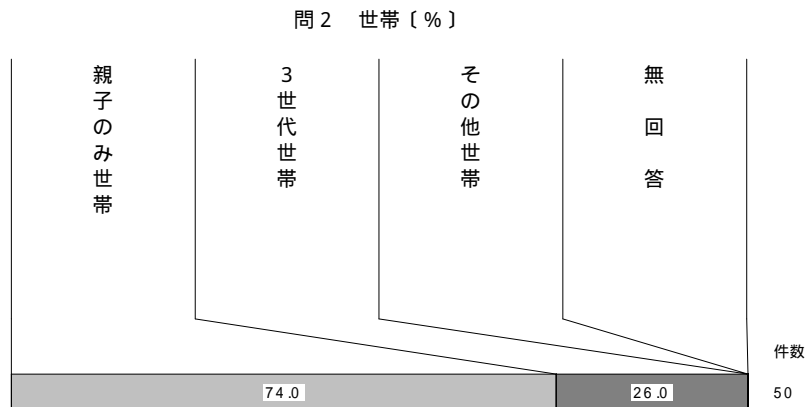
[同居家族]

⇒ 「母親」「父親」がほとんどで、98%となっている。祖父母との同居は2割台にとどまっている。



[世帯分類]

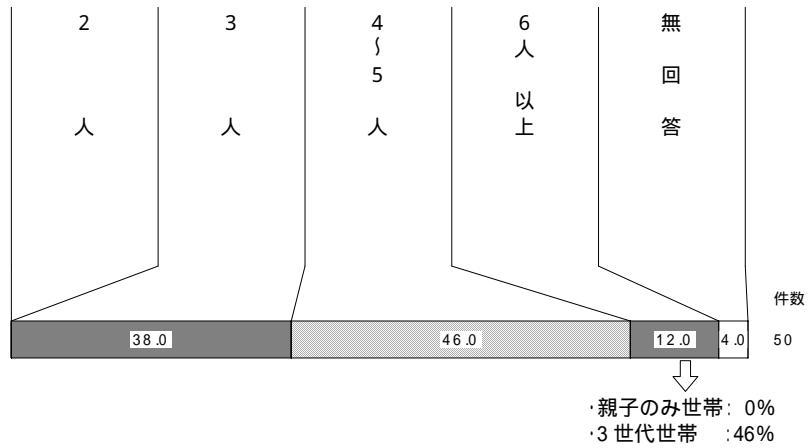
⇒ 祖父母との同居が少ないこともあり、「親子のみ世帯」が74%と大半を占め、「3世代世帯」は26%となっている。



[ 家族の人数 ]

- ⇒ 「4～5人」が46%と最も多く、ついで「3人」が38%となっている。
- ⇒ 3世代世帯は「6人以上」が多く、46%となっている

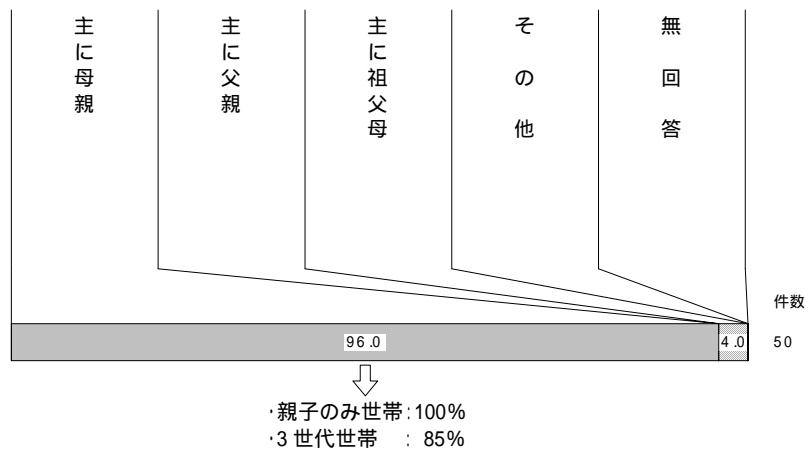
問2 家族の人数〔%〕



問3 主な育児者

- ⇒ 「主に母親」がほとんどで、96%となっている。
- ⇒ 親子のみ世帯は「主に母親」が100%で全員となっている。

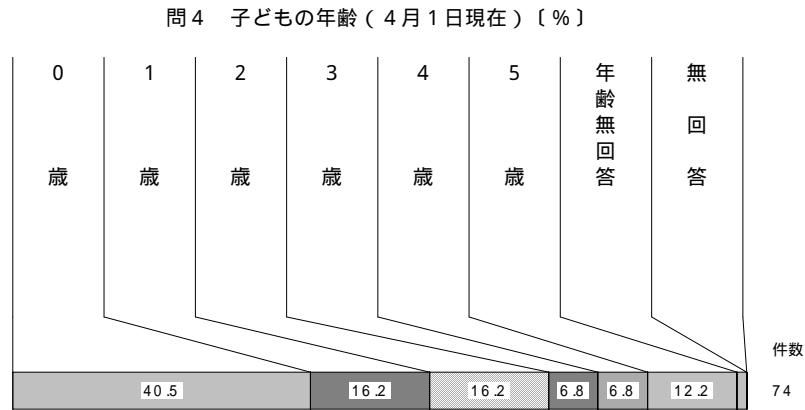
問3 主な育児者〔%〕



## 2 就学前児童の平日の保育の希望と現状について

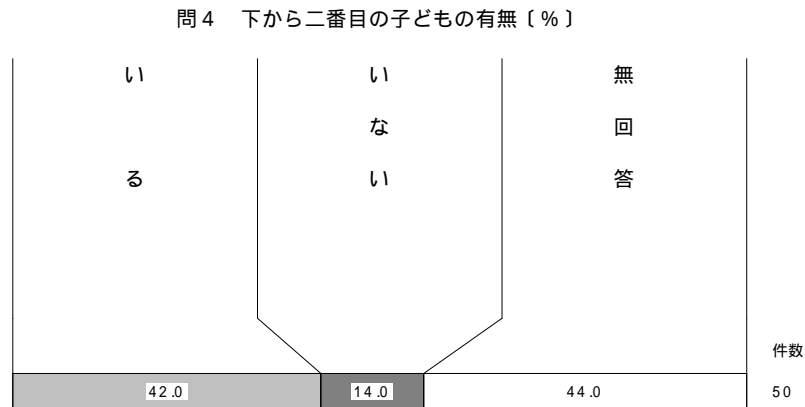
問4 就学前児童の年齢（4月1日現在）

⇒ 「0歳」が41%と最も多く、「3歳」「4歳」が7%と少なくなっている。



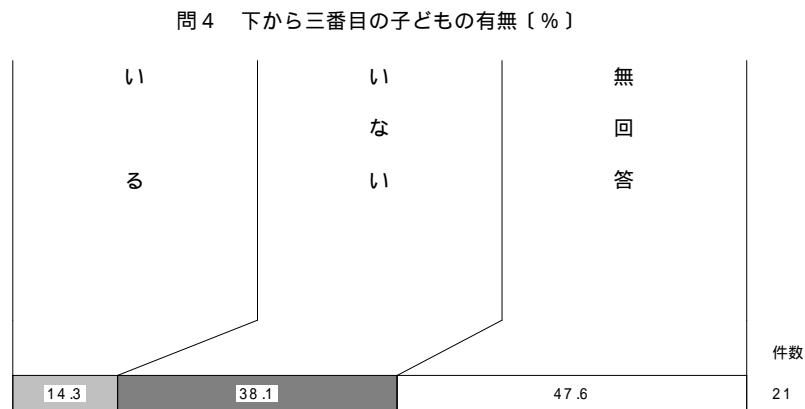
[下から二番目の子どもの有無（就学前）]

⇒ 「いる」が42%と多く、「いない」は14%となっている。



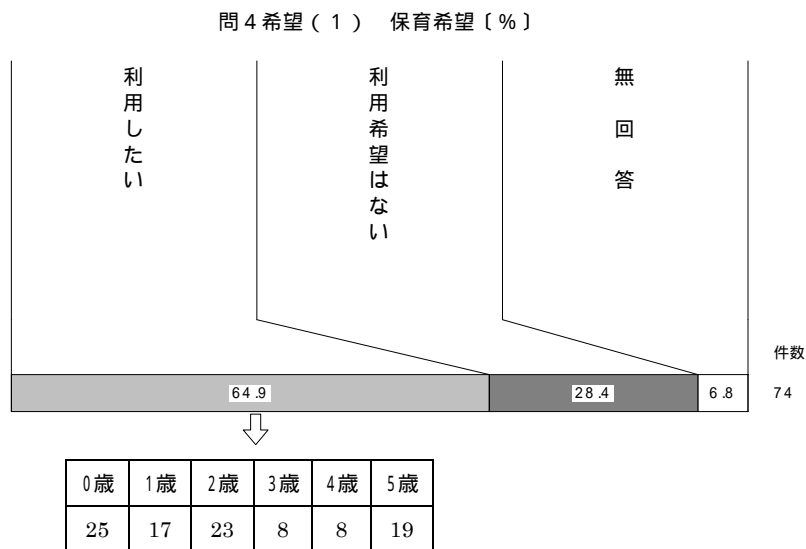
[下から三番目の子どもの有無（就学前）]

⇒ 「いない」が38%と多く、「いる」は14%となっている。



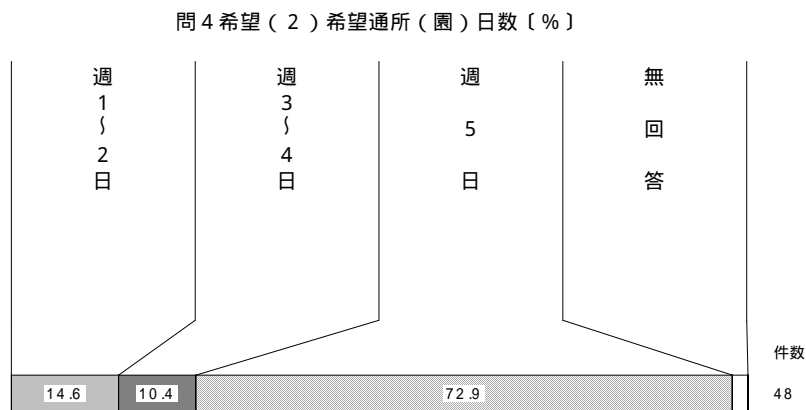
問4-1 平日の保育サービス（一時的な利用を除く）の利用希望

- ➡ 「利用したい」が65%と多く、「利用希望はない」は28%となっている。
- ➡ 0歳児と2歳児の利用がやや多くなっている。



[希望通所(園)日数] □平日の利用希望者

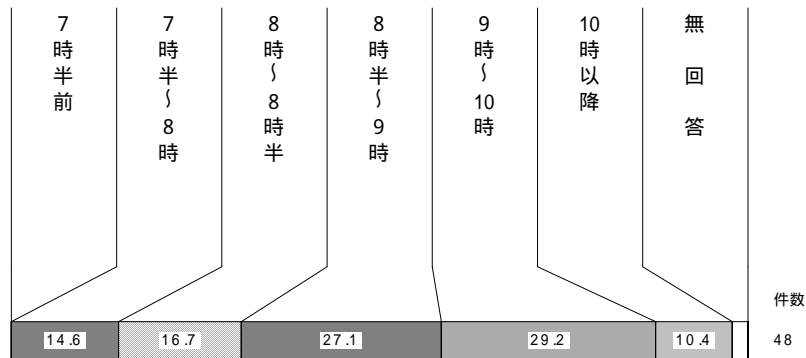
- ➡ 「週5日」が73%と大半を占めている。



[ 希望時間帯 ] □平日の利用希望者

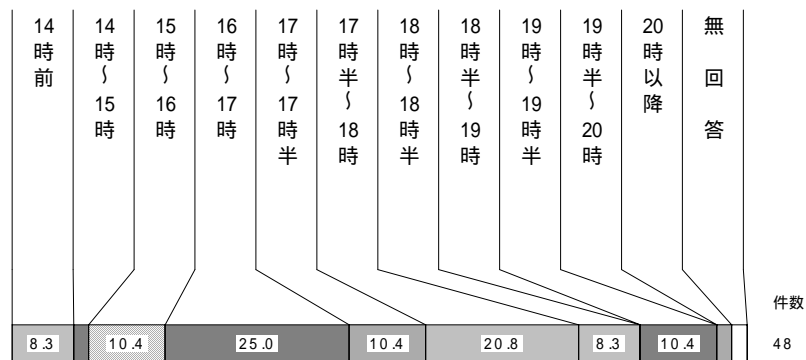
⇒ 開始時間は「9時～10時」が29%、「8時半～9時」が27%と多くなっている。

問4希望(2)希望時間帯(開始)〔%〕



⇒ 終了時間は多岐にわたるが、「16時～17時」が25%、「17時半～18時」が21%と比較的多くなっている。

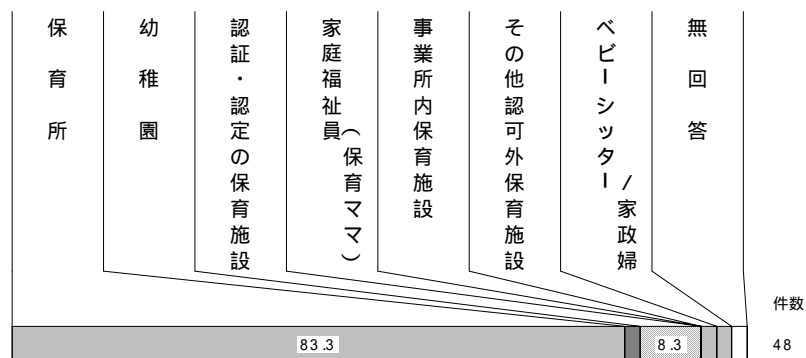
問4希望(2)希望時間帯(終了)〔%〕



[ 希望サービス ] □平日の利用希望者

⇒ 「保育所」が大半を占めており、83%となっている。

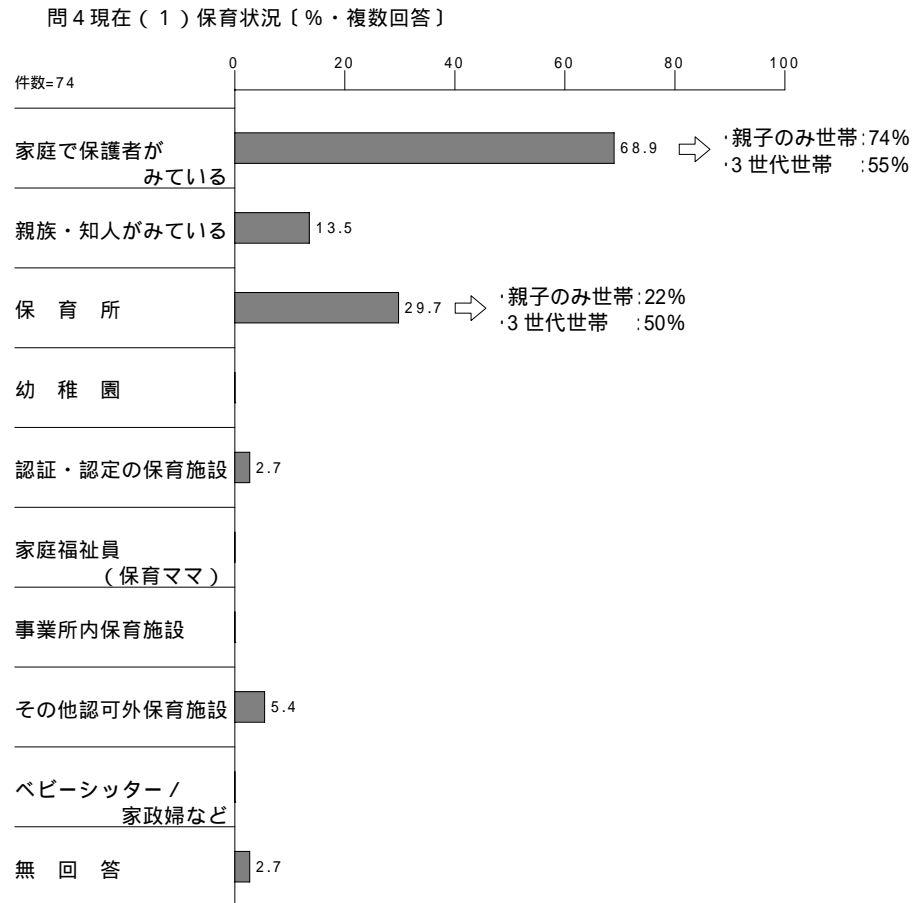
問4希望(3)希望サービス〔%〕





問4-2 現在の保育状況

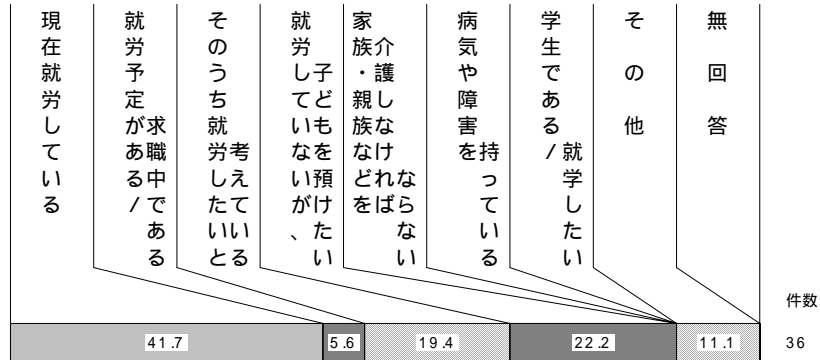
- ① 「家庭で保護者がみている」が69%と最も多く、ついで「保育所」が30%、「親族・知人がみている」が14%となっている。
- ② 親子のみ世帯は「家庭で保護者がみている」が74%と特に多く、3世代世帯は「保育所」が50%にのぼる。



問5 保育サービスなどを利用したい理由 □保育サービス利用希望世帯

- ➡ 「現在就労している」が42%と最も多く、ついで「就労していないが、子どもを預けたい」が22%、「そのうち就労したいと考えている」が19%となっている。
- ➡ 3世代世帯は「現在就労している」が特に多く、73%となっている。

問5 保育サービスなどを利用したい理由〔%〕



↓  
 ・親子のみ世帯 : 28%  
 ・3世代世帯 : 73%

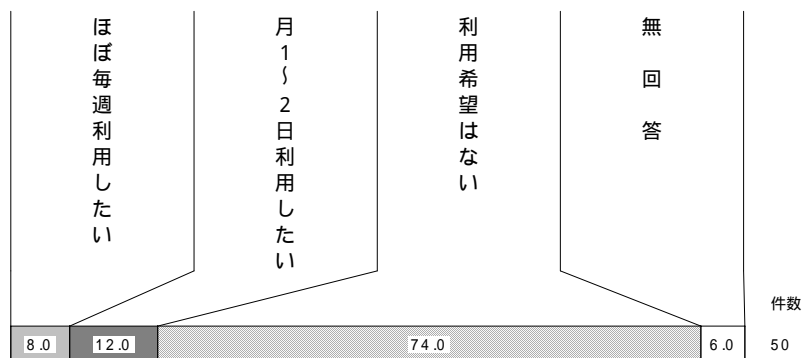
その他	(件)
・同世代の子どもと過ごさせたい。	2
・友達付き合いなど色々学んでほしい。	1
・1才未満の子どもがいるため。	1

3 就学前児童の土・休日の保育の希望について

問6-1 土曜日の保育サービスの利用希望

- ➡ 「利用希望はない」が74%と大半を占めており、「利用希望者（「ほぼ毎週利用したい」と「月1～2日利用したい」との合計）」は20%となっている。

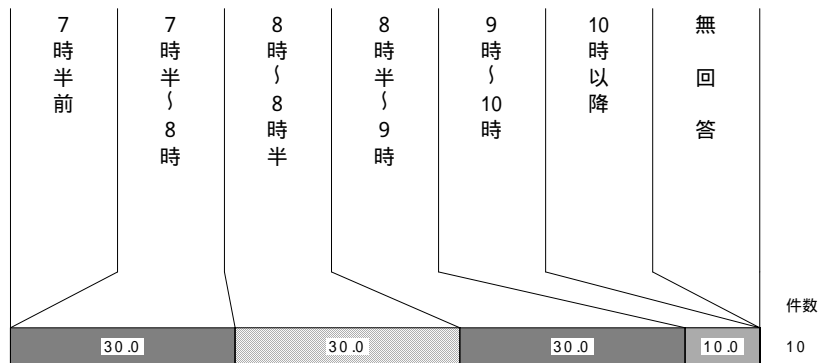
問6土曜日(1) 土曜日の保育サービス利用希望〔%〕



[ 希望時間帯 ] □土曜日の利用希望者を対象

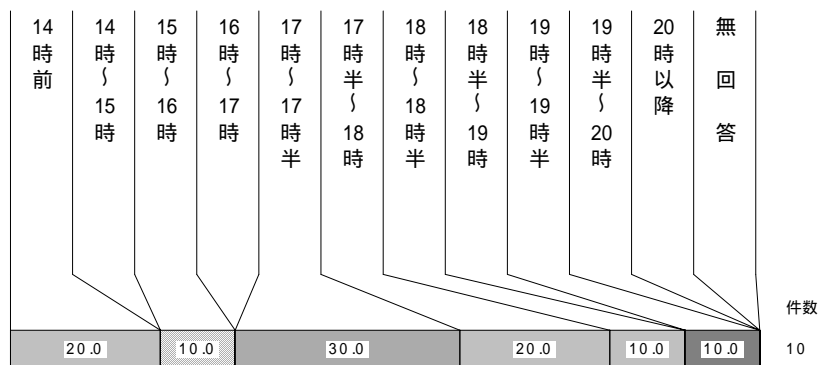
- ⇒ 件数はわずかであるが、開始時間は「7時半～8時」「8時～8時半」「8時半～9時」が30%と多くなっている。

問6土曜日(2)希望時間帯(開始)〔%〕



- ⇒ 終了時間は「17時～17時半」が30%と多く、ついで「14時前」「17時半～18時」が20%となっている。

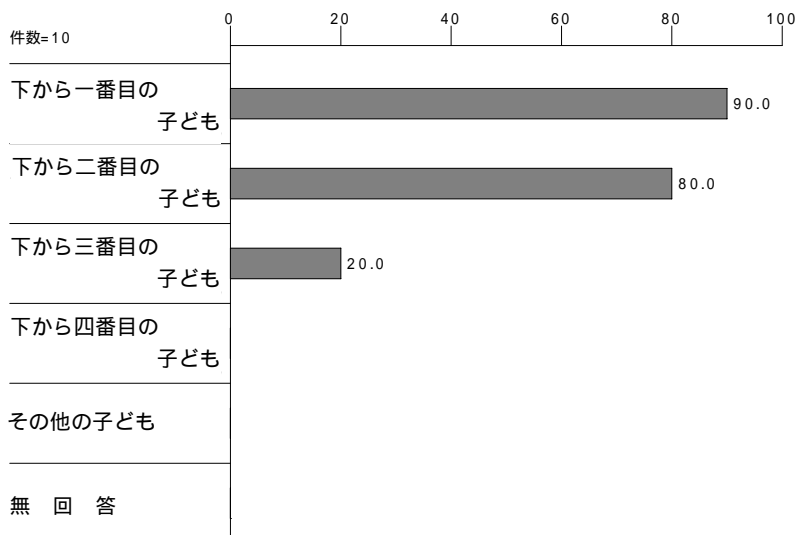
問6土曜日(2)希望時間帯(終了)〔%〕



[ 土曜日の利用を希望する対象児 ] □土曜日の利用希望者を対象

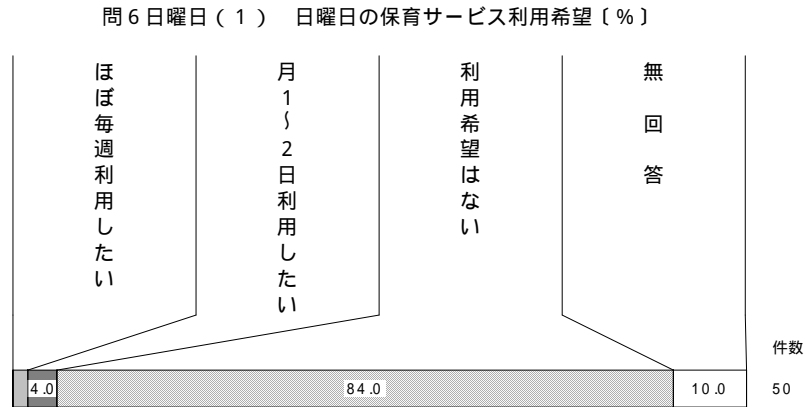
- ⇒ 「下から一番目の子ども」が90%と最も多く、ついで「下から二番目の子ども」が80%となっている。

問6土曜日(3) 利用希望対象児〔%・複数回答〕



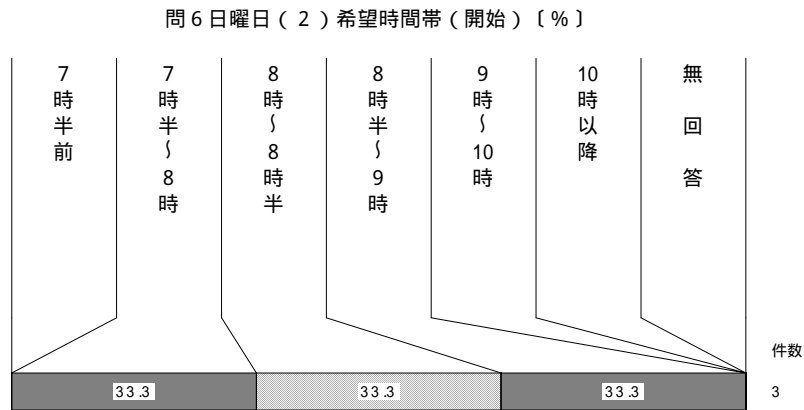
問 6-2 日曜日の保育サービス利用希望

- ➡ 「利用希望はない」が 84%と大半を占めており、「利用希望者（「ほぼ毎週利用したい」と「月 1～2 日利用したい」との合計）」は 6%となっている。

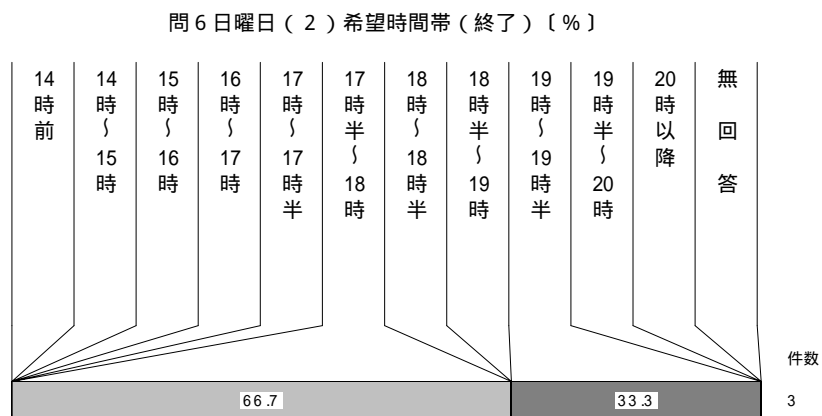


〔日曜日の希望時間帯〕 □日曜日の利用希望者を対象

- ➡ 件数はわずかであるが、開始時間は「7時半～8時」「8時～8時半」「8時半～9時」が同率で 33%となっている。

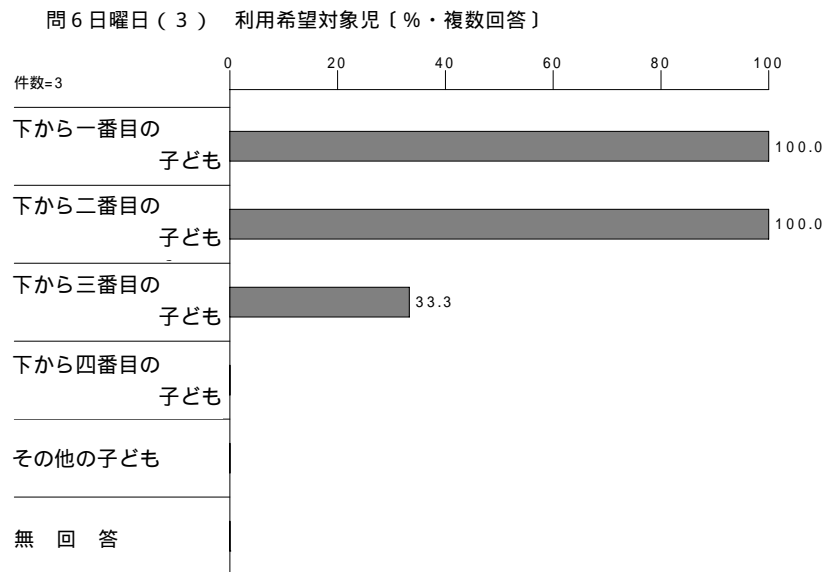


- ➡ 終了時間は、「17時半～18時」が 67%と多くなっている。



[ 日曜日の利用を希望する対象児 ] □日曜日の利用希望者を対象

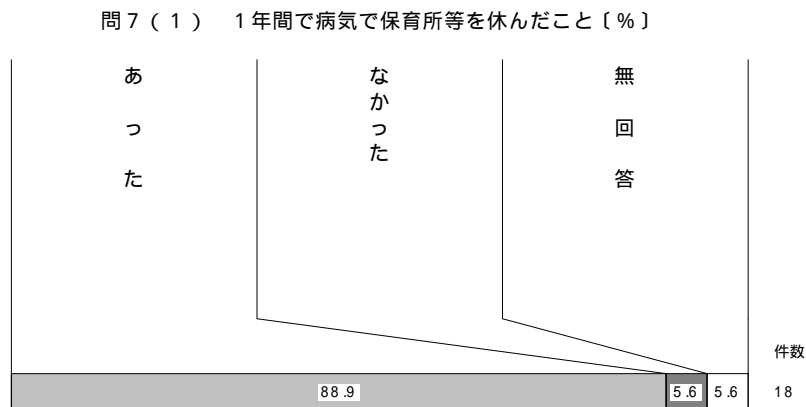
⇒ 件数はわずかであるが、「下から一番目の子ども」「下から二番目の子ども」がともに 100%となっている。



#### 4 子どもが病気の時の対応について

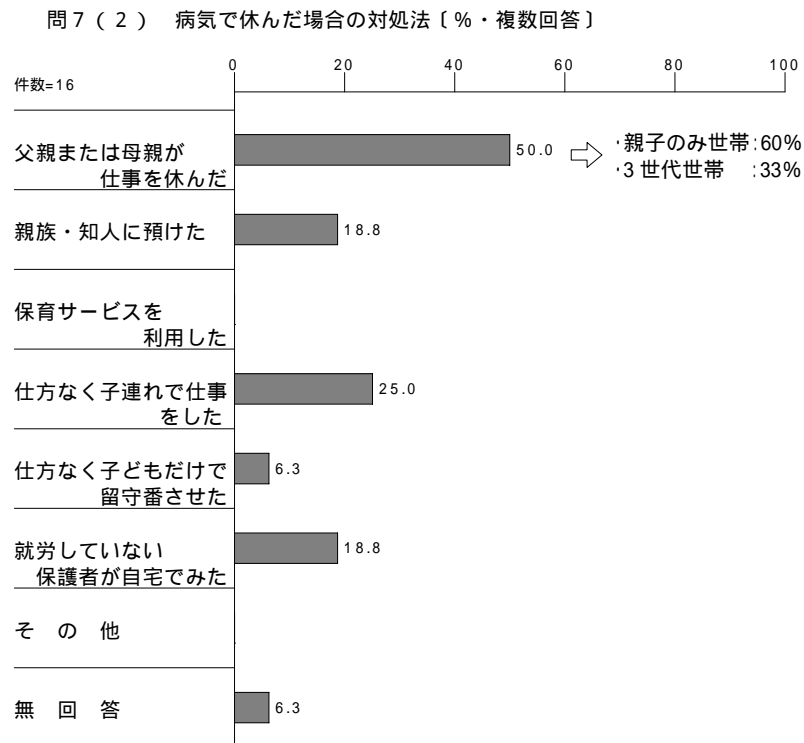
問7 病気で保育所等を休んだ経験の有無 □保育所、幼稚園、認可外保育施設の利用者

⇒ この1年間に、子どもが病気で保育所、幼稚園、認可外保育施設（認定・認証保育施設や事業所内保育施設を含む）を休まなければならなかったことが「あった」が 89%と大半を占めており、「なかった」は 6%となっている。



[ 病気で休んだ場合の対処法 ] □病気で保育所等を休んだ人

- ⇒ 「父親または母親が仕事を休んだ」が50%と最も多く、ついで「仕方なく子連れで仕事をした」が25%となっている。
- ⇒ 親子のみ世帯は「父親または母親が仕事を休んだ」が多く、60%となっている。



- ⇒ 各対処法により日数は異なるが、全般的に「10日以上」の長い期間となっている。

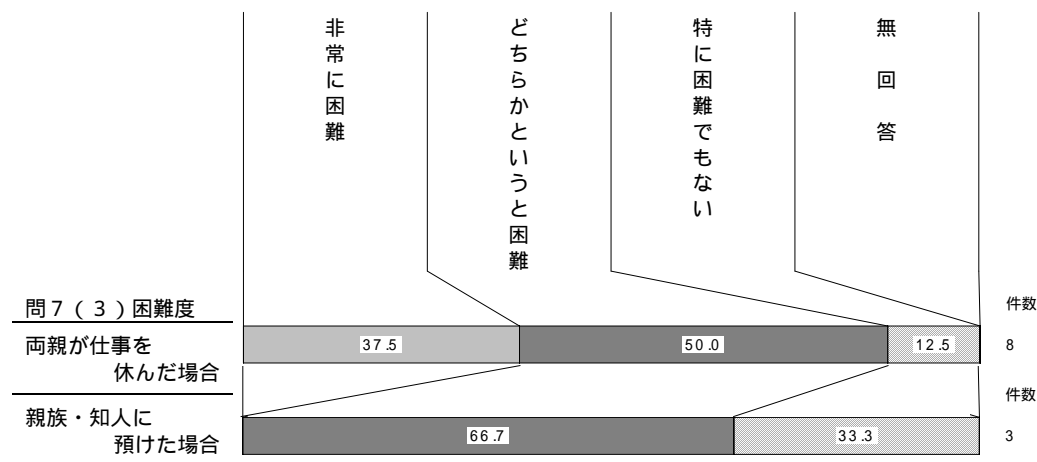
(%)

病気で休んだ場合の日数	全体(件)	1~4日	5~9日	10~14日	15日以上	無回答
父親または母親が仕事を休んだ日数	8	25.0	12.5	25.0	37.5	-
親族・知人に預けた日数	3	33.3	-	66.7	-	-
保育サービスを利用した日数	-	-	-	-	-	-
仕方なく子連れで仕事をした日数	4	-	-	50.0	25.0	25.0
仕方なく子どもだけで留守番させた日数	1	-	100.0	-	-	-
就労していない保護者が自宅でみた日数	3	-	33.3	-	33.3	33.3
その他の日数	-	-	-	-	-	-

[ 困難度 ] □両親が仕事を休んだ人及び親族・知人に預けた人

- ⇒ 両親が仕事を休んだ場合、親族・知人に預けた場合、いずれも件数はわずかであるが、“困難と感じている割合（「非常に困難」と「どちらかという困難」との合計）”が高く、両親が仕事を休んだ場合は 88%、親族・知人に預けた場合は 67%となっている。

問 7 ( 3 ) 両親が仕事を休んだ困難度〔 % 〕



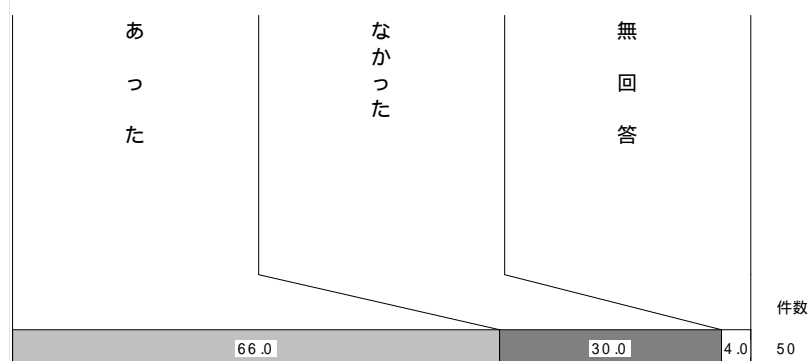
## 5 一時預かりについて

問 8 急用等で育児できなかった場合について

[ 急用等で育児ができなかった経験の有無 ]

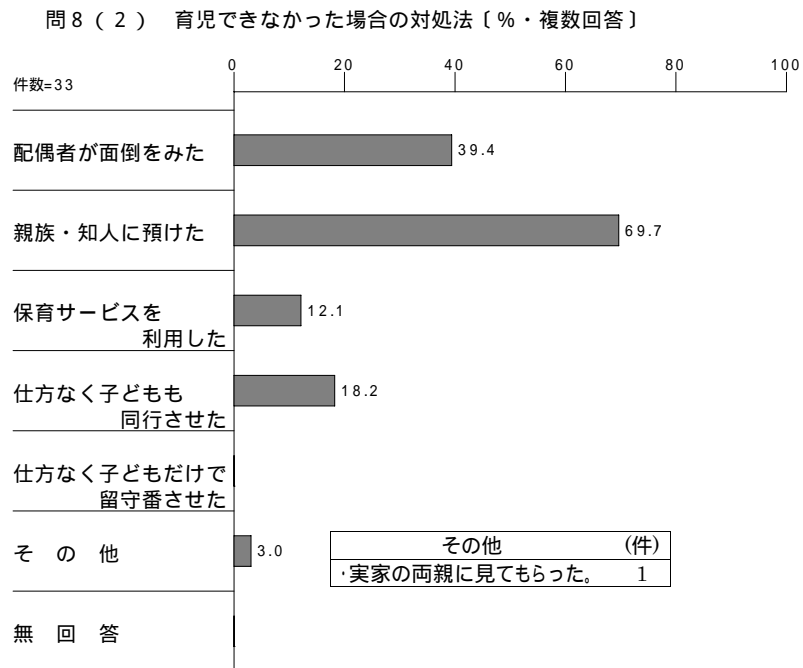
- ⇒ この 1 年間に、平日 / 土・休日に関係なく、緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）で、日中子どもの面倒をみられなくなったことが「あった」が 66%と多く、「なかった」は 30%となっている。

問 8 ( 1 ) 1 年間で急用等で育児できなかったこと〔 % 〕



[ 育児できなかった場合の対処法 ] □ 急用等で育児ができなくなった経験のある人を対象

⇒ 「親族・知人に預けた」が70%と最も多く、ついで「配偶者が面倒をみた」が39%となっている。



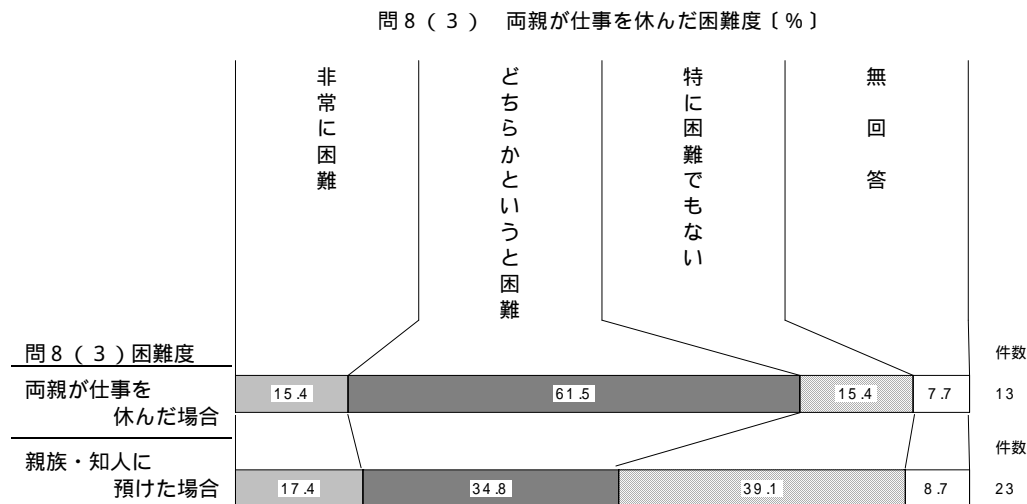
⇒ 対処法により日数は異なるが、全般的に「1～4日」が多くなっている。

(%)

育児ができなかった日数	全体	1～4日	5～9日	10～14日	15日以上	無回答
配偶者が面倒をみた日数	13	69.2	15.4	-	7.7	7.7
親族・知人に預けた日数	23	56.5	21.7	8.7	4.3	8.7
保育サービスを利用した日数	4	25.0	50.0	-	25.0	-
仕方なく子どもも同行させた日数	6	66.7	16.7	16.7	-	-
仕方なく子どもだけで留守番させた日数	-	-	-	-	-	-
その他の日数	1	100.0	-	-	-	-

[ 困難度 ] □ 配偶者が面倒をみた、親族・知人に預けた人を対象

⇒ “困難と感じている割合(「非常に困難」と「どちらかという困難」との合計)”が高く、両親が仕事を休んだ場合は77%、親族・知人に預けた場合は52%にのぼる。



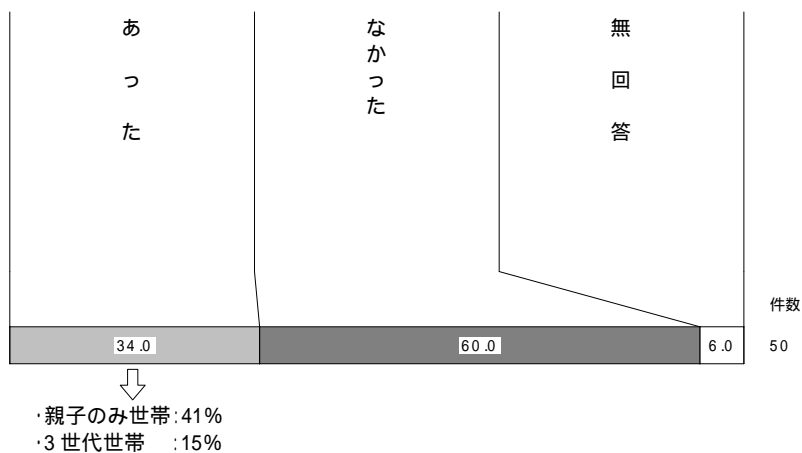


問9 泊りがけで子どもを預けた場合

[ 泊りがけで子どもを預けた経験の有無 ]

- この1年間に、保護者の用事などにより就学前の子どもを泊りがけで家族以外に預けなければならないことが「なかった」が60%と多く、「あった」は34%となっている。
- 親子のみ世帯は「あった」が比較的多く、41%にのぼる。

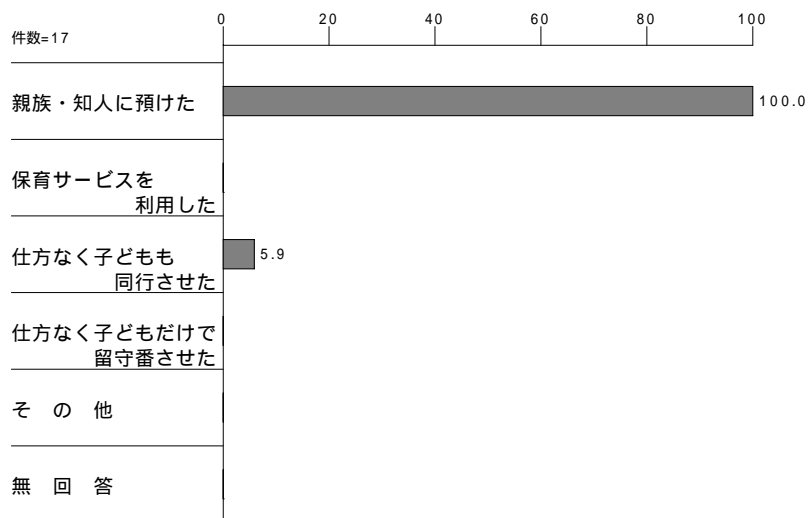
問9(1) 1年間で泊りがけで子どもを預けたこと〔%〕



[ 子どもを預けた場合の対処法 ] □ 泊りがけで子どもを預けた経験のある人

- 全員が「親族・知人に預けた」と回答しており、100%となっている。

問9(2) 子どもを預けた場合の対処法〔%・複数回答〕



- 泊りがけで子どもを預けた経験のある人全員が対処した方法である親族・知人に預けた日数は「1~4泊」が多く41%となっている。

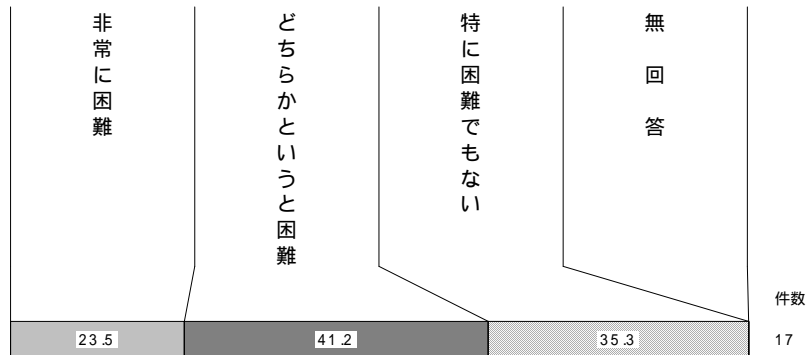
(%)

子どもを預けた泊数	全体(件)	1~4泊	5~9泊	10~14泊	15泊以上	無回答
親族・知人に預けた日数	17	41.2	23.5	5.9	11.8	17.6
保育サービスを利用した日数	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもも同行させた日数	1	-	-	-	100.0	-
仕方なく子どもだけで留守番させた日数	-	-	-	-	-	-
その他の日数	-	-	-	-	-	-

[ 困難度 ] □ 親族・知人に預けた人

- ⇒ 「どちらかという困難」が 41%と多く、“困難と感じている割合（「非常に困難」と「どちらかという困難」との合計）」は 65%にのぼる。

問 9 ( 3 ) 両親・知人に預けた困難度〔 % 〕

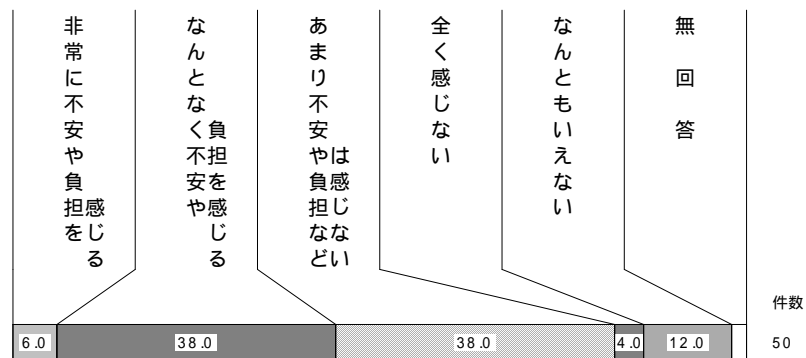


## 6 子育てに関する悩みや不安感について

問 10 子育ての不安度・負担度

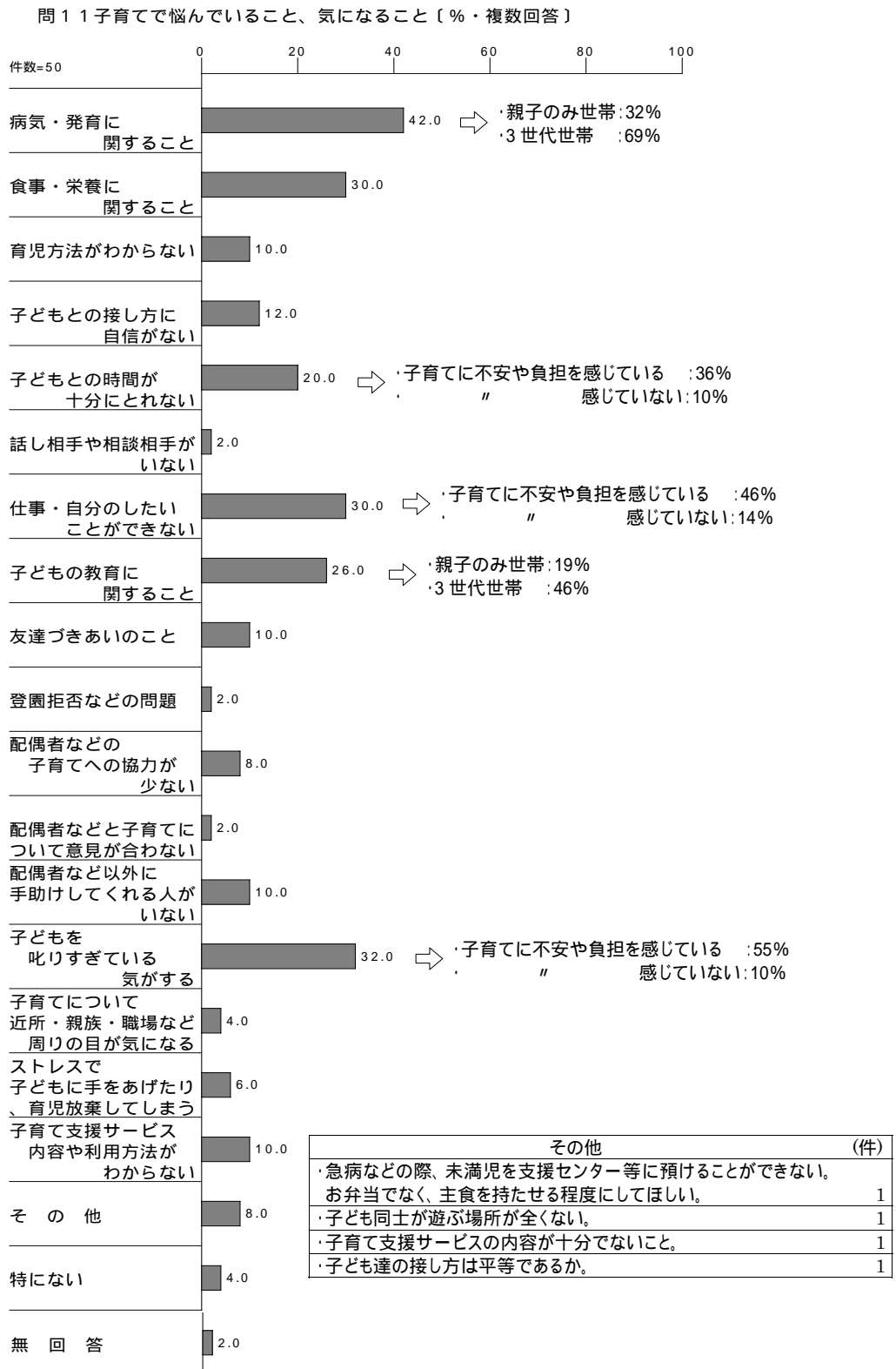
- ⇒ 「なんとなく不安や負担を感じる」「あまり不安や負担などは感じない」が 38%と同率となっているが、“子育てに不安や負担を感じている割合「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」との合計”は 44%となっている。

問 10 子育ての不安度・負担度〔 % 〕



問 11 子育てで悩んでいることや気になること

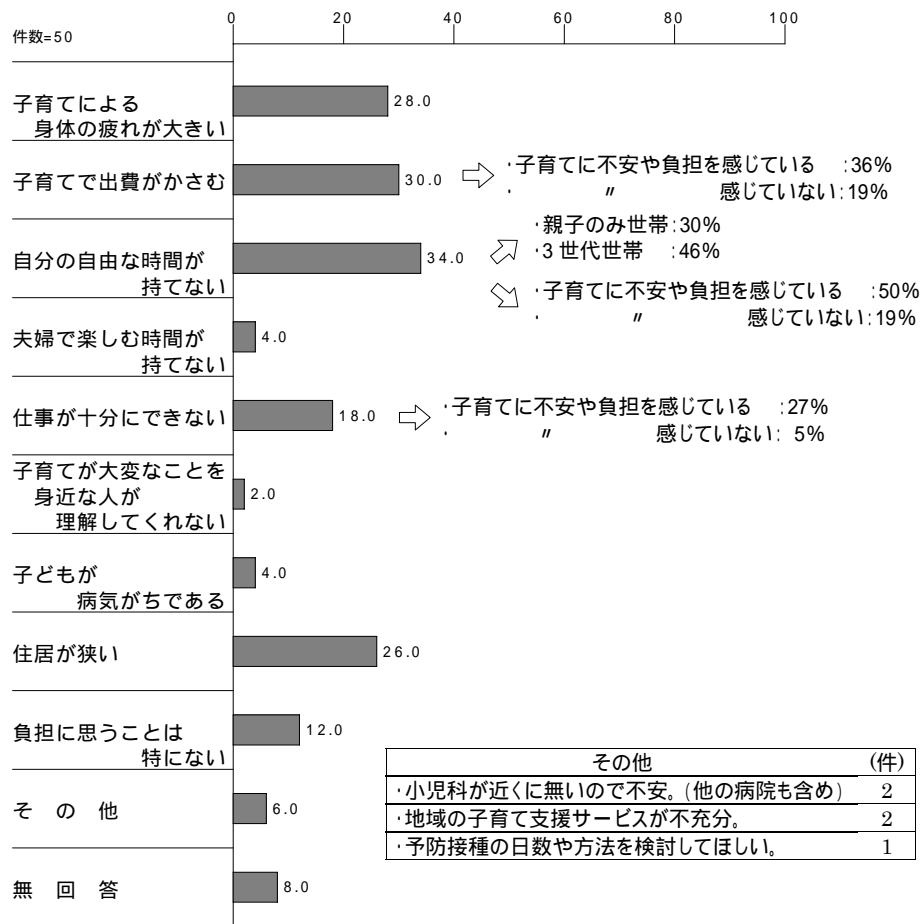
- ① 「病気・発育に関すること」が 42%と最も多く、ついで「子どもを叱りすぎている気がする」が 32%、「食事・栄養に関すること」「仕事・自分のしたいことができない」が 30%となっている。
- ② 3 世代世帯は「病気・発育に関すること」が 69%、「子どもの教育に関すること」が 46%と多くなっている。
- ③ “子育てに不安や負担を感じている人(問 10)”は回答も全体的に多く、中でも「子どもを叱りすぎている気がする」は 55%にのぼり、「仕事・自分のしたいことができない」も 46%、「子どもとの時間が十分にとれない」は 36%と“不安等を感じていない人”との差異が大きい。



問 12 子育てで特に不安なことや悩んでいること

- ① 「自分の自由な時間が持てない」が 34%と最も多く、ついで「子育てで出費がかさむ」が 30%、「子育てによる身体の疲れが大きい」が 28%、「住居が狭い」が 26%となっている。
- ② 3 世代世帯は「自分の自由な時間が持てない」が 46%と多くなっている。
- ③ “子育てに不安や負担を感じている人(問 10)”は回答も全体的に多く、中でも「自分の自由な時間が持てない」は 50%にのぼり、「子育てで出費がかさむ」も 36%、「仕事が十分にできない」は 27%と“不安等を感じていない人”との差異が大きい。

問 12 子育てで不安なことや悩んでいること〔%・複数回答〕

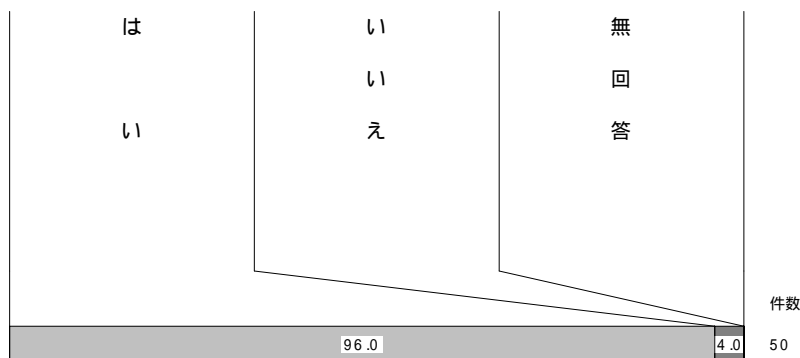


問 13 子育てについて気軽に相談できる人

[ 相談相手の有無 ]

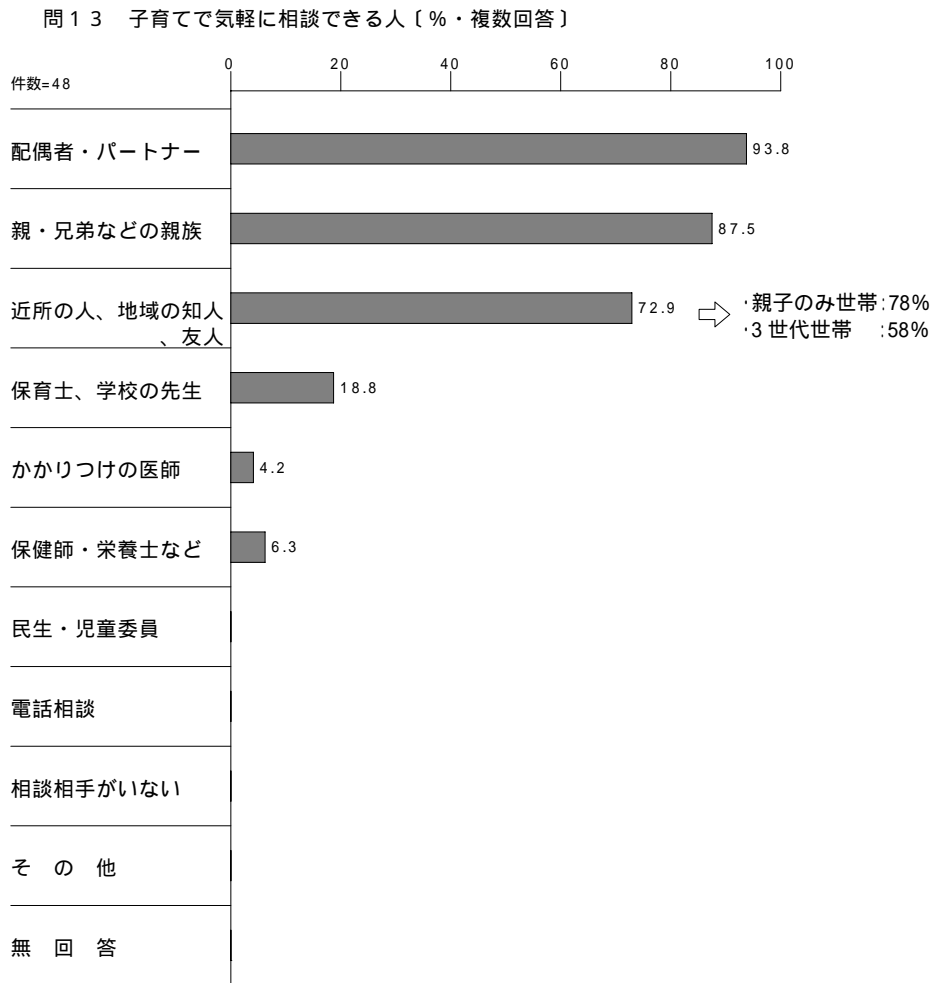
- ① 相談できる人が「いる(はい)」が 96%とほとんどを占めている。

問 13 子育てで気軽に相談できる人の有無〔%〕



[子育てで気軽に相談できる人] □相談相手がいる人

- ⇒ 「配偶者・パートナー」が94%と最も多く、ついで「親・兄弟などの親族」が88%、「近所の人、地域の知人、友人」が73%となっている。
- ⇒ 親子のみ世帯は「近所の人、地域の知人、友人」が78%と多い。

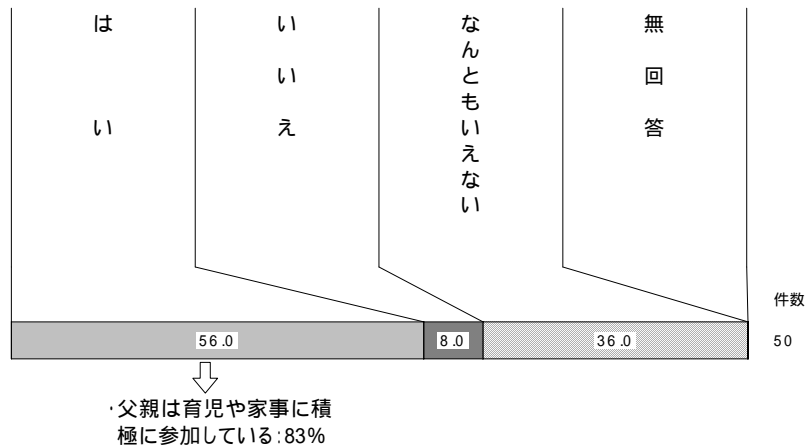


## 7 母子保健計画の見直しに関する項目について

問 14 母親がゆったりとした気分で子どもと接する時間の有無

- ☞ 母親がゆったりとした気分で子どもと接する時間が「ある(はい)」は 56%と半数を超えているが、「なんともいえない」は 36%にのぼる。
- ☞ “父親が育児や家事に積極的に参加している人(問 18~21)”は、件数はわずかなものの「はい」多く、83%にのぼる。

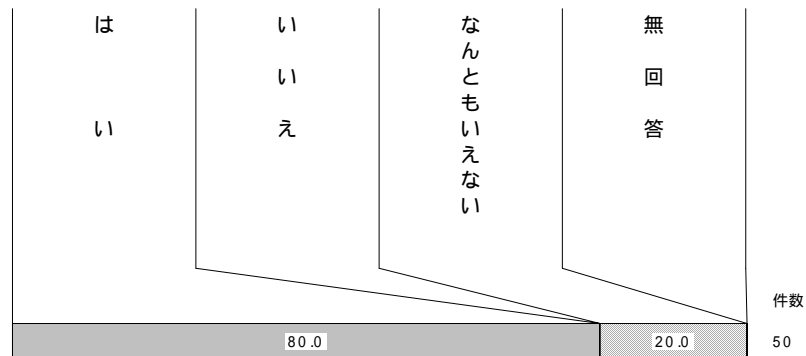
問14母親がゆったりとした気分で子どもと接する時間の有無〔%〕



問 15 母親の自分のために使える時間

- ☞ 母親が自分のために使える時間が「ある(はい)」が 80%と多く、「なんともいえない」が 20%で、「いいえ」の回答はみられない。

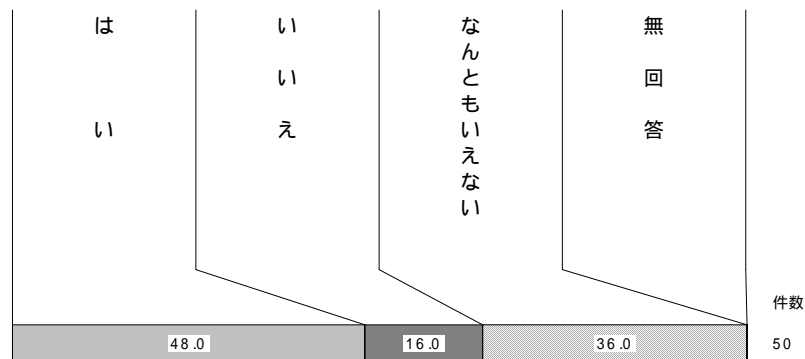
問 15 母親が自分のために使える時間があるか〔%〕



問 16 育児についての自信

- ➡ 育児に自信がもてないことが「ある(はい)」が48%と半数近くで、「なんともいえない」は36%、「いいえ」は16%となっている。

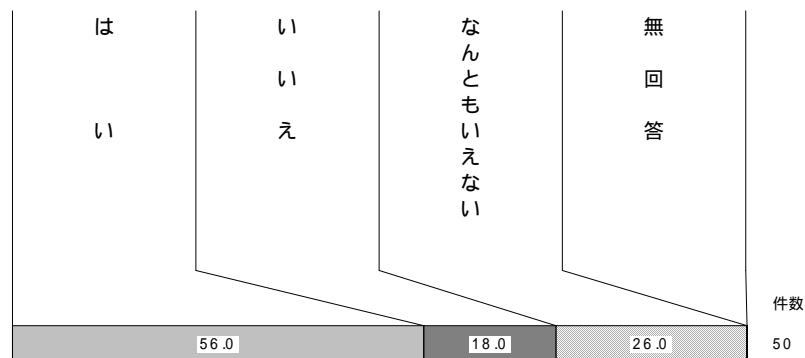
問 16 育児に自信がもてないことがあるか〔%〕



問 17 子育ての困難度

- ➡ 子育てに困難を感じる事が「ある(はい)」が56%と半数を超え、「なんともいえない」は26%、「いいえ」は18%となっている。
- ➡ “父親が育児や家事に積極的に参加している人(問 18~21)”は、件数はわずかなものの「いいえ」の割合が高く、50%となっている。

問 17 子育てに困難を感じるか〔%〕

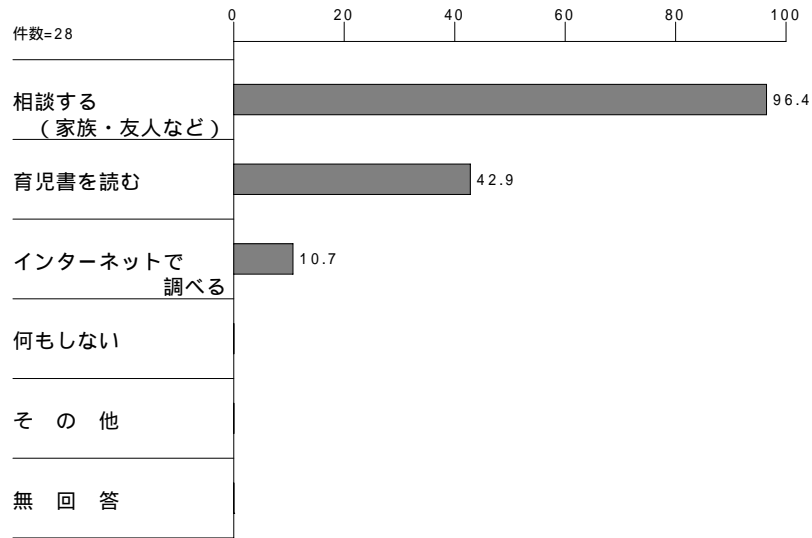


↓  
・父親は育児や家事に積極的に参加している:50%

[子育てに困難を感じる際の解決方法] □子育てに困難を感じている人

☞ 「相談する」が96%とほとんどで、「育児書を読む」が43%となっている。

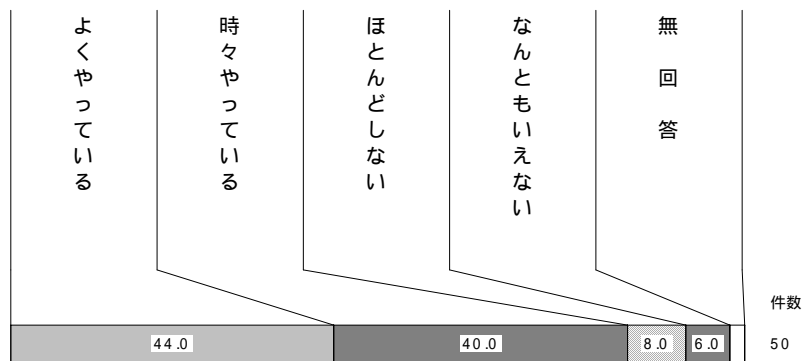
問17 子育てに困難を感じる際の解決方法〔%・複数回答〕



問18 父親の育児への参加

☞ 「よくやっている」が44%と最も多く、「時々やっている」が40%と続き、「育児に参加している割合(「よくやっている」と「時々やっている」との合計)」は84%にのぼる。

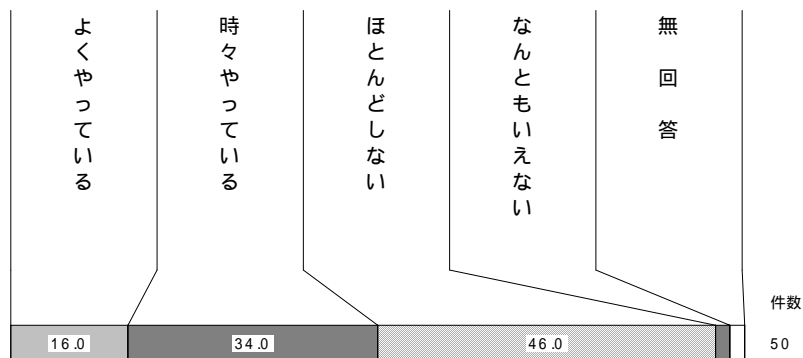
問18 父親の育児について〔%〕



問19 父親の家事への参加

☞ 「ほとんどしない」が46%と最も多く、「家事に参加している割合(「よくやっている」と「時々やっている」との合計)」は50%となっている。

問19 父親の家事について〔%〕

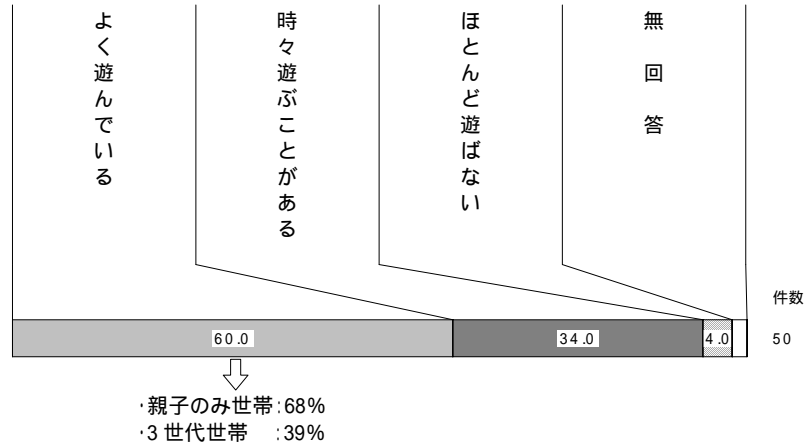




問 20 父親と子どもとの遊び

- ➡ 「よく遊んでいる」が60%と最も多く、「時々遊ぶことがある」が34%と続いており、“父親が子どもと遊んでいる割合（「よく遊んでいる」と「時々遊ぶことがある」との合計）”は94%とほとんどとなっている。
- ➡ 親子のみ世帯は「よく遊んでいる」が68%と特に多くなっている。

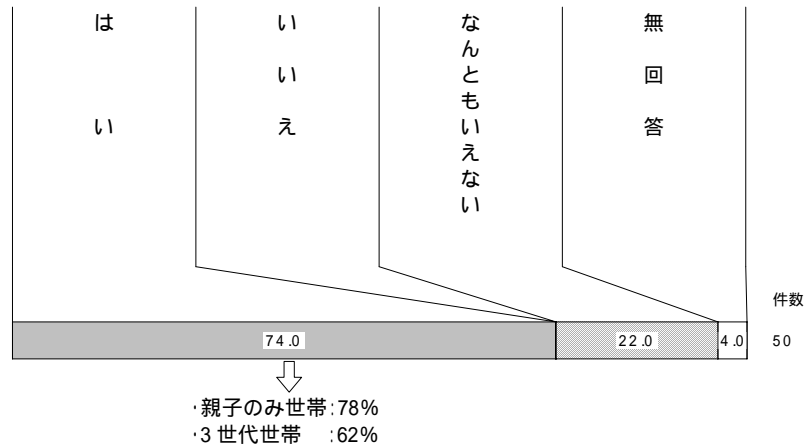
問 2 0 父親は子供と遊んでいるか〔%〕



問 21 父親との子育てについての話し合い

- ➡ 父親と子育てについて「話し合っている（はい）」が74%と大半を占めており、「話し合っていない（いいえ）」の回答はみられない。
- ➡ 親子のみ世帯は「はい」が多く、78%となっている。

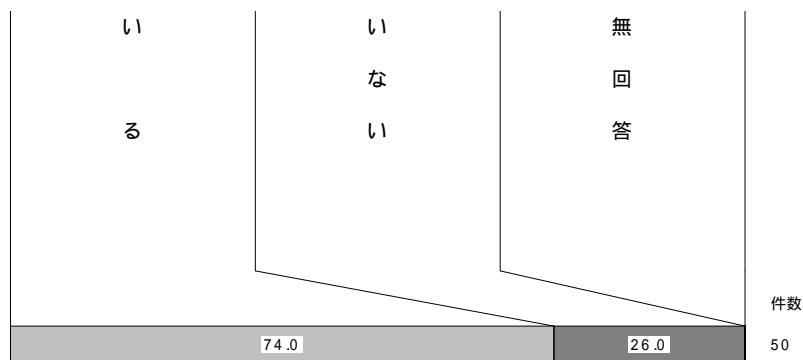
問 2 1 父親との子育てについての話し合い〔%〕



問 22-1 家族における喫煙者の有無

⇒ 「いる」が74%と大半を占めており、「いない」は26%となっている。

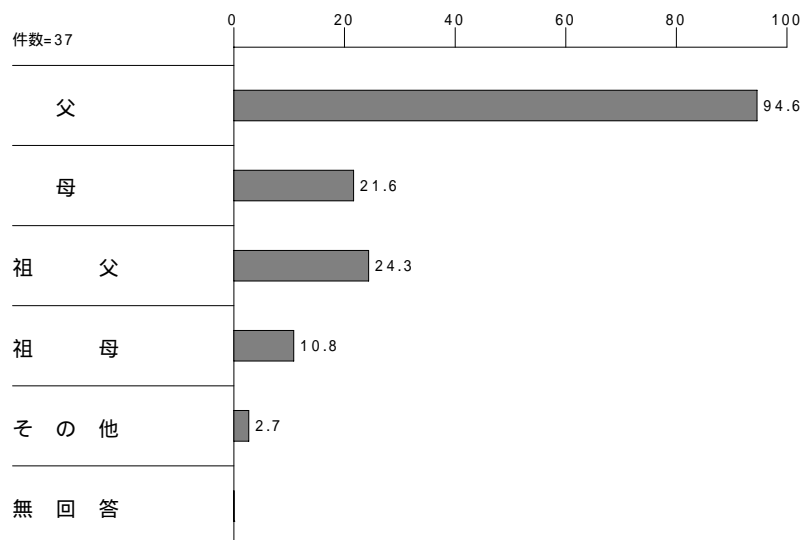
問 2 2 家族の喫煙状況〔%〕



【家族の喫煙者】 □ 家族に喫煙者のいる世帯

⇒ 「父」が95%とほとんどで、その他では「祖父」が24%、「母」が22%となっている。

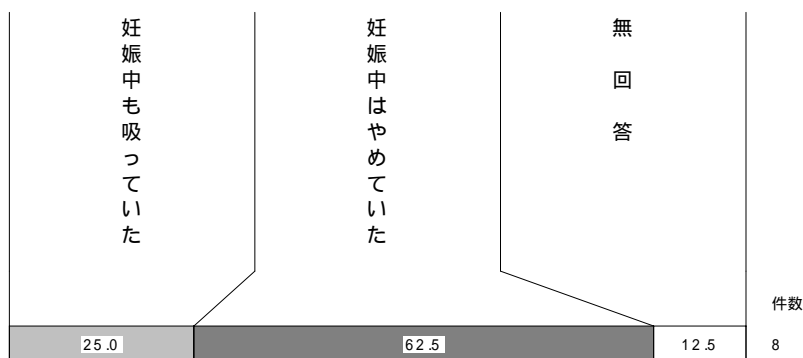
問 2 2 家族の喫煙者〔%・複数回答〕



問 22-2 母の妊娠中の喫煙状況 □ 母親が喫煙習慣のある世帯

⇒ 「妊娠中はやめていた」が63%と多く、「妊娠中も吸っていた」は25%となっている。

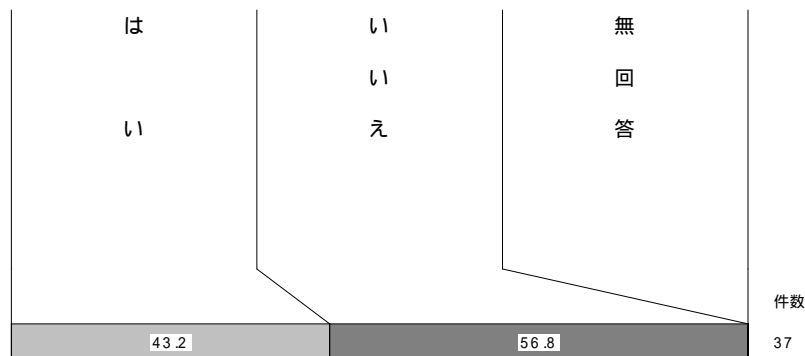
問 2 2 母の妊娠中の喫煙状況〔%〕



問 23 子どもの前での喫煙 □家族の中で喫煙習慣のある世帯

- ☞ 喫煙者は子どもの前で「吸わないようにしている(はい)」が 43%で、「いいえ」が 57%と上回っている。

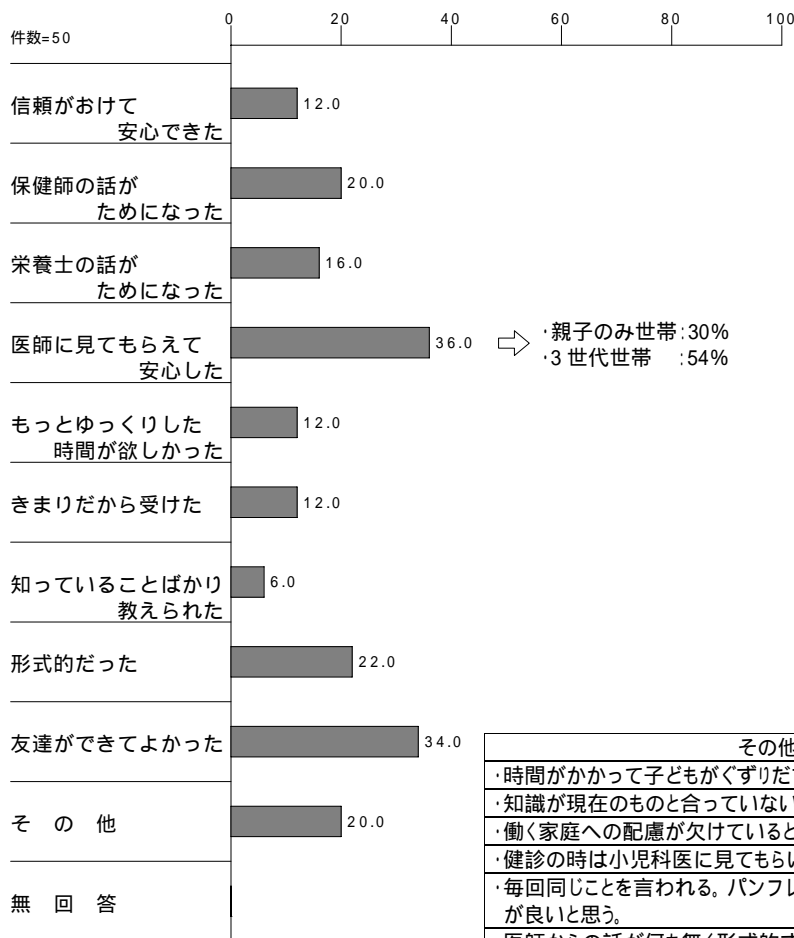
問 2 3 喫煙者の子供の前での禁煙について〔%〕



問 24 乳幼児健診受診の感想

- ☞ 「医師に見てもらえて安心した」が 36%、「友達ができてよかった」が 34%と多く、乳幼児健診について肯定的な意見が比較的多くみられる。
- ☞ 3世帯世帯は「医師に見てもらえて安心した」が 54%と多い。

問 2 4 乳幼児健診受診の感想〔%・複数回答〕

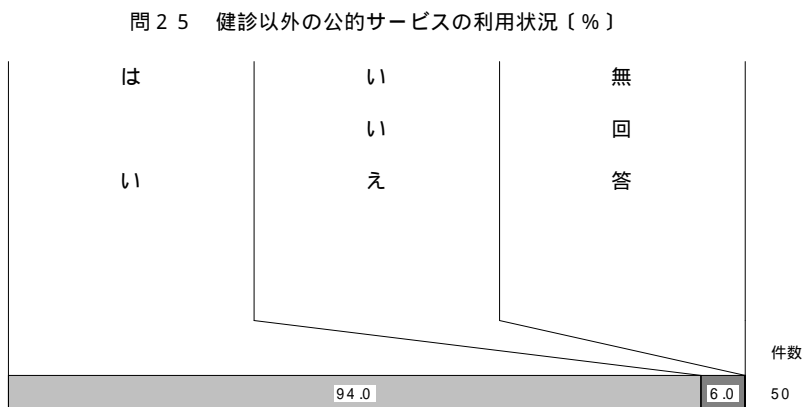


⇒ 親子のみ世帯:30%  
3世代世帯:54%

その他	(件)
・時間がかかって子どもがぐずりだす。	3
・知識が現在のものと合っていないことがあった。	1
・働く家庭への配慮が欠けていると思う。	1
・健診の時は小児科医に見てもらいたい。	1
・毎回同じことを言われる。パンフレットを配り時間を短縮した方が良いと思う。	1
・医師からの話が何も無く形式的すぎる。	1
・乳幼児健診は午前中の方がよい。午後は眠く機嫌も悪い。	1

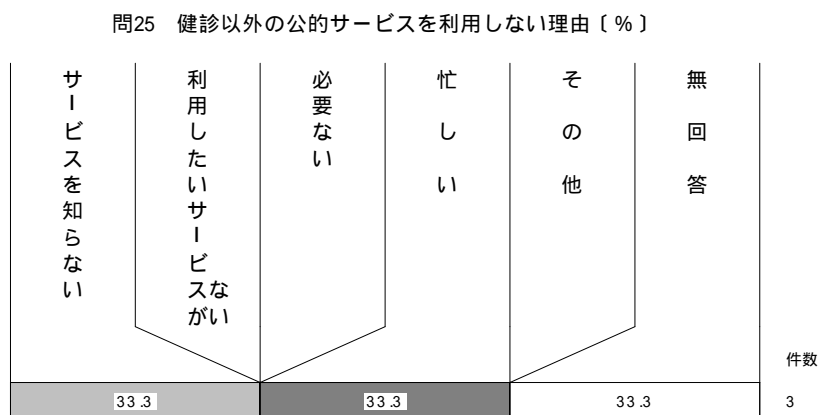
問 25 健診以外の公的サービスの利用状況

⇒ 「はい」がほとんどで94%となっている。



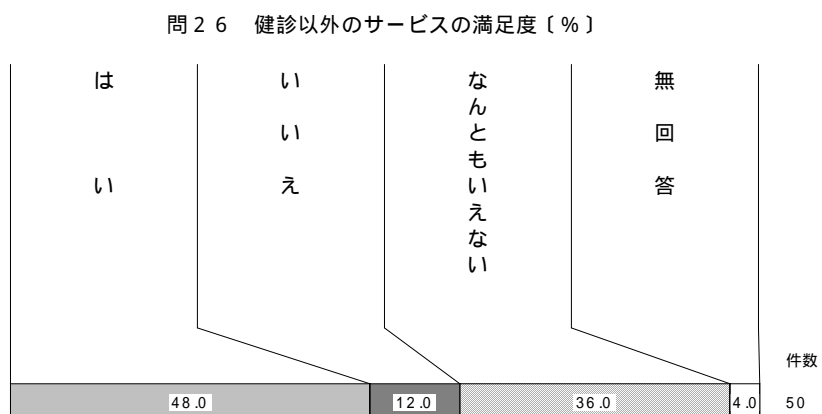
[ 健診以外の公的サービスを利用しない理由 ] □健診以外の公的サービスを利用していない世帯

⇒ 件数はわずかであるが、「サービスを知らない」「忙しい」が同率で33%となっている。



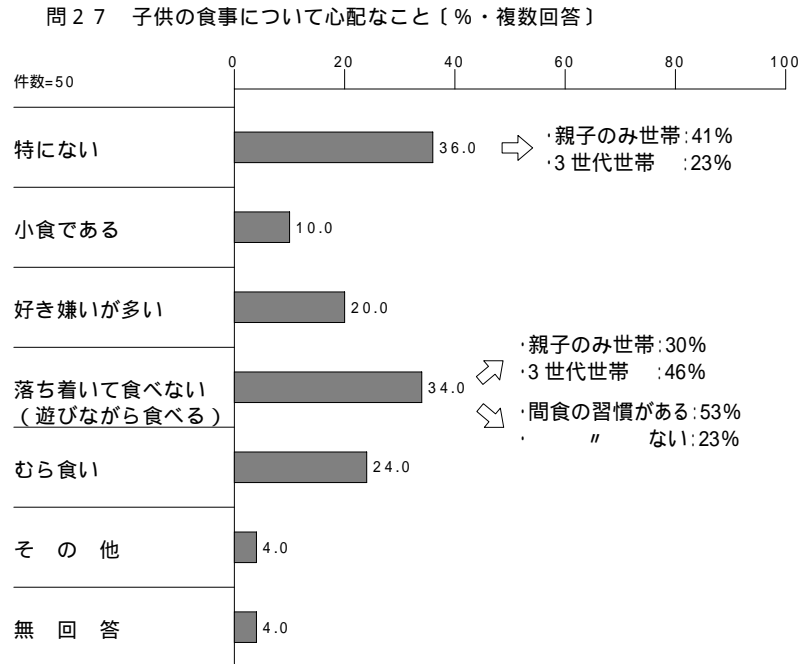
問 26 健診以外のサービスの満足度

⇒ 「はい」が48%と5割を割り、「なんともいえない」が36%となっている。



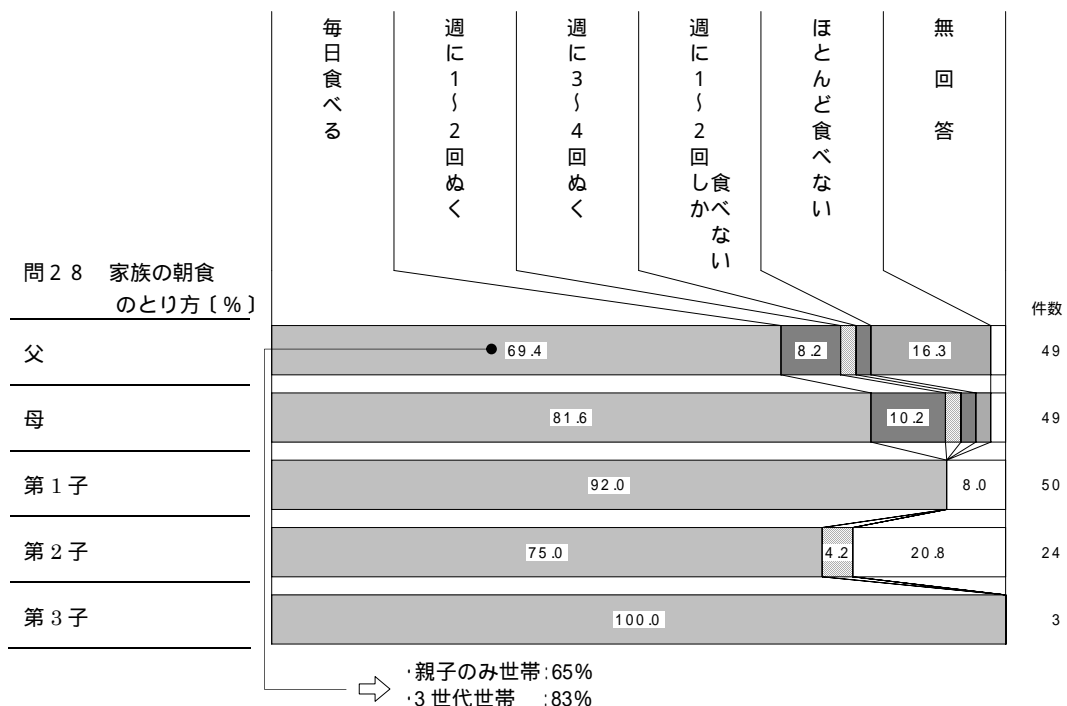
問 27 子どもの食事について心配なこと

- ① 「特にない」が 36%と多い。心配なこととしては、「落ち着いて食べない」が 34%と最も多く、ついで「むら食い」が 24%となっている。
- ② 親子のみ世帯は「特にない」が 41%であるが、3 世代世帯は「落ち着いて食べない」が 46%と多い。
- ③ “子どもが 1 日 3 回以上間食する人(問 29)”は「落ち着いて食べない」が特に多く、53%となっている。



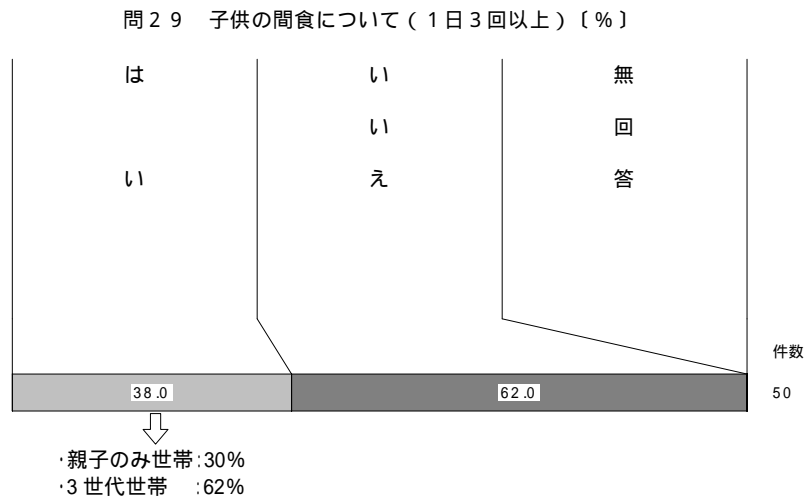
問 28 家族の朝食のとり方

- ① 家族の中では“父”が最も朝食を食べる割合が低く、「毎日食べる」は 69%で、「ほとんど食べない」が 16%となっている。子どもの達の摂取状況は、“第 1 子”と“第 3 子”は「毎日食べる」割合が高いが、“第 2 子”は低くなっている。
- ② 3 世代世帯の父は「毎日食べる」が 83%と多い。



問 29 子どもの間食について

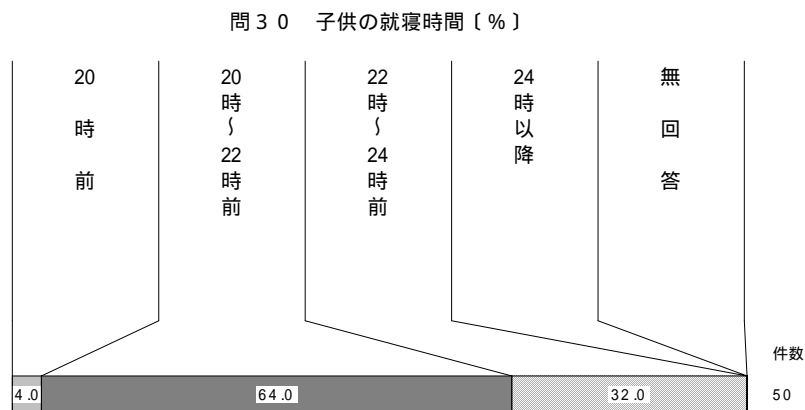
- ☞ 子どもが1日に3回以上、間食（甘味食品・ジュースなどの飲料）をとることは「ない（いいえ）」が62%と多く、「はい」は38%となっている。
- ☞ 3世代世帯は「はい」が62%と特に多くなっている。



問 30 子どもの就寝・起床時間

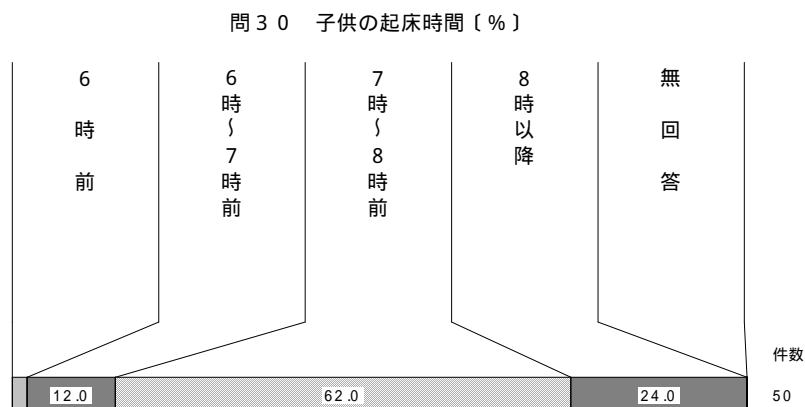
[就寝時間]

- ☞ 「20時～22時前」が64%と最も多く、ついで「22時～24時前」が32%となっている。



[起床時間]

- ☞ 「7時～8時前」が62%と大半を占めている。

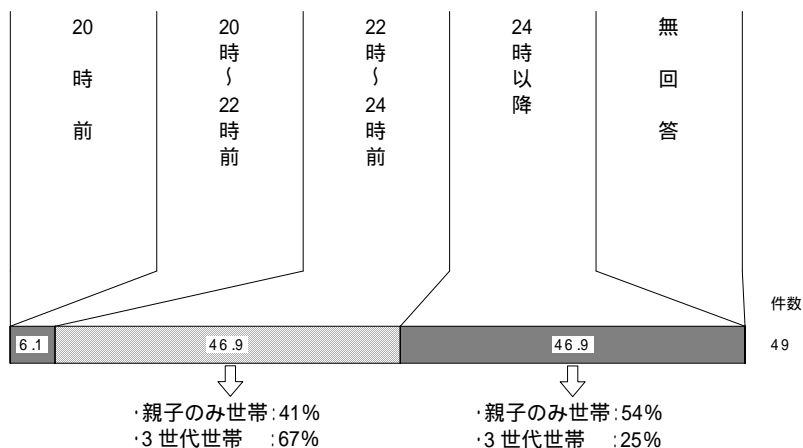


問 31-1 父親の就寝・起床時間 □父親のいる世帯

[ 就寝時間 ]

- ① 「22時～24時前」「24時以降」が同率で47%となっている。
- ② 3世代世帯は「22時～24時」が67%、親子のみ世帯は「24時以降」が54%と多く、3世代世帯の方が就寝時間は早い傾向がみられる。

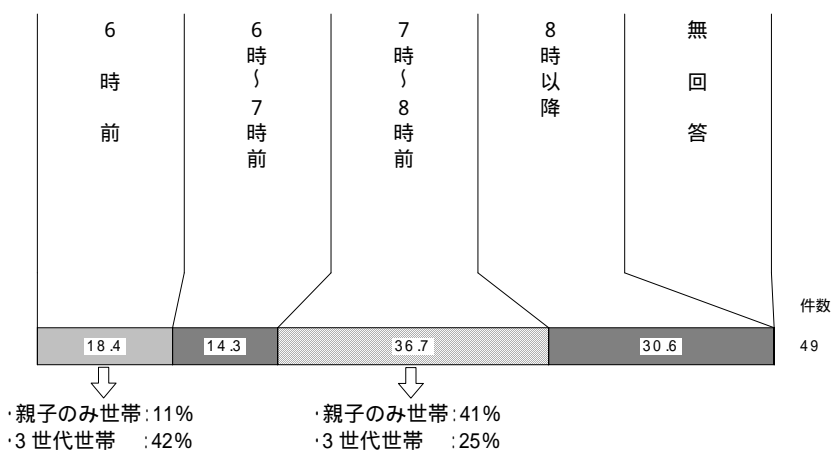
問 3 1 父親の就寝時間〔%〕



[ 起床時間 ]

- ① 「7時～8時前」が37%と最も多く、ついで「8時以降」が31%となっている。
- ② 3世代世帯は「6時前」が42%、親子のみ世帯は「7時～8時半」が41%と多く、3世代世帯の方が起床時間が早い傾向がみられる。

問 3 1 父親の起床時間〔%〕

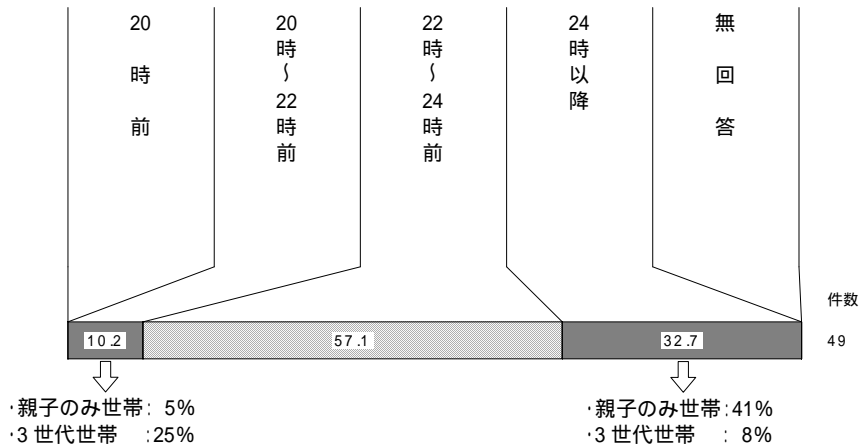


問 31-2 母親の就寝・起床時間 □母親のいる世帯を対象

[ 就寝時間 ]

- ➡ 「22時～24時前」が57%と最も多く、「24時以降」が33%と続いており、父親よりも早い時間帯がやや多くなっている。
- ➡ 3世代世帯は「20～22時」が25%、親子のみ世帯は「24時以降」が41%と多く、3世代世帯の方が就寝時間は早い傾向がみられる。

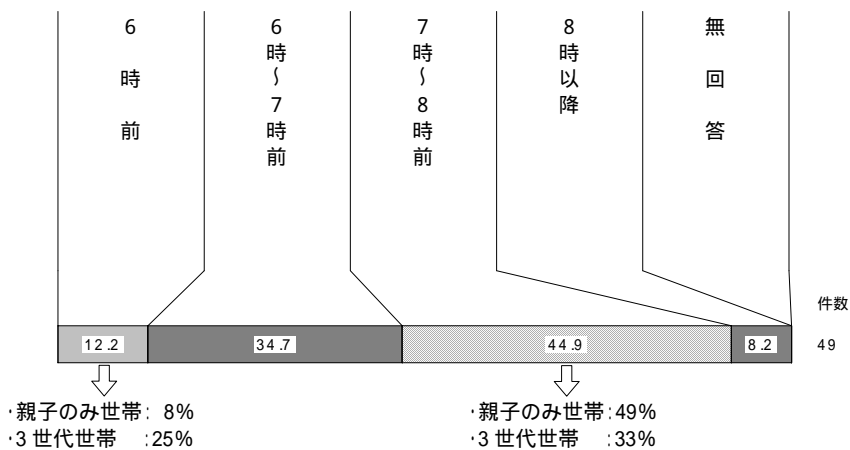
問 3 1 母親の就寝時間〔%〕



[ 起床時間 ]

- ➡ 「7時～8時前」が45%と最も多く、ついで「6時～7時前」が35%となっている。
- ➡ 3世代世帯は「6時前」が25%、親子のみ世帯は「7時～8時半」が49%と多く、3世代世帯の方が起床時間は早い傾向がみられる。

問 3 1 母親の起床時間〔%〕

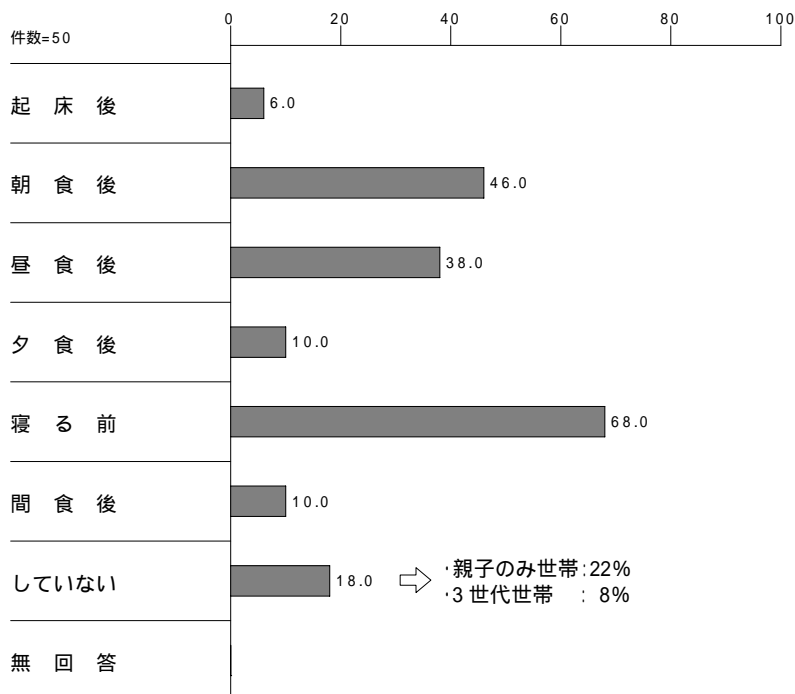




問 32 子どもが歯磨きをするとき

- ① 「寝る前」が68%と最も多く、ついで「朝食後」が46%、「昼食後」が38%となっている。なお、「していない」は全員0歳児となっている。
- ② 親子のみ世帯は「していない」が22%とやや多い。

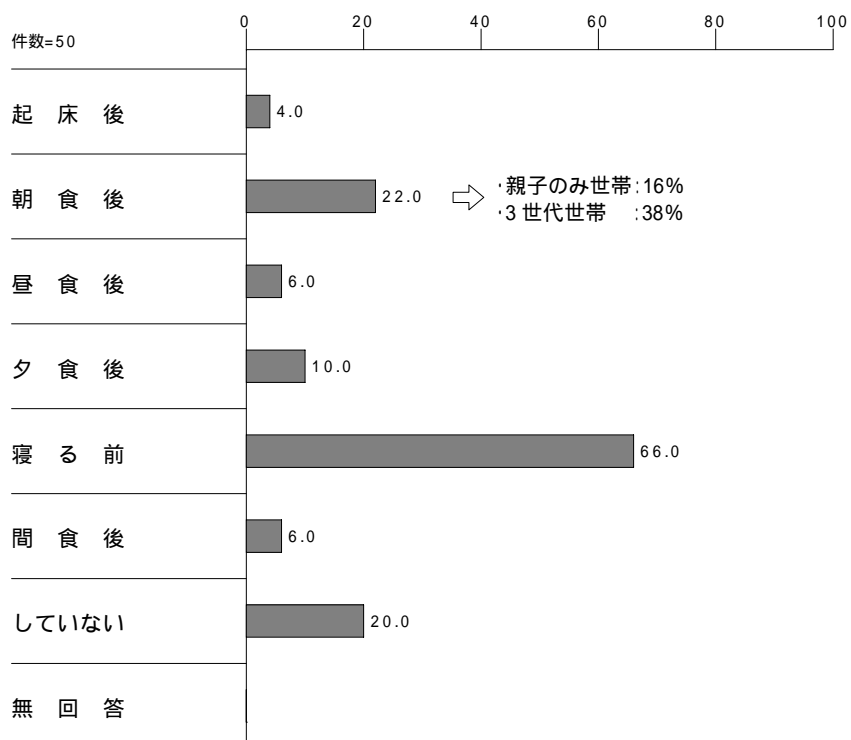
問 3 2 子供が歯磨きをするとき〔%・複数回答〕



問 33 仕上げ磨きをするとき

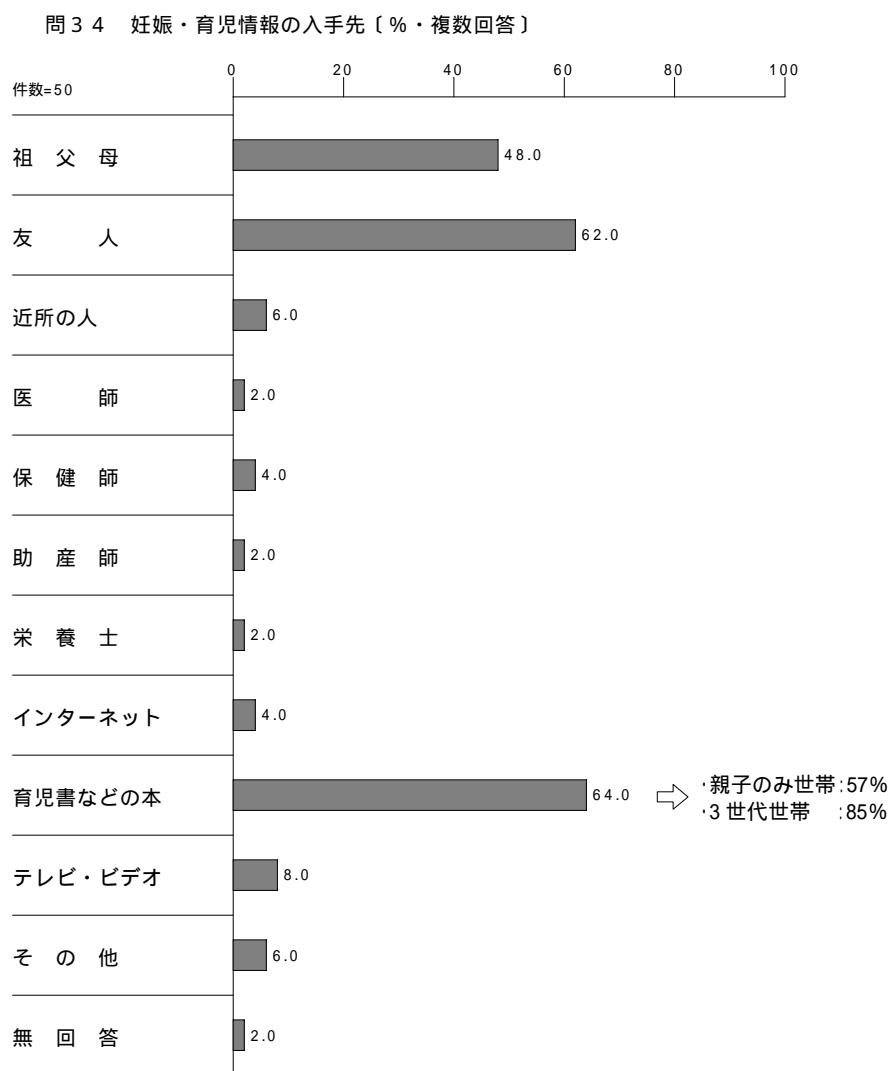
- ① 「寝る前」が66%と最も多く、ついで「朝食後」が22%、「していない」が20%となっているが、「していない」は全員0歳児である。
- ② 3世代世帯は「朝食後」が38%と比較的高い割合になっている。

問 3 3 仕上げ磨きをするとき〔%・複数回答〕



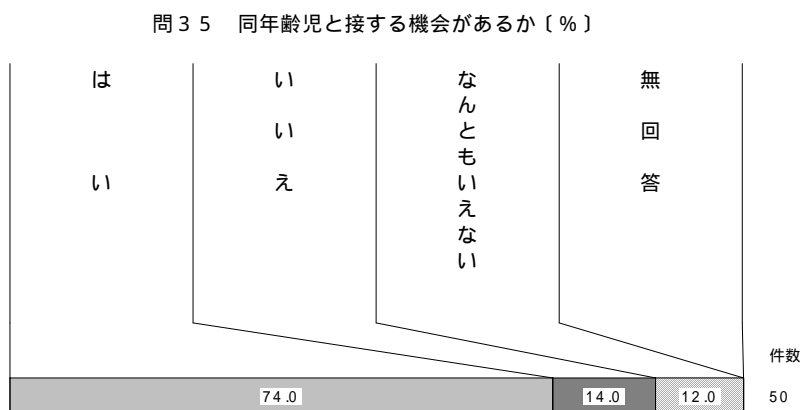
問 34 妊娠・育児情報の入手先

- ➡ 「育児書などの本」が64%、「友人」が62%と多く、「祖父母」も48%と半数近い。
- ➡ 3世代世帯は「育児書」が85%と特に多い。



問 35 同年齢児と接する機会

- ➡ 同年齢児と接する機会が「ある(はい)」が74%と大半を占めているが、「いいえ」「なんともいえぬ」も1割以上となっている。



## IV 小学生児童保護者調査

---

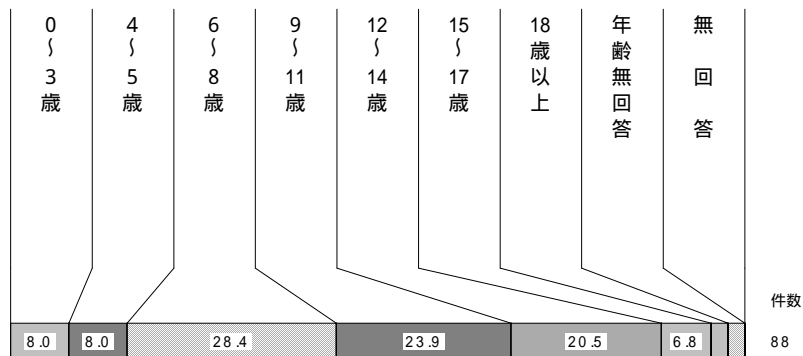


# 1 子どもと家族の状況について

## 問1 子ども全員の年齢

➡ 「6～8歳」が28%と最も多く、ついで「9～11歳」が24%、「12～14歳」が21%となっている。

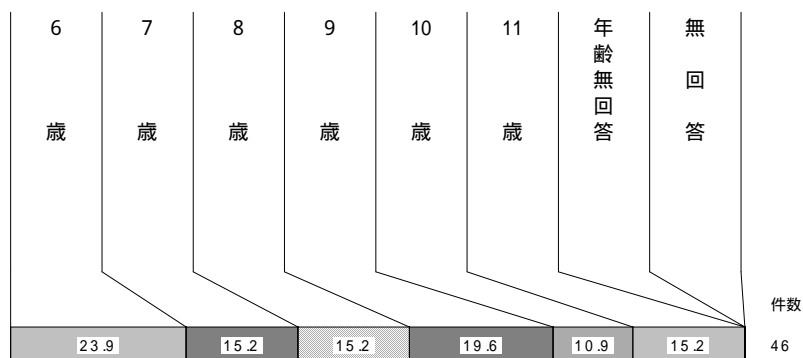
問1 子ども全員の年齢〔%〕



### [6歳以上の子ども全員の年齢]

➡ 「6歳」が24%と最も多く、ついで「9歳」が20%となっている。

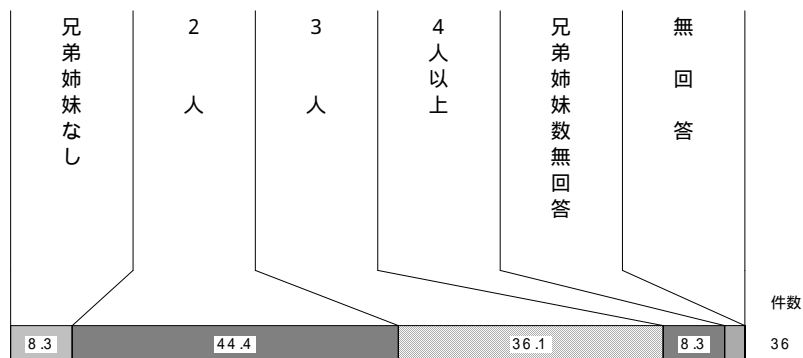
問1 子ども全員の年齢〔%〕



### [兄弟姉妹の人数]

➡ 「2人」が44%と最も多く、ついで「3人」が36%となっている。

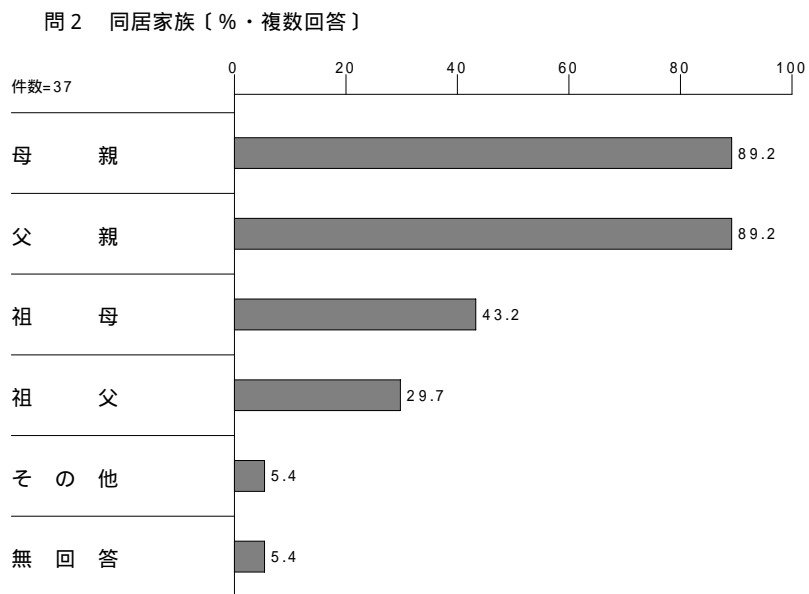
問1 兄弟姉妹の人数〔%〕



問2 世帯の状況

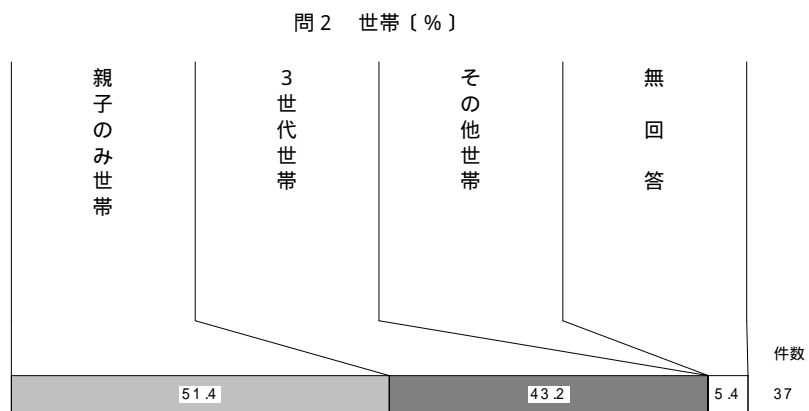
[同居家族]

- 「母親」「父親」が多く、いずれも89%となっている。「祖母」は43%、「祖父」は30%で、就学前児童よりも祖父母との同居の割合が高い。



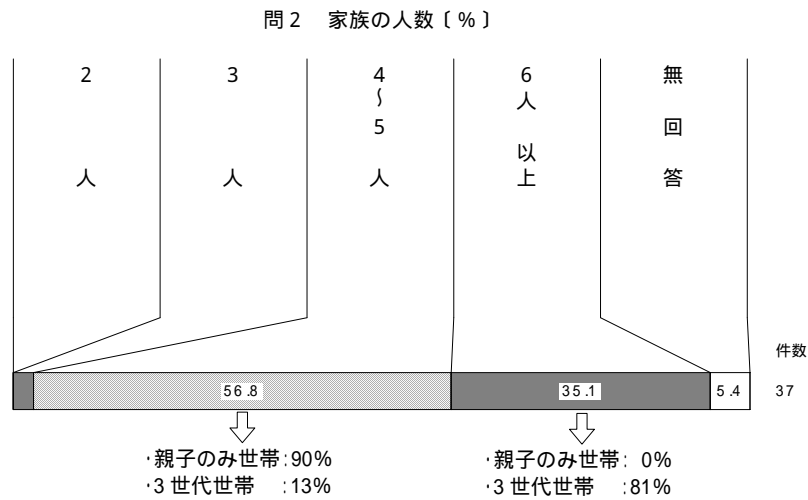
[世帯分類]

- 「親子のみ世帯」が51%、「3世代世帯」が43%となり、就学前児童よりも3世代世帯の割合が高い。



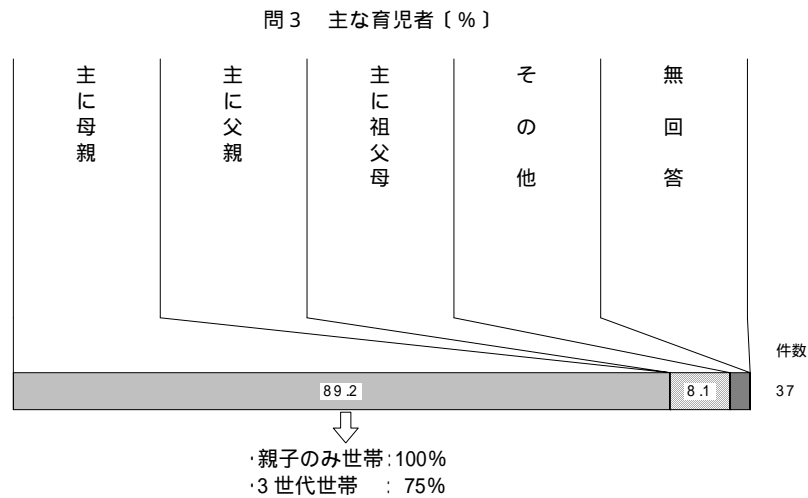
[ 家族の人数 ]

- ① 「4~5人」が57%と最も多く、ついで「6人以上」が35%となっている。
- ② 親子のみ世帯は「4~5人」がほとんどで90%となっている。3世代世帯は「5人以上」が多く、81%となっている。



問3 主な育児者

- ① 「主に母親」が89%と大半を占めている他は、「主に祖父母」が8%となっている。
- ② 親子のみ世帯は「主に母親」が100%で全員となっている。

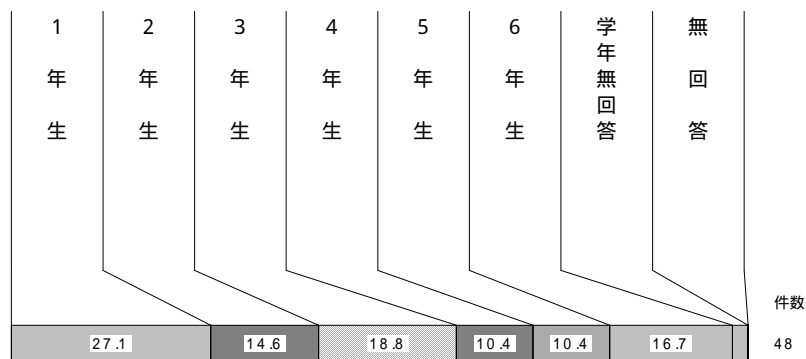


## 2 小学生児童の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について

### 問4-1 小学生児童の学年

☞ 「1年生」が27%と最も多く、ついで「3年生」が19%となっている。

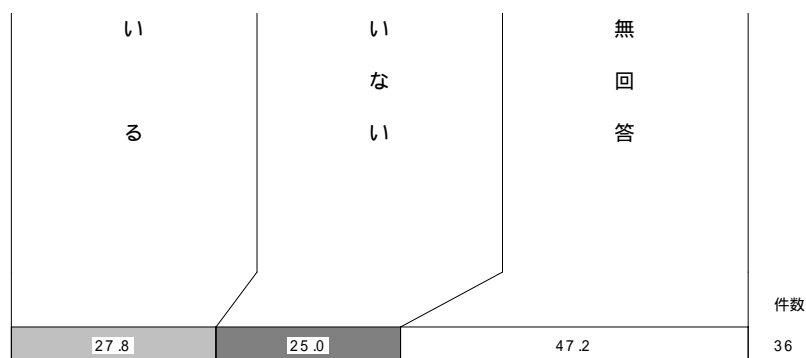
問4 子どもの学年〔%〕



### [下から二番目の子どもの有無(小学生)]

☞ 「いる」が28%で、「いない」の25%をやや上回っている。

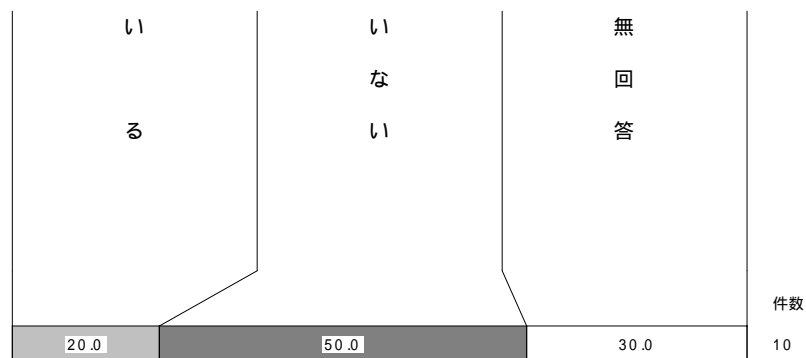
問4 下から二番目の子どもの有無〔%〕



### [下から三番目の子どもの有無(小学生)]

☞ 「いない」が50%と多く、「いる」は20%となっている。

問4 下から三番目の子どもの有無〔%〕

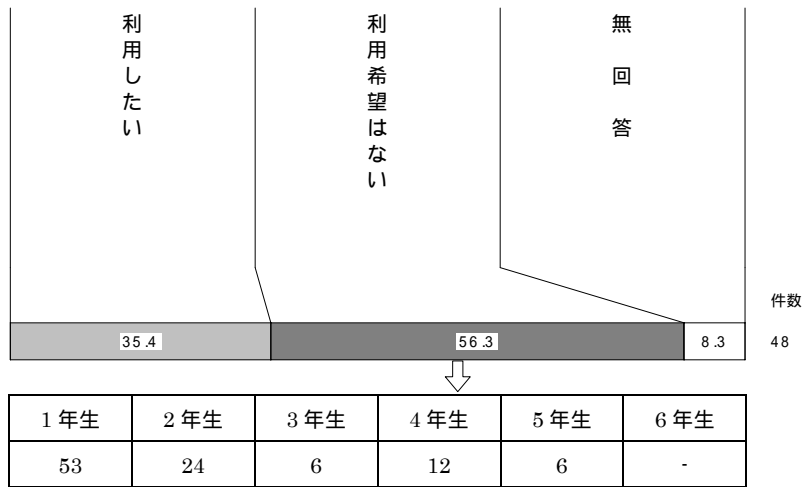




問4-2 平日の放課後児童クラブの利用希望

- ➡ 「利用希望はない」が56%と多く、「利用したい」は35%となっている。
- ➡ 利用希望者は小学校1年生の割合が高く、53%となっている

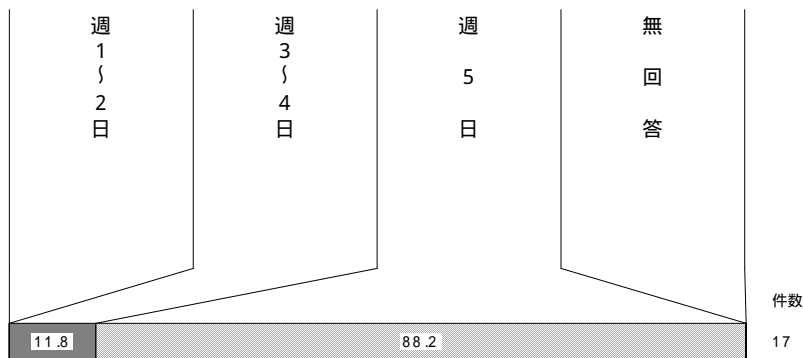
問4平日(1) 放課後児童クラブの利用希望〔%〕



[利用希望日数] □平日の放課後児童クラブの利用希望者

- ➡ 「週5日」が大半を占めており、88%となっている。

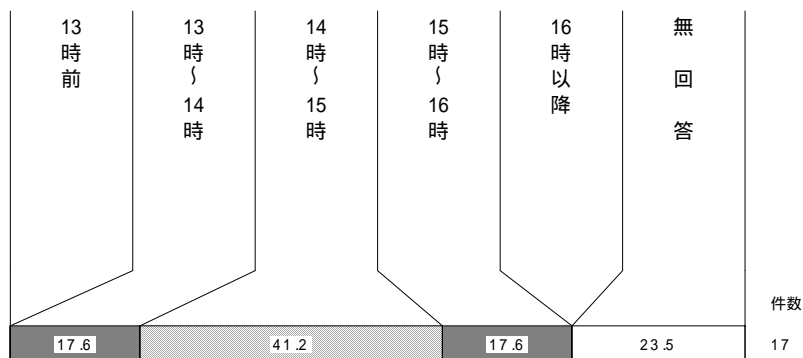
問4平日(2) 希望日数〔%〕



[利用希望時間帯] □平日の放課後児童クラブの利用希望者

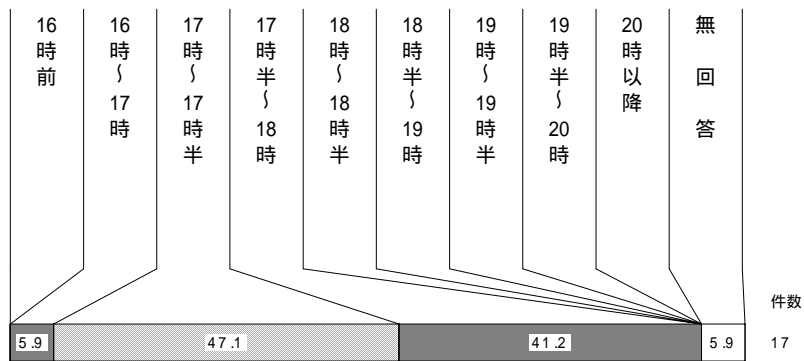
- ➡ 開始時間は「14時~15時」が多く、41%となっている。

問4平日(2) 希望時間帯(開始)〔%〕



⇒ 終了時間は「17時～17時半」が47%、「17時半～18時」が41%と多くなっている。

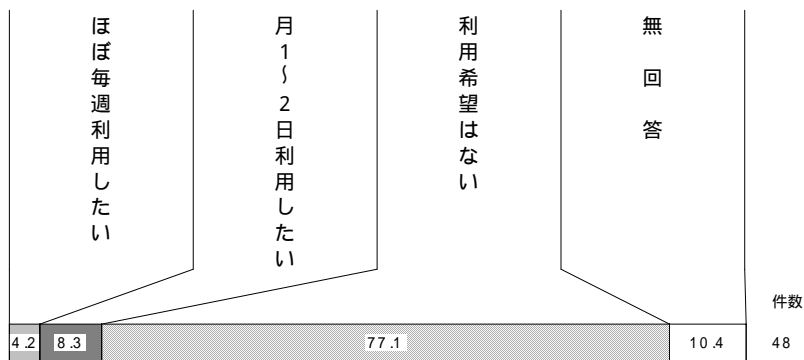
問4 平日(2) 希望時間帯(終了) [%]



問4-3 土曜日の放課後児童クラブの利用希望

⇒ 「利用希望はない」が77%と大半を占めており、「利用希望者(「ほぼ毎週利用したい」と「月1～2日利用したい」との合計)」は13%で、平日よりも少ない。

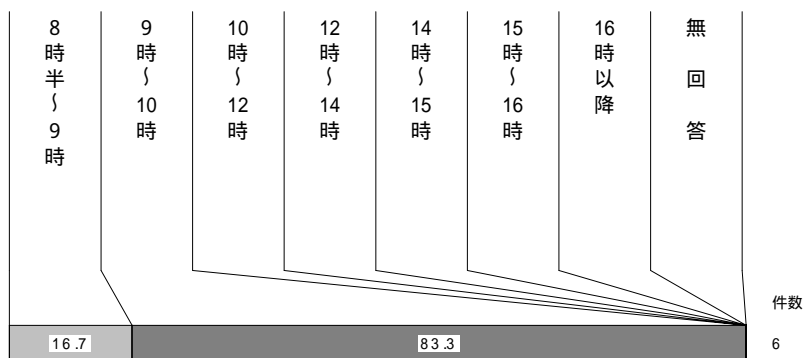
問4 土曜日(1) 放課後児童クラブの利用希望 [%]



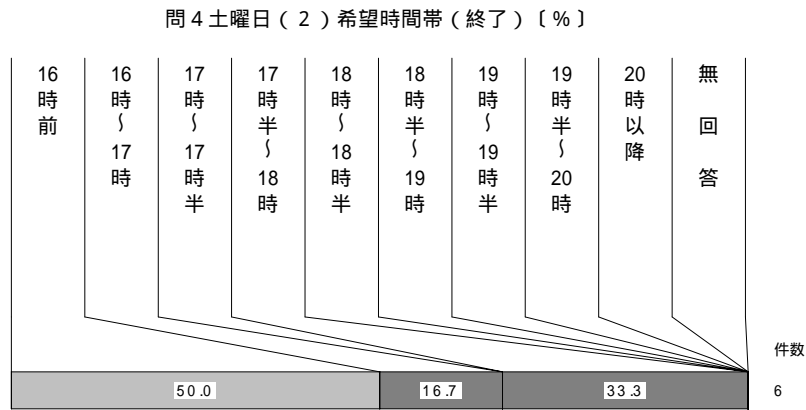
[希望時間帯] □土曜日の放課後児童クラブの利用希望者

⇒ 開始時間は「9時～10時」が大半を占めており、83%となっている。

問4 土曜日(2) 希望時間帯(開始) [%]

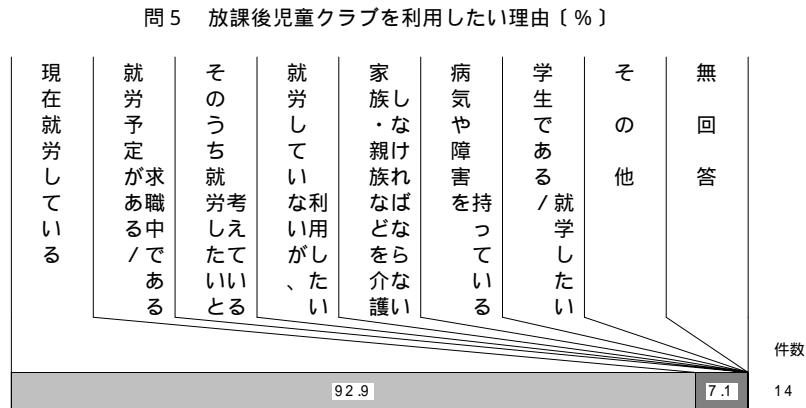


② 終了時間は「16時前」が多く、50%となっている。



問5 放課後児童クラブを利用したい理由 □放課後児童クラブの利用希望世帯

② 「現在就労している」が93%とほとんどを占めている他は、「就労予定がある、求職中である」が7%で、全て就労に関するものとなっている。

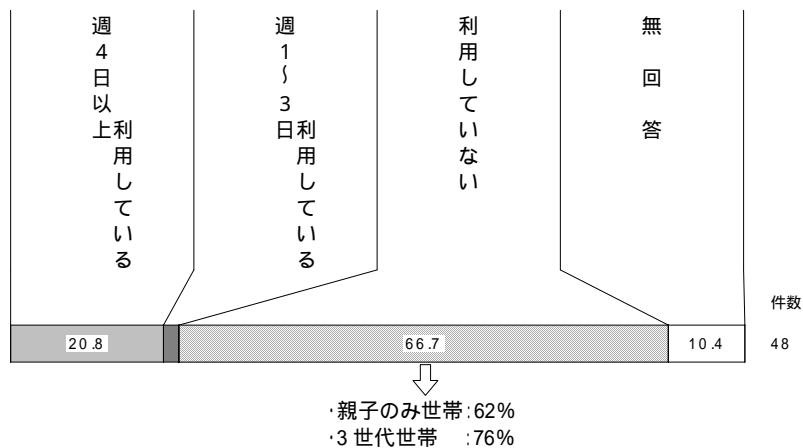


### 3 現在の放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況について

問6 現在の放課後児童クラブの利用状況

- ➡ 「利用していない」が67%と多く、「利用者（「週4日以上利用している」と「週1～3日利用している」との合計）」は23%となっている。
- ➡ 3世代世帯は利用者が多く、76%となっている。

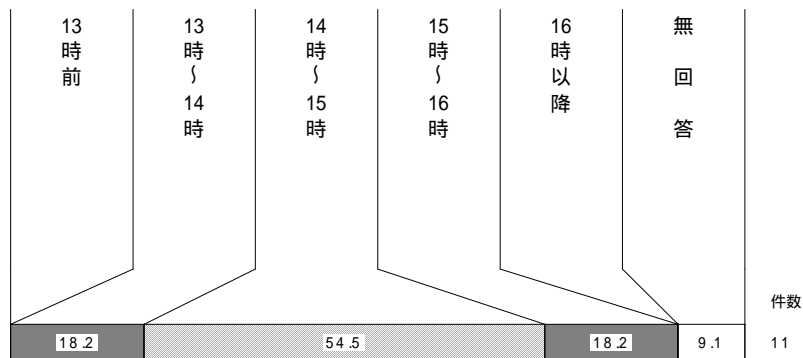
問6 現在（1） 放課後児童クラブの利用状況〔%〕



[利用時間帯] □放課後児童クラブの利用者

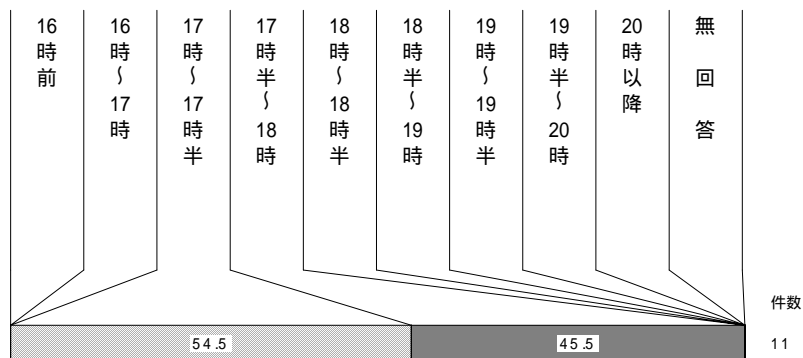
- ➡ 「14時～15時」が多く、55%となっている。

問6 現在（2） 利用時間帯（開始）〔%〕



- ➡ 終了時間は、「17時～17時半」の55%と「17時半～18時」の46%に二分している。

問6 現在（2） 利用時間帯（終了）〔%〕



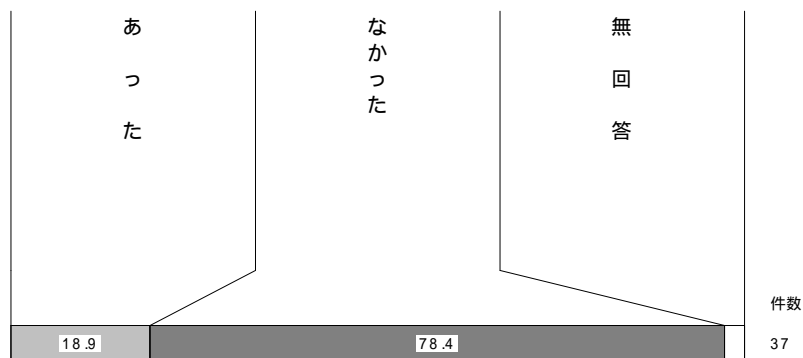
## 4 一時預かりについて

### 問7 泊りがけで子どもを預けた場合

[泊りがけで子どもを預けた経験の有無]

- ➡ 「なかった」が78%と多く、「あった」は19%となっている。

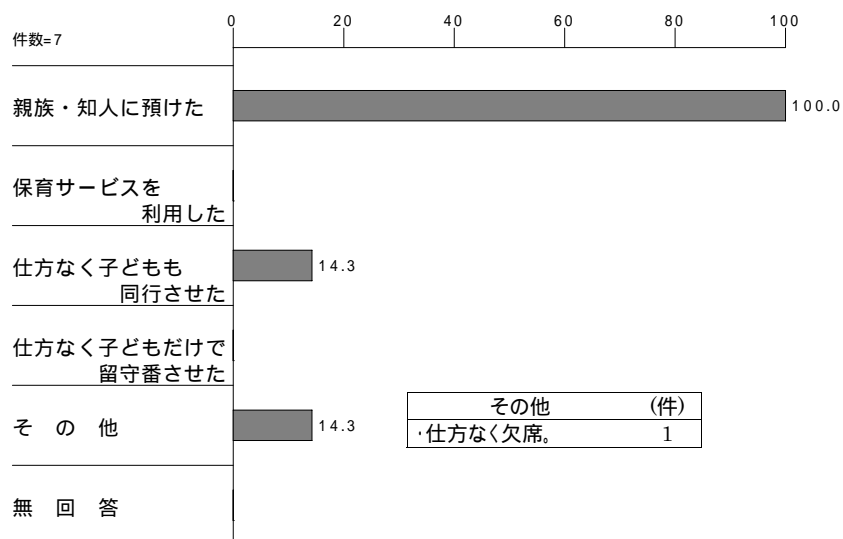
問7(1) 1年間で泊りがけで子どもを預けたこと〔%〕



[子どもを預けた場合の対処法] □泊りがけで子どもを預けた経験のある人

- ➡ 全員が「親族・知人に預けた」と回答しており、100%となっている。

問7(2) 子どもを預けた場合の対処法〔%・複数回答〕



- ➡ 泊りがけで子どもを預けた経験のある人全員が対処した方法である親族・知人に預けた日数は「1～4泊」が多く71%となっている。

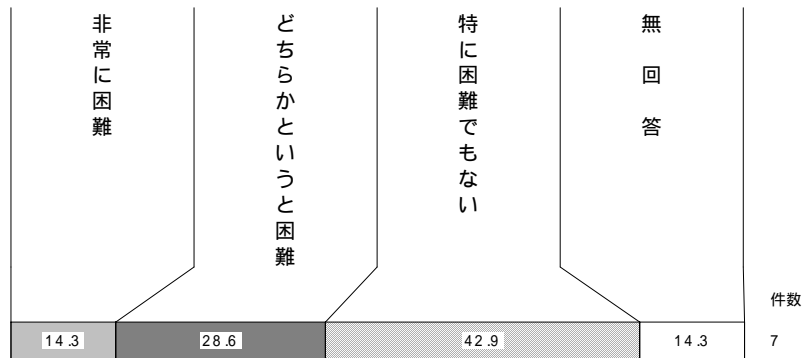
(%)

子どもを預けた泊数	全体(件)	1～4泊	5～9泊	10～14泊	15泊以上	無回答
親族・知人に預けた日数	7	71.4	14.3	-	-	14.3
保育サービスを利用した日数	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもも同行させた日数	1	-	-	100.0	-	-
仕方なく子どもだけで留守番させた日数	-	-	-	-	-	-
その他の日数	1	100.0	-	-	-	-

[ 困難度 ] □ 親族・知人に預けた人

- ➡ 「特に困難でもない」が 43%と多く、「困難と感じている人（「非常に困難」と「どちらかという困難」との合計）」は 43%で、就学前児童と比較すると低い割合となっている。

問 7 ( 3 ) 困難度 [ % ]



## 5 子どもの居場所について

### 問8 放課後の過ごし方

#### □全体

- ☉ 14～16時は「学校にいた」、16～18時は「少年団活動をしていた」、18時以降は「家族や親族と過ごした」が最も多くなっている。

#### □時間別

##### [14～16時]

- ☉ 「学校にいた」が41%と最も多く、ついで「放課後児童クラブにいた」が22%となっている。
- ☉ 3世代世帯は「学校にいた」が特に多く63%となっている。

##### [16～18時]

- ☉ 「少年団活動をしていた」が38%と最も多く、ついで「家族や親族と過ごした」が32%となっている。
- ☉ 親子のみ世帯は「家族や親族と過ごした」が37%と多い。

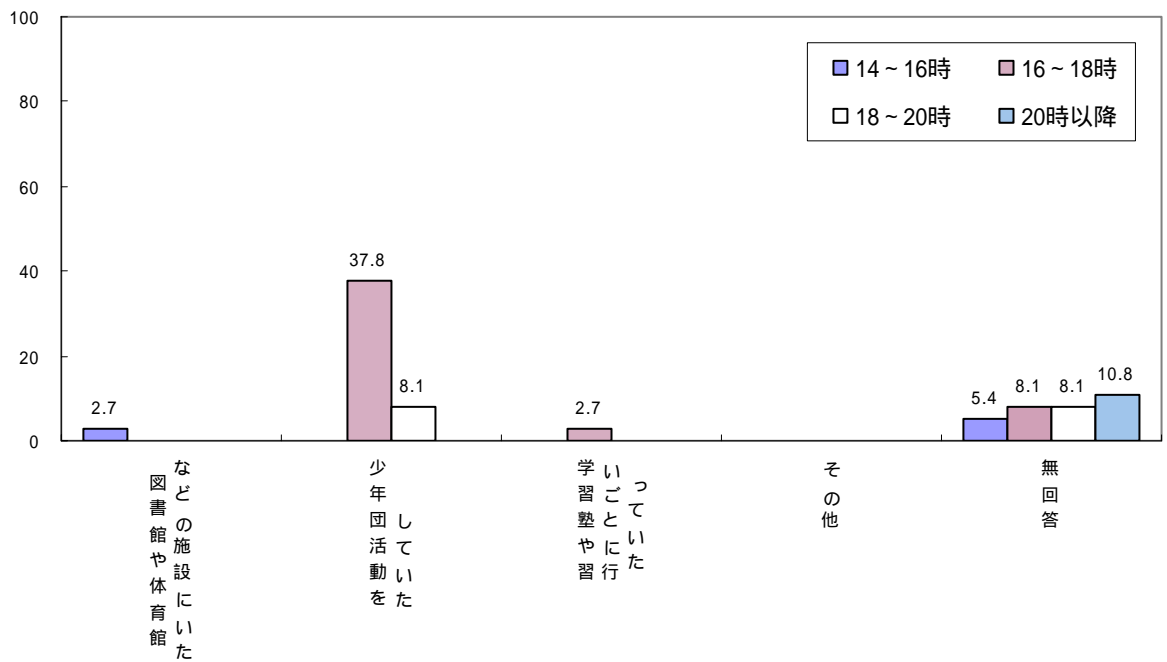
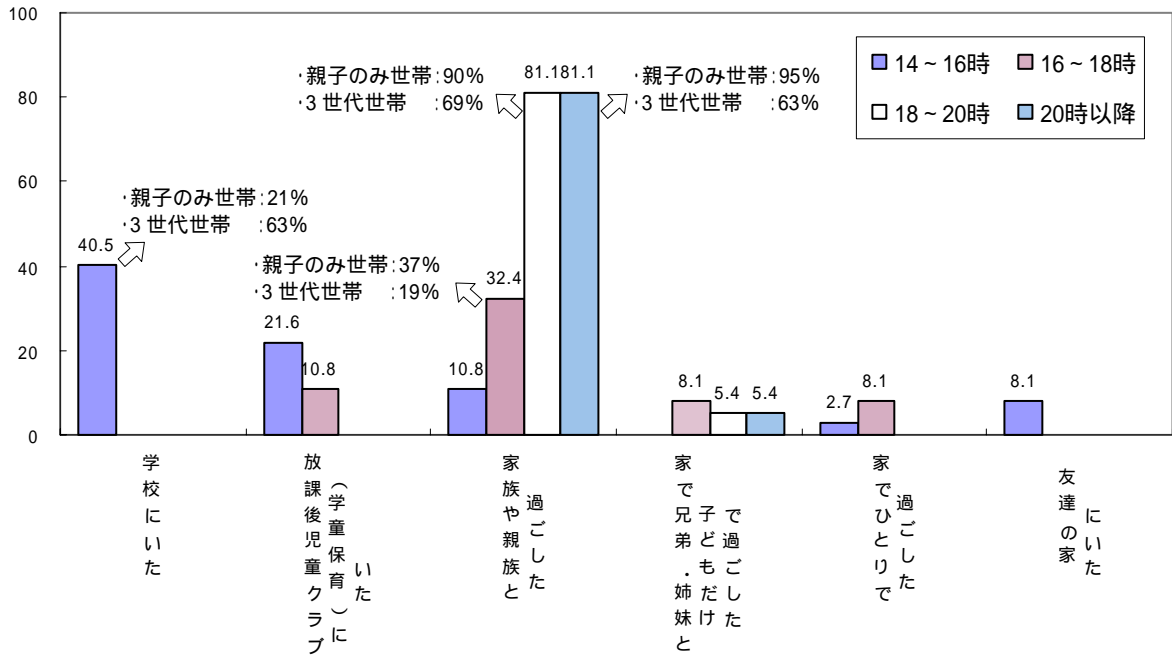
##### [18～20時]

- ☉ 「家族や親族と過ごした」に回答が集中しており、81%となっている。
- ☉ 親子のみ世帯は「家族や親族と過ごした」が89%と特に多い。

##### [20時以降]

- ☉ 「家族や親族と過ごした」に回答が集中しており、81%となっている。
- ☉ 親子のみ世帯は「家族や親族と過ごした」が95%と特に多い。

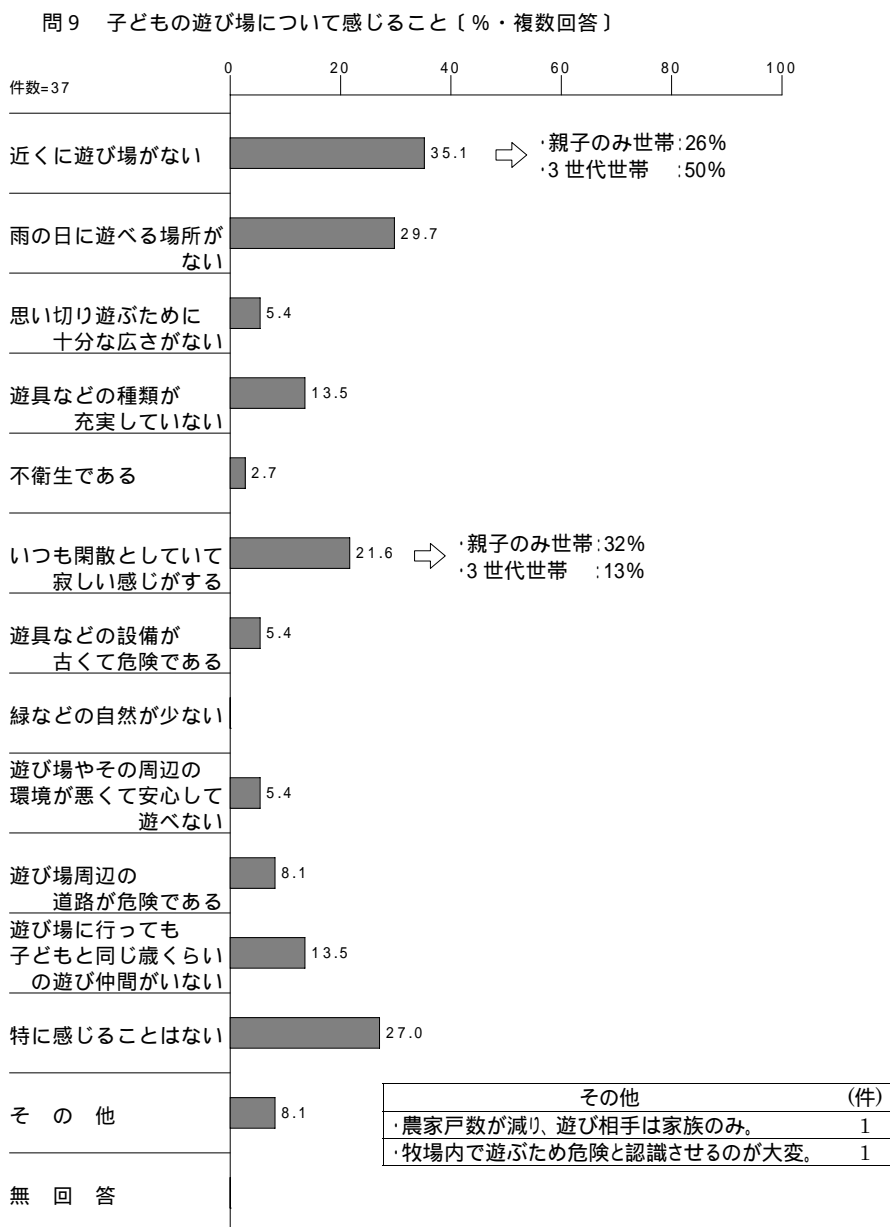
問8 放課後の過ごし方〔%・複数回答〕





問9 子どもの遊び場について感じること

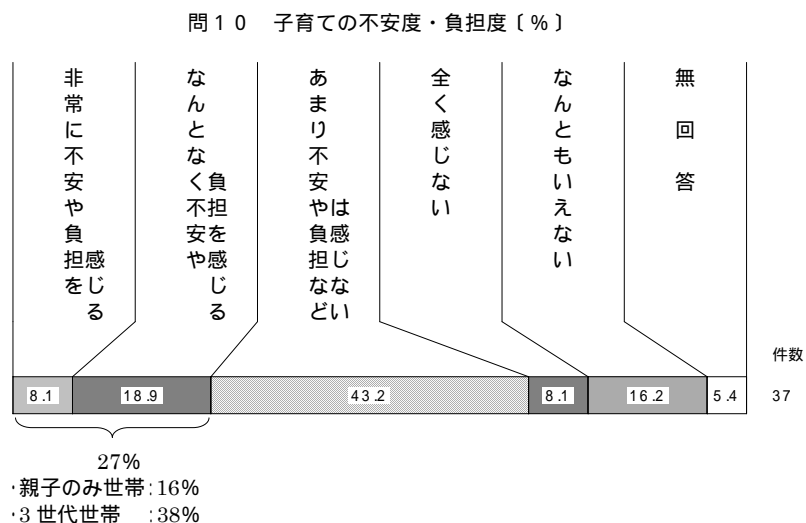
- ➡ 「近くに遊び場がない」が35%と最も多く、「雨の日に遊べる場所がない」が30%と続き、「特に感じることはない」は27%となっている。
- ➡ 3世代世帯は「近くに遊び場がない」が特に多く、50%となっている。また、親子のみ世帯は「いつも閑散としていて寂しい感じがする」は32%にのぼる。



## 6 子育てに関する悩みや不安感について

### 問10 子育ての不安度・負担度

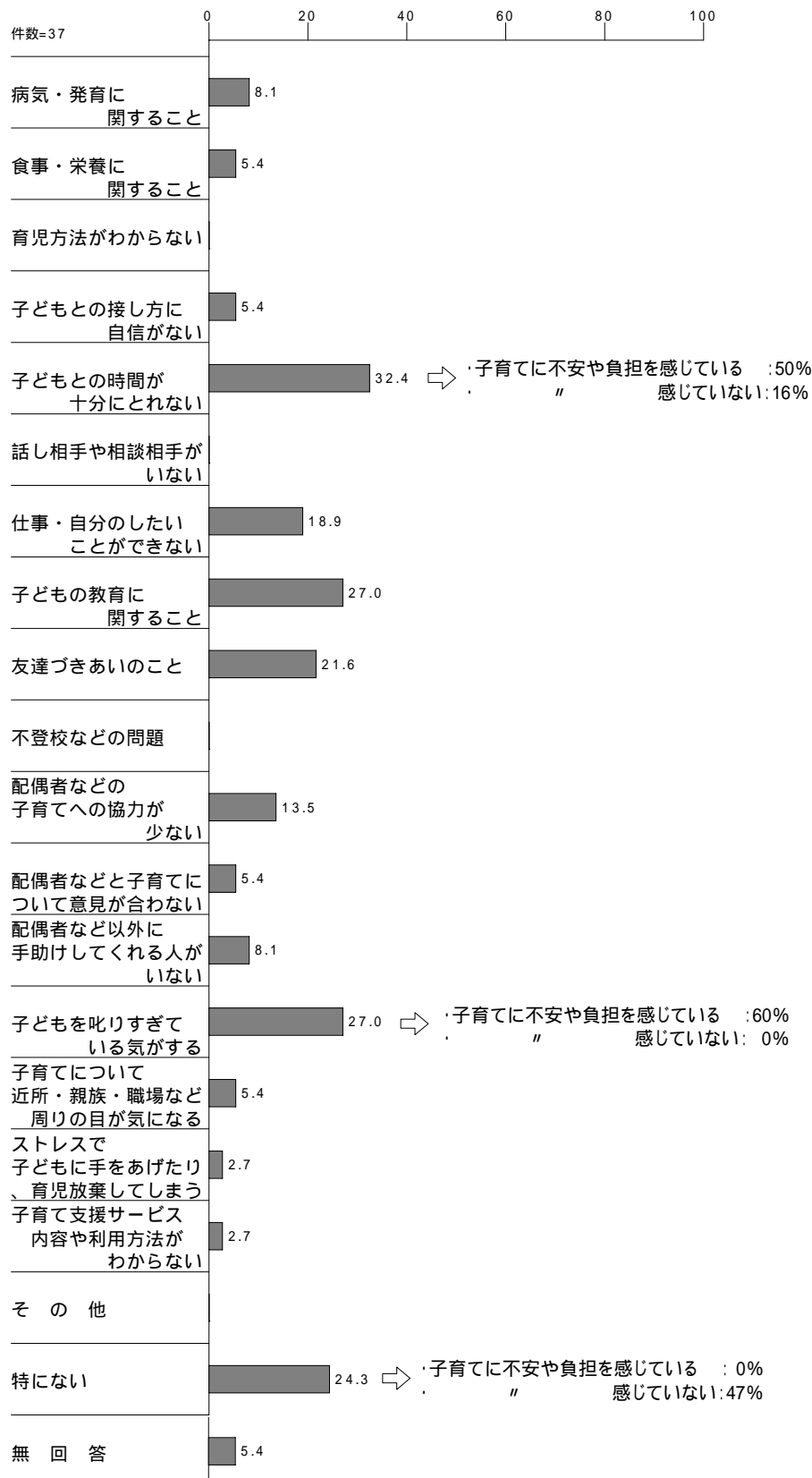
- ➡ 「あまり不安や負担などは感じない」が43%と最も多く、“子育てに不安や負担を感じている割合（「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」との合計）」は27%で、就学前児童よりも低い割合となっている。
- ➡ 3世代世帯は子育てに不安や負担を感じている割合が38%と高くなっている。



問 11 子育てで悩んでいることや気になること

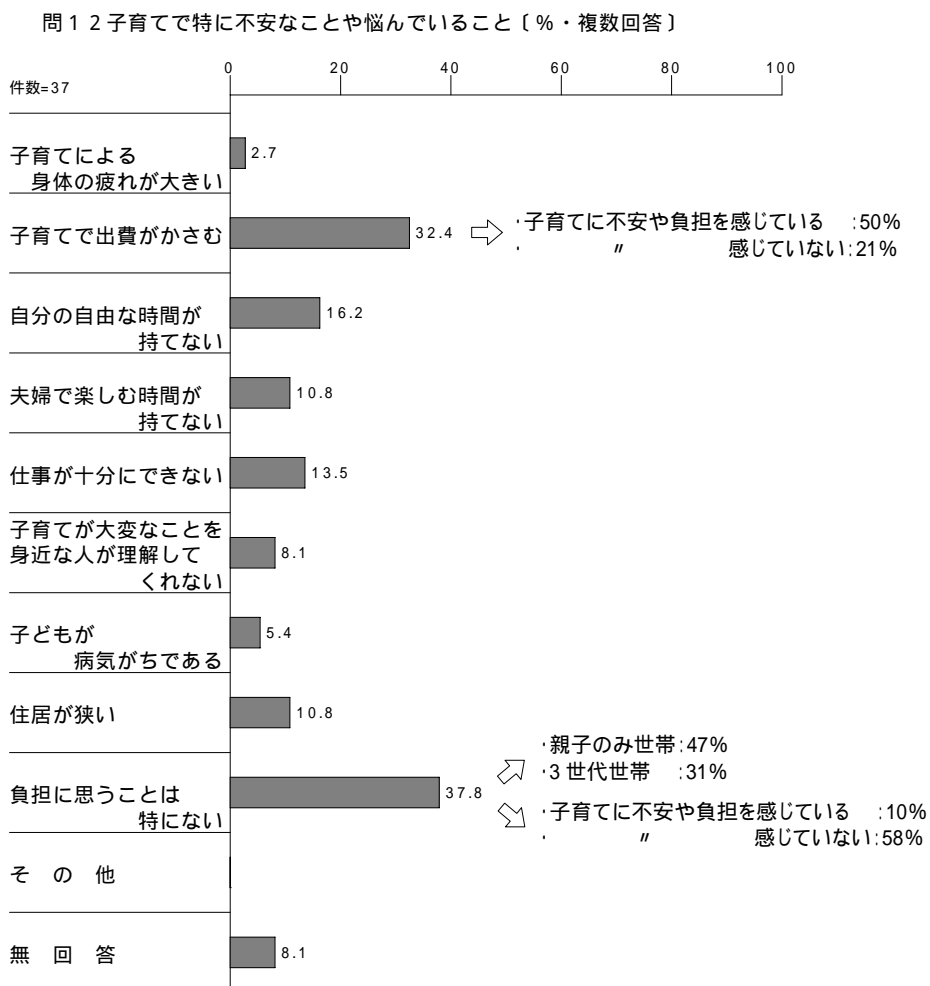
- ① 「子どもとの時間が十分とれない」が32%と最も多く、ついで「子どもの教育に関すること」「子どもを叱りすぎている気がする」が同率で27%となっている。
- ② “子育てに不安や負担を感じている人(問10)”は回答も全体的に多く、「子どもを叱りすぎている気がする」が60%、「子どもとの時間が十分とれない」が50%と“不安等を感じていない人”との差異が大きい。

問 11 子育てで悩んでいること、気になること〔%・複数回答〕



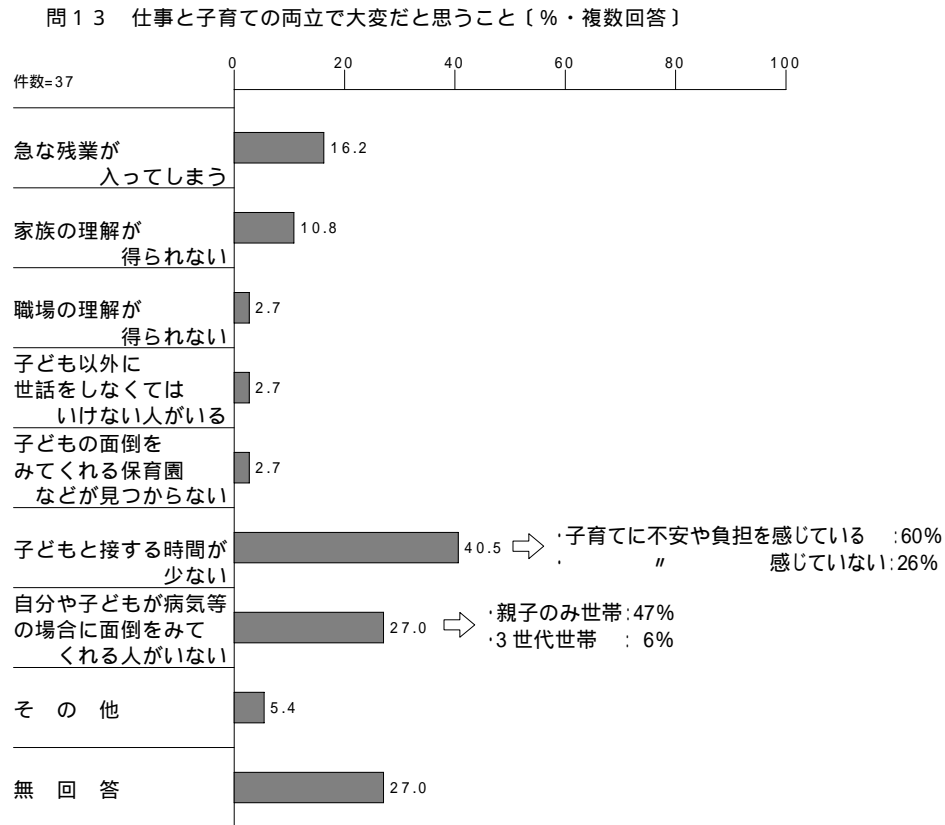
問 12 子育てで特に不安なことや悩んでいること

- ① 「負担に思うことは特にない」が 38%と多い。悩んでいることや気になることとしては、「子育てで出費がかさむ」が 32%と多い。
- ② 親子のみ世帯は「負担に思うことは特にない」が 47%と多い。
- ③ “子育てに不安や負担を感じている人（問 10）”は、「子育てで出費がかさむ」が 50%と多い。“不安等を感じていない人”は「負担に思うことは特にない」が 58%にのぼる。



問 13 仕事と子育ての両立で大変だと思うこと

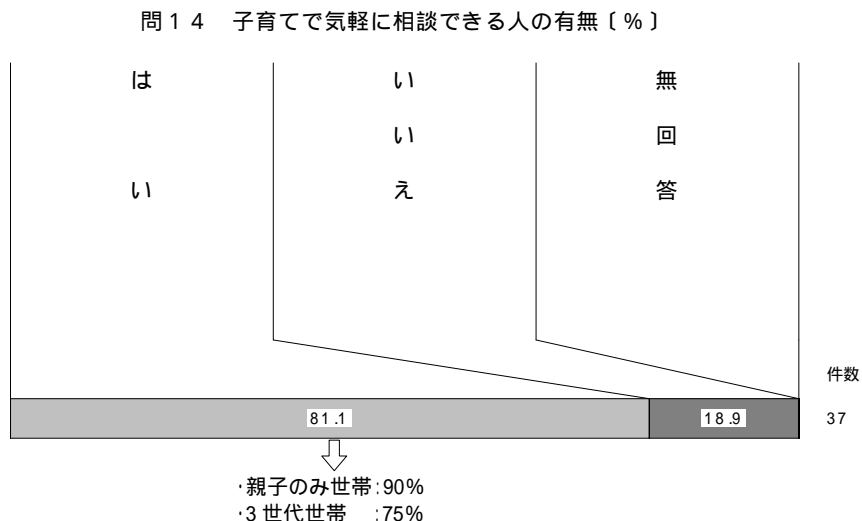
- ① 「子どもと接する時間が少ない」が 41%と最も多く、ついで「自分や子どもが病気等の場合に面倒をみってくれる人がいない」が 27%となっている。
- ② 親子のみ世帯では「自分や子どもが病気等の場合に面倒をみってくれる人がいない」が 47%と多い。
- ③ “子育てに不安や負担を感じている人(問 10)”は、「子どもと接する時間が少ない」が特に多く、60%となっている。



問 14 子育てについて気軽に相談できる人

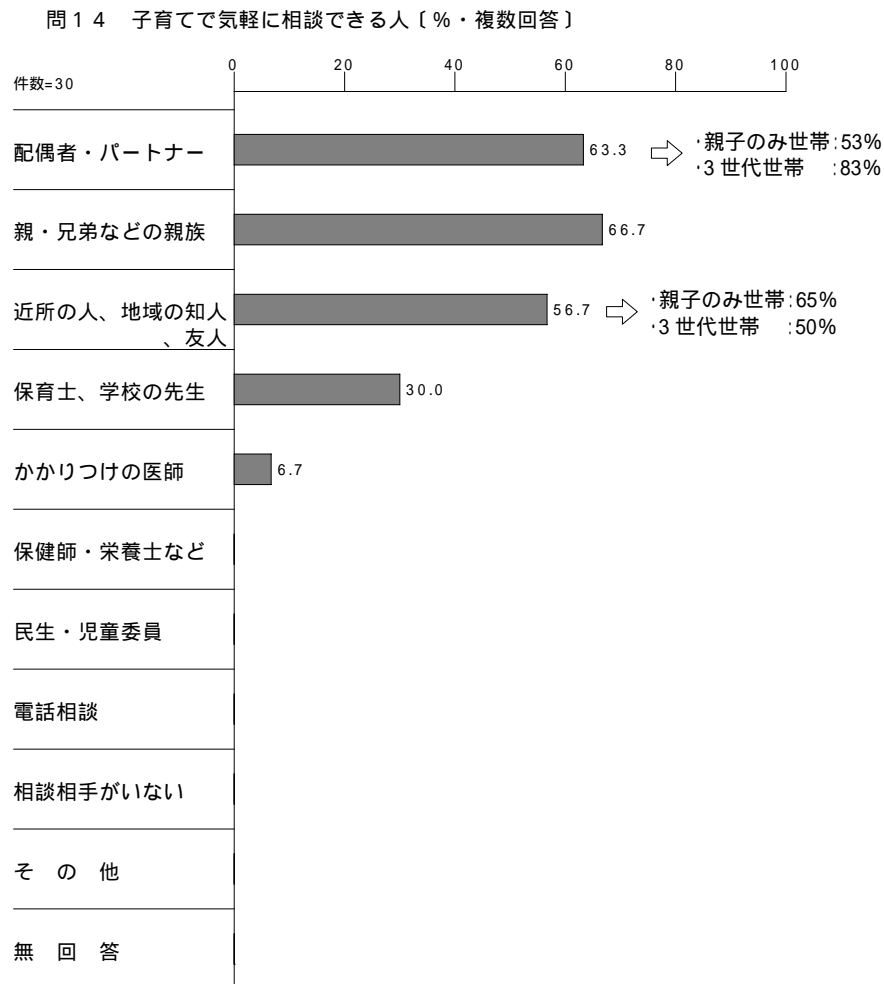
[相談相手の有無]

- ① 相談できる人が「いる(はい)」が 81%と大半を占めているが、就学前児童よりは低い割合となっている。
- ② 親子のみ世帯は「はい」が 90%と多い。



[子育てで気軽に相談できる人] □相談相手がいる人を対象

- ① 「親・兄弟などの親族」が67%と最も多く、ついで「配偶者・パートナー」が63%、「近所の人、地域の知人、友人」が57%となっている。
- ② 3世代世帯は「配偶者・パートナー」が特に多く83%となっている。親子のみ世帯は「近所の人、地域の知人、友人」が65%にのぼる。

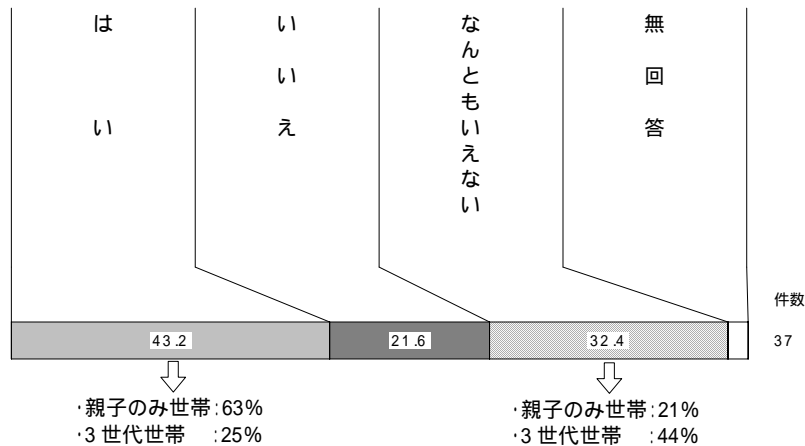


## 7 母子保健計画の見直しに関する項目について

問 15 母親がゆったりとした気分で子どもと接する時間の有無

- ➡ 母親がゆったりとした気分で子どもと接する時間が「ある(はい)」が43%と多いが、就学前児童よりも低く、「いいえ」が22%となっている。
- ➡ 親子のみ世帯は「はい」が63%と多く、3世代世帯は「なんともいえない」が44%にのぼる。

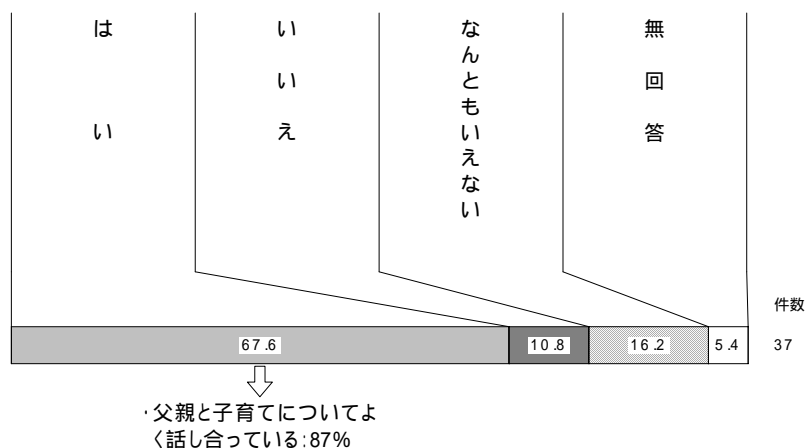
問15母親がゆったりとした気分で子どもと接する時間の有無〔%〕



問 16 母親の自分のために使える時間

- ➡ 自分のために使える時間がほしいと思うことが「ある(はい)」が68%と多いが、就学前児童よりも割合は低く、「いいえ」が11%となっている。
- ➡ “子育てについて父親と話し合いをよくしている世帯(問22)”では「はい」が特に多く、87%となっている。

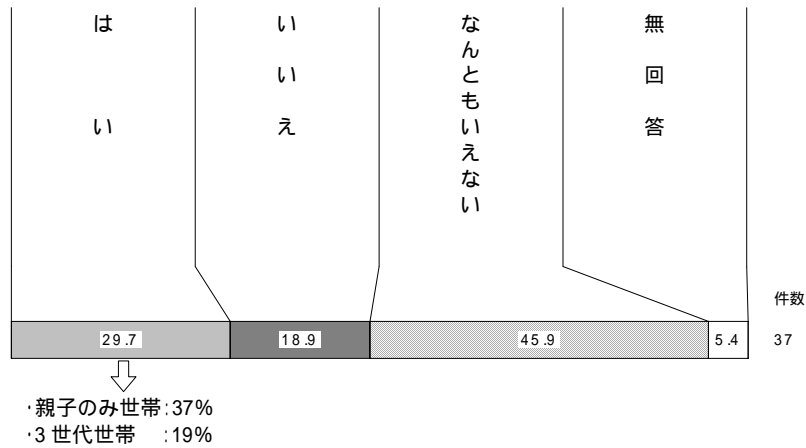
問 16 母親が自分のために使える時間があるか〔%〕



問 17 育児についての自信

- ➡ 育児に自信がもてないことが「ある(はい)」は 30%で、「なんともいえない」が最も多く 46%となっており、就学前児童よりも自信のある割合は高くなっている。
- ➡ 親子のみ世帯は「はい」が 37%と 3 世代世帯よりも高い割合となっている。

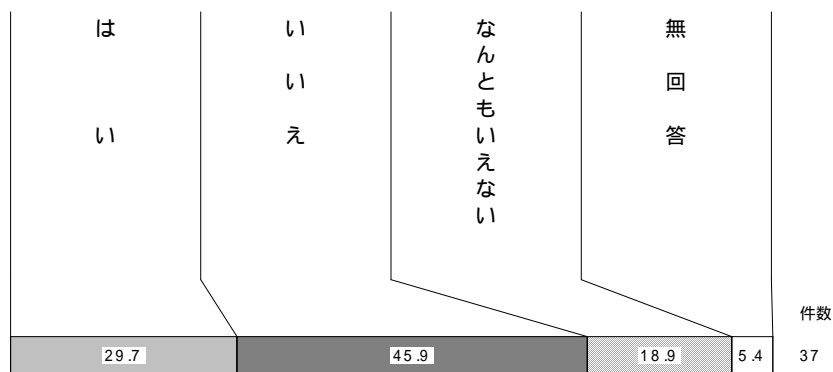
問 17 育児に自信がもてないことがあるか〔%〕



問 18 子育ての困難度

- ➡ 子育てに困難を感じるものが「ある(はい)」は 30%で、「いいえ」が 46%となっており、就学前児童よりも困難を感じている割合は低い。

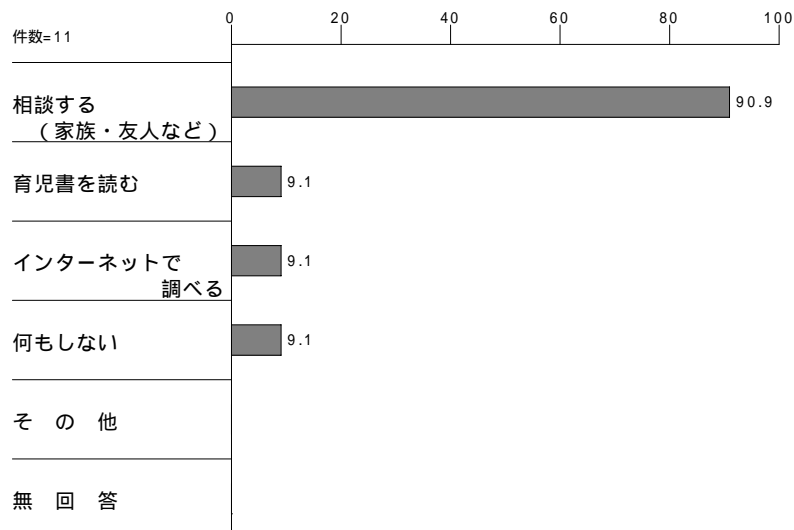
問 18 子育てに困難を感じるか〔%〕



[ 子育てに困難を感じる際の解決方法 ] □ 子育てに困難を感じている人を対象

- ➡ 「相談する」がほとんどで 91%となっている。

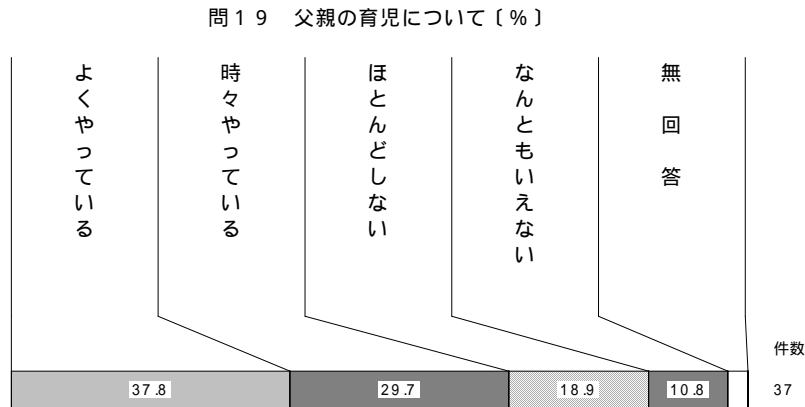
問 18 子育てに困難を感じる際の解決方法〔%・複数回答〕





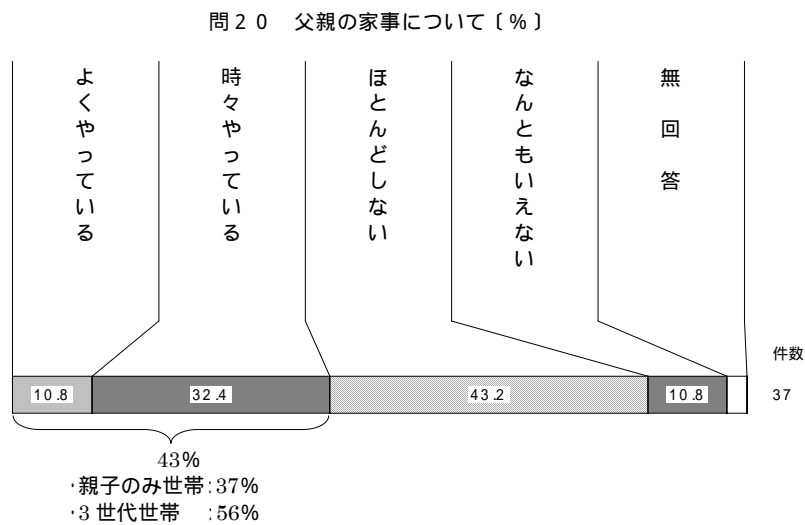
問 19 父親の育児への参加

- 「よくやっている」が 38%と最も多く、“育児に参加している割合（「よくやっている」と「時々やっている」との合計）”は 68%と多いが、就学前児童よりも低い割合となっている。



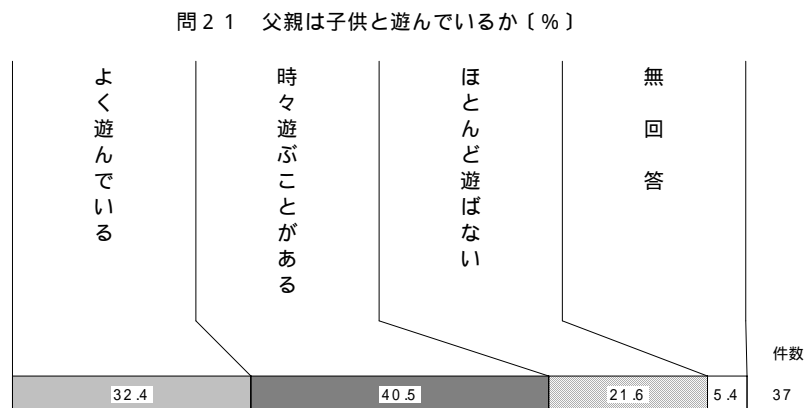
問 20 父親の家事への参加

- 「ほとんどしない」が 43%と最も多く、“家事に参加している割合（「よくやっている」と「時々やっている」との合計）”は 43%となっている。
- 3 世代世帯は家事に参加している割合が高く、56%となっている。



問 21 父親と子どもとの遊び

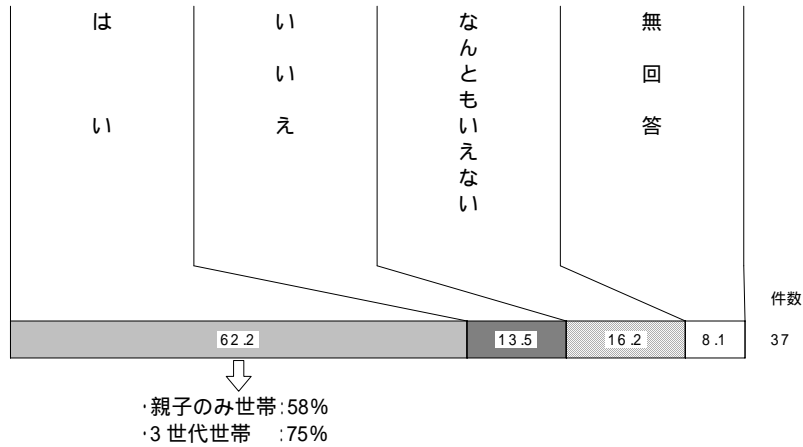
- 「時々遊ぶことがある」が 41%と最も多く、「よく遊んでいる」が 32%と続き、“父親が子どもと遊んでいる割合（「よく遊んでいる」と「時々遊ぶことがある」との合計）”は 73%にのぼるが、就学前児童よりは低い割合となっている。



問 22 父親との子育てについての話し合い

- 父親と子育てについて「話し合っている(はい)」が62%と多いが、就学前児童よりも低い割合となっている。なお、「話し合っていない(いいえ)」は14%となっている。
- 3世代世帯は「はい」が特に多く、75%となっている。

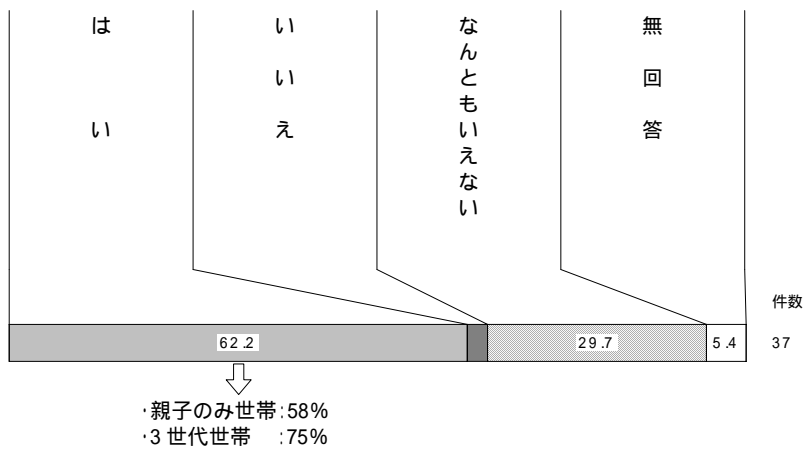
問 2 2 父親との子育てについての話し合い〔%〕



問 23 父親と子どもとの会話

- 父親と子どもは「よく話をしている(はい)」は62%と多く、「話をしない(いいえ)」はわずか3%となっている。
- 3世代世帯は「はい」が多く、75%となっている。

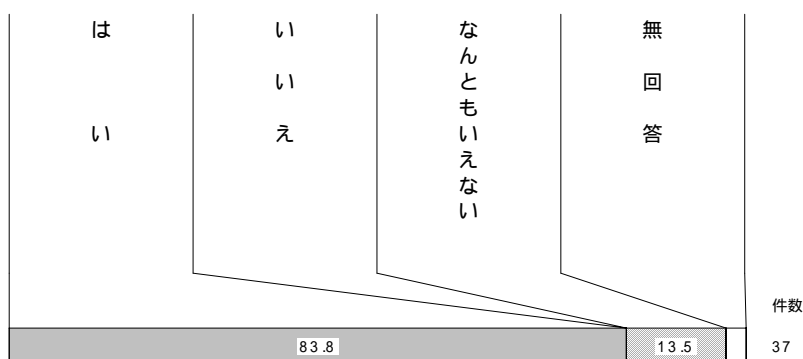
問 2 3 父親は子どもとよく話をするか〔%〕



問 24 母親と子どもとの会話

- 母親と子どもは「よく話をしている(はい)」は84%と大半を占めており、「話をしない(いいえ)」はみられず、父親よりも会話をしている割合が高くなっている。

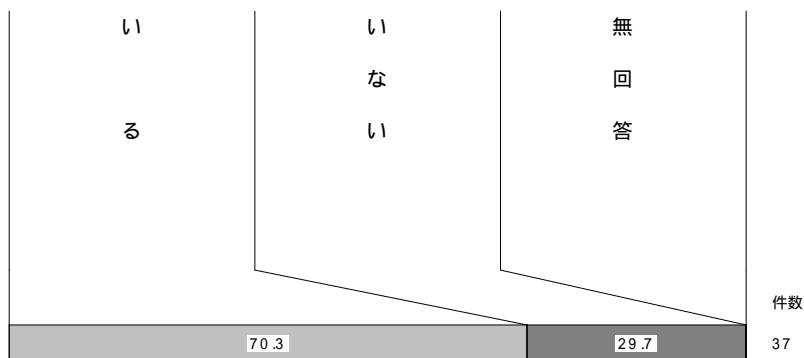
問 2 4 母親は子どもとよく話をするか〔%〕



問 25-1 家族における喫煙者の有無

⇒ 「いる」が70%と大半を占めており、「いない」は30%となっている。

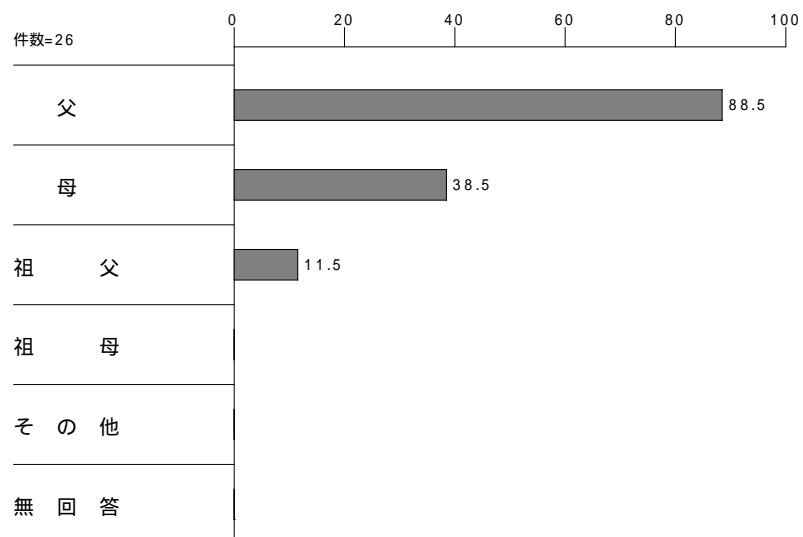
問 2 5 家族の喫煙状況〔%〕



[家族の喫煙者] □家族に喫煙者のいる世帯

⇒ 「父」が89%と特に多い他は、「母」が39%、「祖父」が12%となっている。

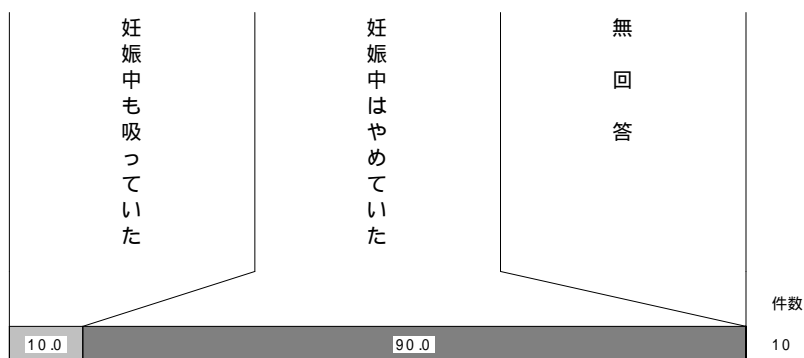
問 2 5 家族の喫煙者〔%・複数回答〕



問 25-2 母の妊娠中の喫煙状況 □母親が喫煙習慣のある世帯を対象

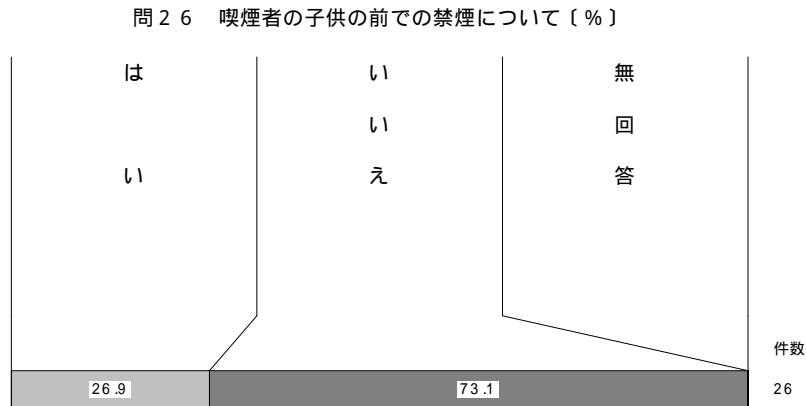
⇒ 「妊娠中はやめていた」が90%とほとんどで、「妊娠中も吸っていた」は10%となっている。

問 2 5 母の妊娠中の喫煙状況〔%〕



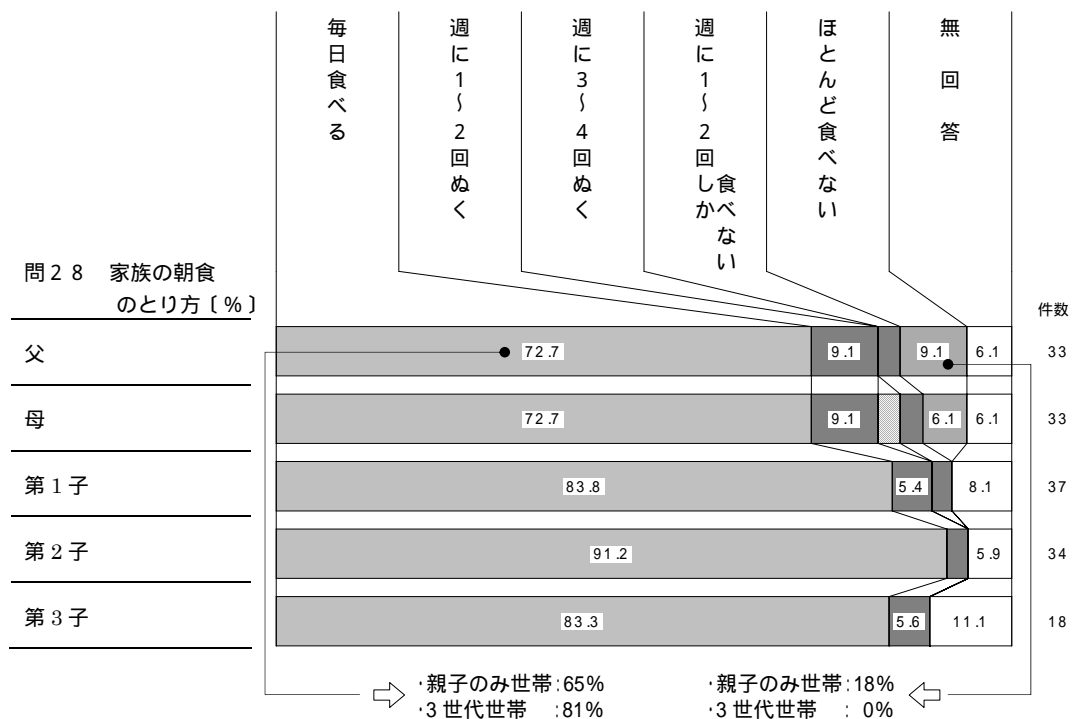
問 26 子どもの前での喫煙 □家族の中で喫煙習慣のある世帯

- ☞ 喫煙者は子どもの前で「吸わないようにしている（はい）」が 27%と少なく、「いいえ」が 73%と大半を占めている。



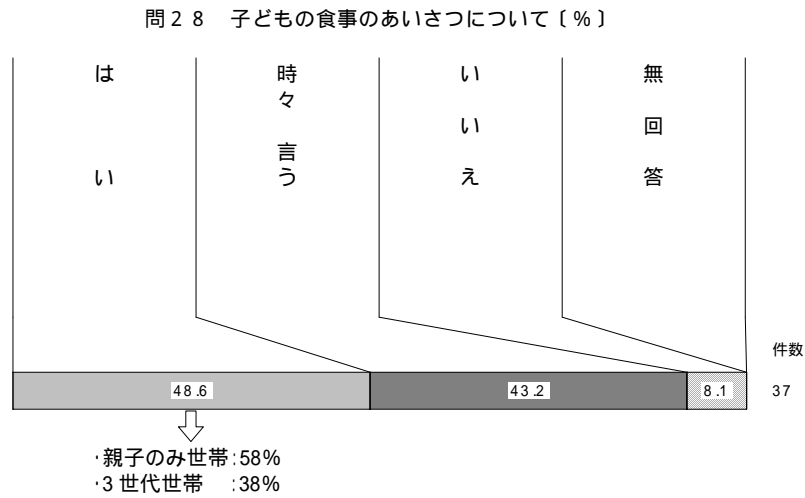
問 27 家族の朝食のとり方

- ☞ 家族の中では“父”と“母”が朝食を食べる割合が低く、「毎日食べる」はいずれも 73%となっている。子どもの達の摂取状況は、“第 2 子”は「毎日食べる」割合が 91%と高くなっている。
- ☞ 3 世代世帯では父の「毎日食べる」割合が 81%と高い。親子のみ世帯では父は「ほとんど食べない」割合が高く 18%となっている。



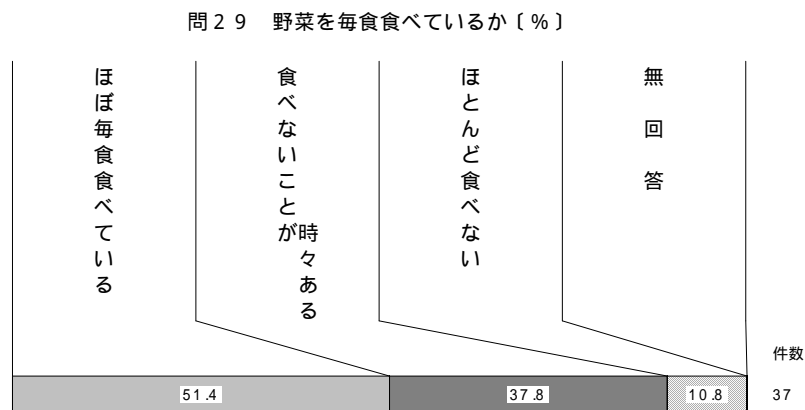
問 28 子どもの食事のあいさつについて

- ① 「いただきます」や「ごちそうさま」などの食事のあいさつを「する(はい)」が 49%と半数程度で、「時々言う」が 43%となっている。
- ② 親子のみ世帯は「はい」が多く、58%となっている。



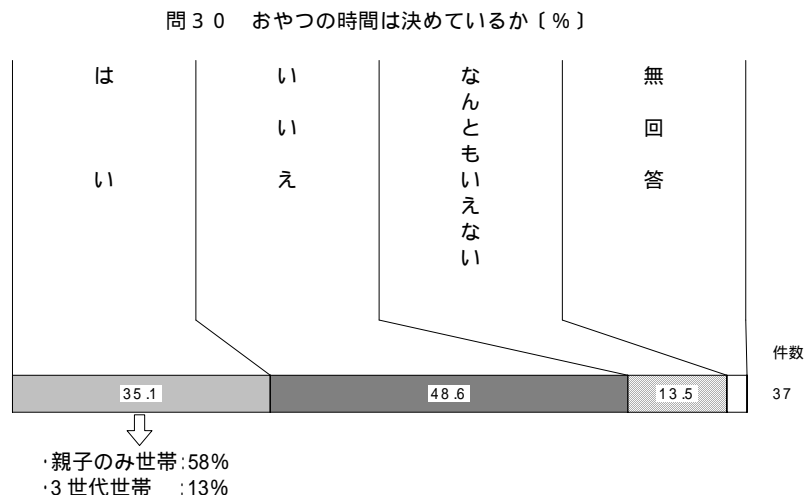
問 29 野菜の摂取状況

- ① 「ほぼ毎食食べている」が 51%と半数程度で、「食べないことが時々ある」が 38%となっている。



問 30 おやつの時間について

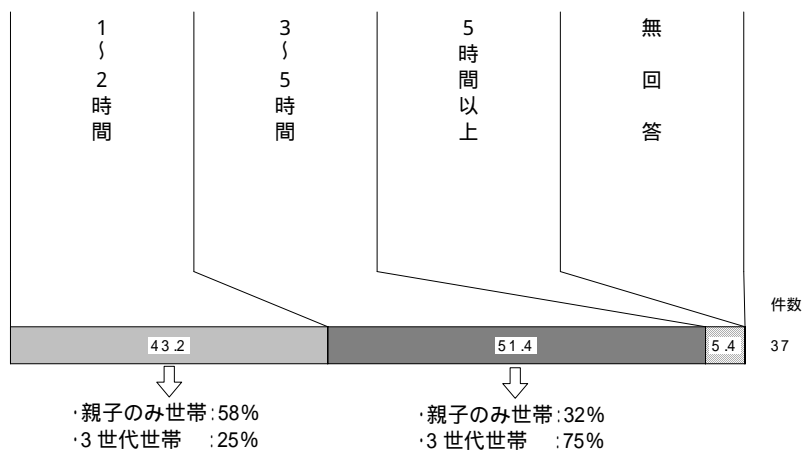
- ① おやつ時間を「決めている(はい)」は 35%にとどまり、「決めていない(いいえ)」が 49%と半数近い。
- ② 親子のみ世帯は「はい」が多く、58%となっている。



問 31 子どものテレビを見る時間について

- ☉ テレビ（テレビゲームを含む）を見ている時間は「3～5時間」が51%と最も多く、ついで「1～2時間」が43%となっている。
- ☉ 親子のみ世帯は「1～2時間」が58%、3世代世帯は「3～5時間」が75%と、親子のみ世帯の方がテレビをみている時間が短い傾向がみられる。

問 3 1 子どもがテレビを見ている時間について〔%〕

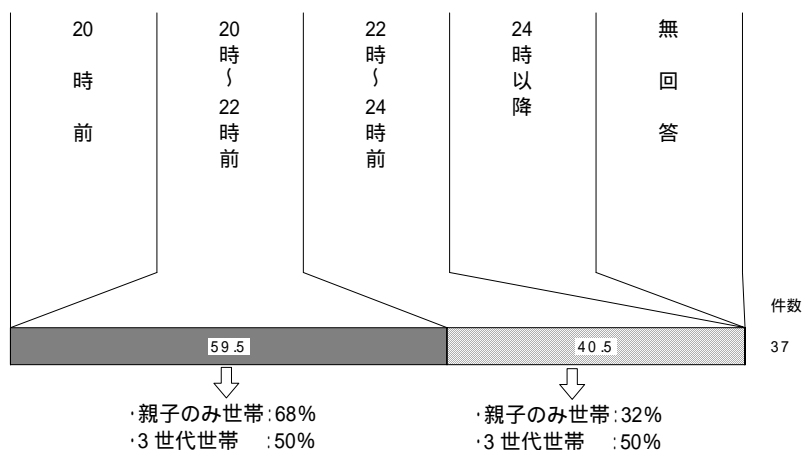


問 32 子どもの就寝・起床時間

[就寝時間]

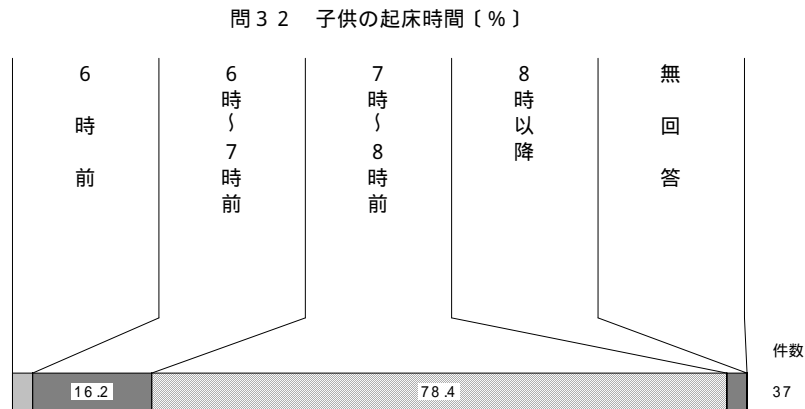
- ☉ 「20時～22時前」が60%と最も多く、「22時～24時前」が41%と続いており、就学前児童よりもやや遅い時間帯となっている。
- ☉ 親子のみ世帯は「20時～22時前」が68%、3世代世帯は「22時～24時」が50%と多く、親子のみ世帯の方が就寝時間がやや早い傾向がみられる。

問 3 2 子供の就寝時間〔%〕



[起床時間]

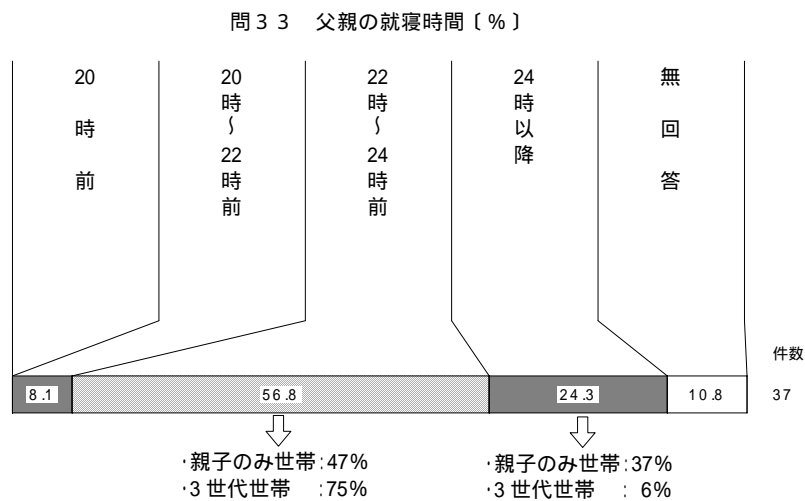
- ☞ 「7時～8時前」が78%と大半を占めている。



問33-1 父親の就寝・起床時間

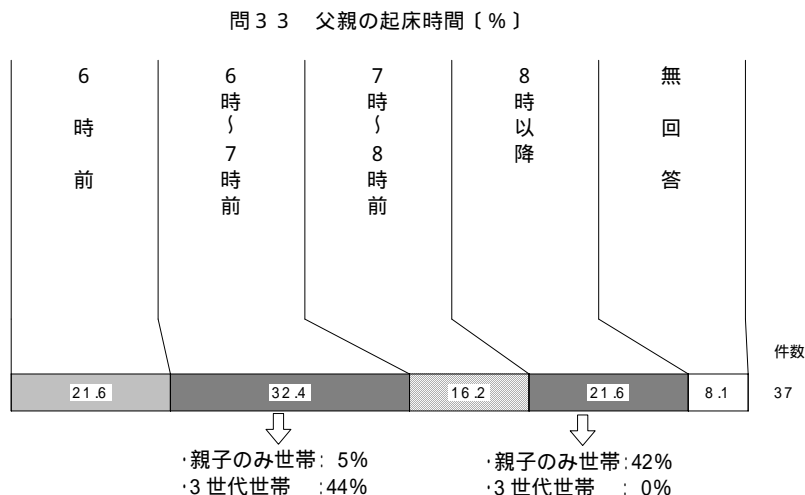
[就寝時間]

- ☞ 「22時～24時前」が57%と過半数を占めている。
- ☞ 3世代世帯は「22時～24時前」が75%、親子のみ世帯は「24時以降」が37%と多く、3世代世帯の方が就寝時間がやや早い傾向がみられる。



[起床時間]

- ☞ 「6時～7時前」が32%と最も多く、ついで「6時前」「8時以降」が22%となっている。
- ☞ 親子のみ世帯は「8時以降」が42%、3世代世帯は「6時前」が44%と多く、親子のみ世帯の方が起床時間は遅い傾向がみられる。

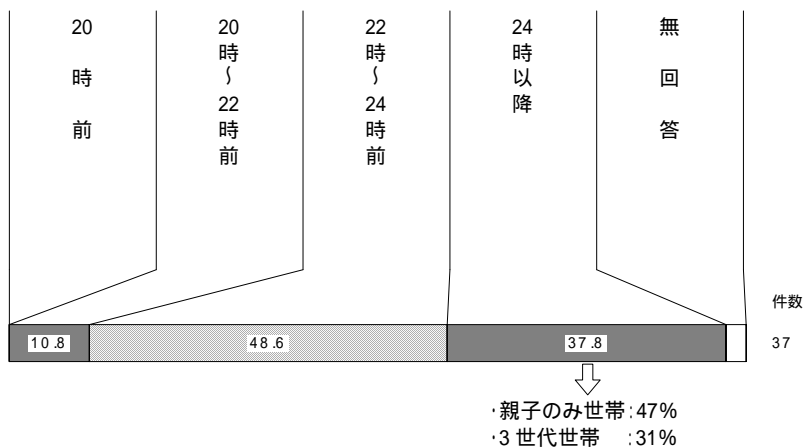


問 33-2 母親の就寝・起床時間

[ 就寝時間 ]

- ➡ 「22時～24時前」が49%と最も多く、ついで「24時以降」が38%となっている。
- ➡ 親子のみ世帯は「24時以降」が47%と多く、3世代世帯よりも就寝時間が遅い傾向がみられる。

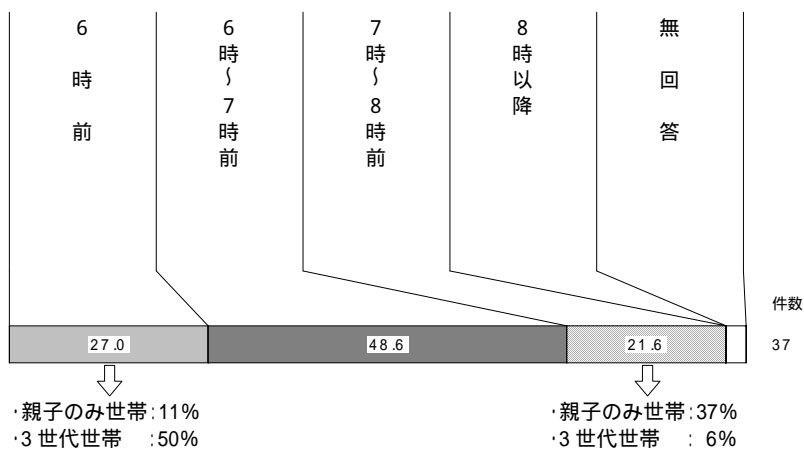
問 3 3 母親の就寝時間〔%〕



[ 起床時間 ]

- ➡ 「6時～7時前」が49%と半数近くを占めている。
- ➡ 親子のみ世帯は「7時～8時前」が37%、3世代世帯は「6時前」が50%と多く、就学前児童と同様に親子のみ世帯の方が起床時間は遅い傾向がみられる。

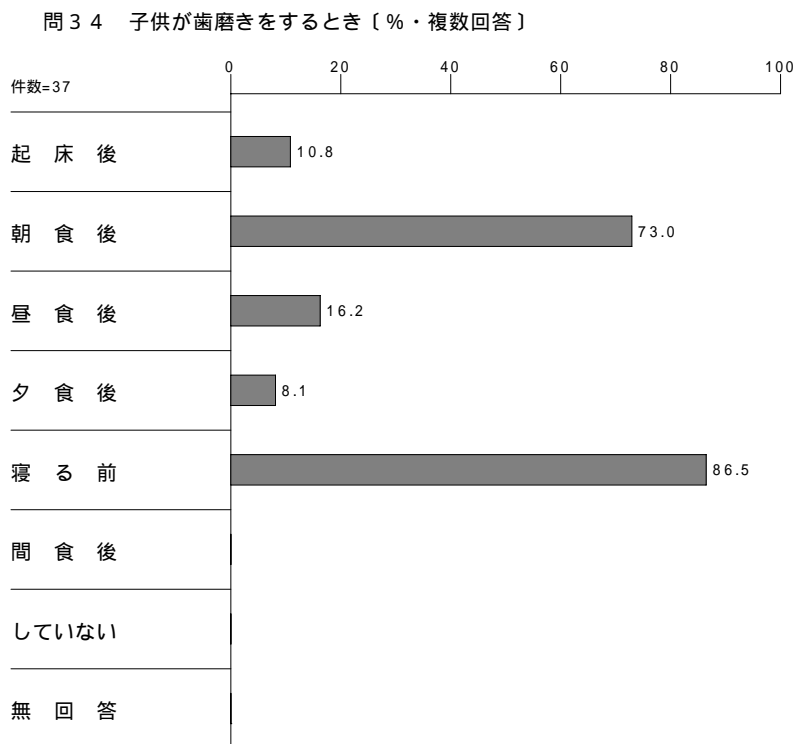
問 3 3 母親の起床時間〔%〕





問 34 子どもが歯磨きをするとき

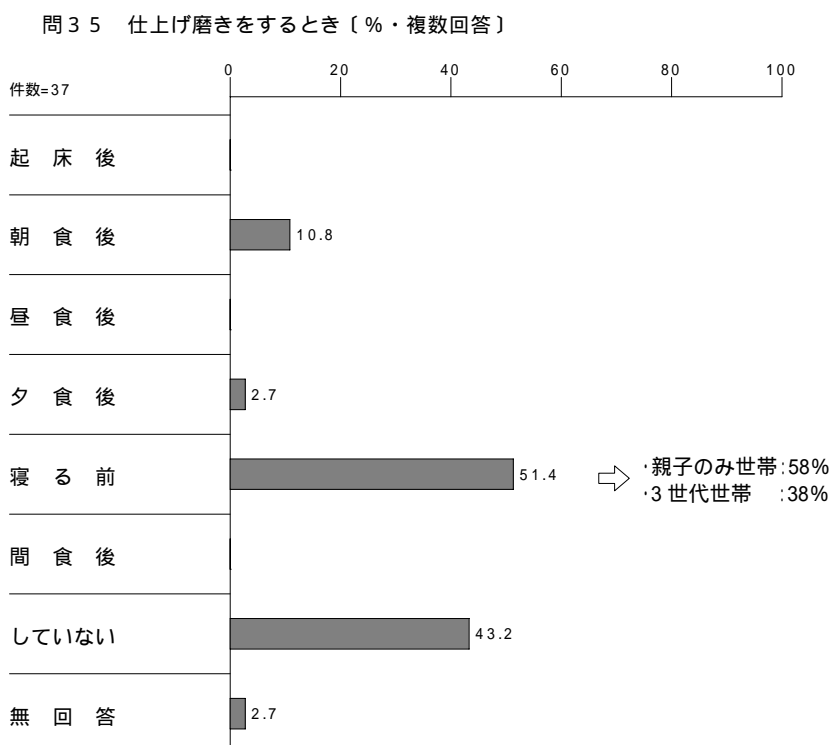
➡ 「寝る前」が87%と最も多く、ついで「朝食後」が73%となっている。



問 35 仕上げ磨きをするとき

➡ 「寝る前」が51%と最も多く、「していない」が43%と続いており、就学前児童よりも仕上げ磨きをする割合が低い。

➡ 親子のみ世帯は「寝る前」が58%と3世代世帯よりも高い割合となっている。





# V 中学生調査

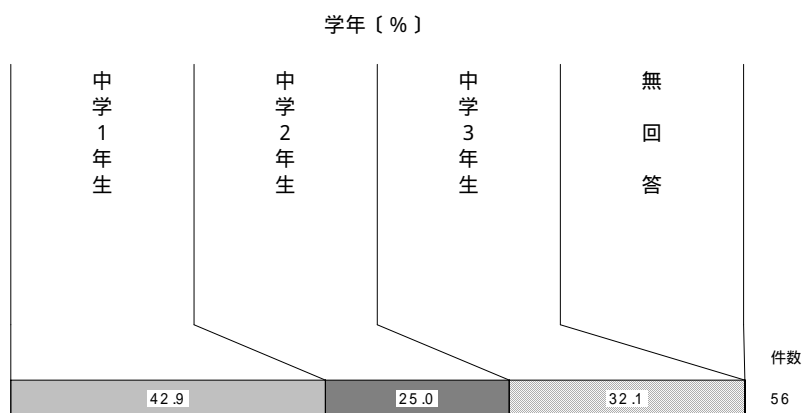
---



# 1 体調や日常生活の様子について

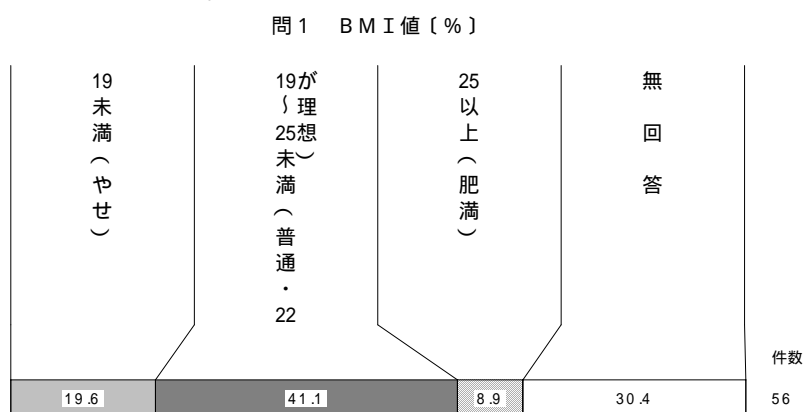
## ■ 学年

- ☞ 「中学1年生」が43%と最も多く、ついで「中学3年生」が32%、「中学2年生」が25%となっている。



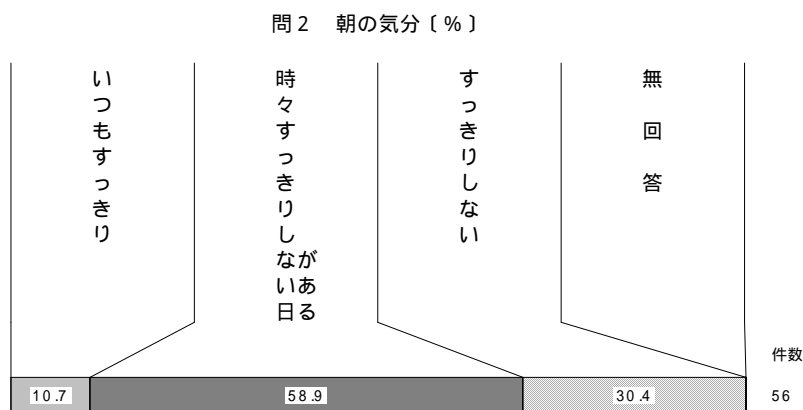
## 問1 BMI値

- ☞ 「19~25未満(普通)」が41%と多いが、「19未満(やせ)」も20%を占めており、「25以上(肥満)」は9%となっている。



## 問2 朝の気分

- ☞ 「時々すっきりしない日がある」が59%と多く、「いつもすっきり」は少なく11%となっている。
- ☞ 中学1年生は「いつもすっきり」が17%とやや多いが、中学3年生は「すっきりしない」が39%にのぼる。



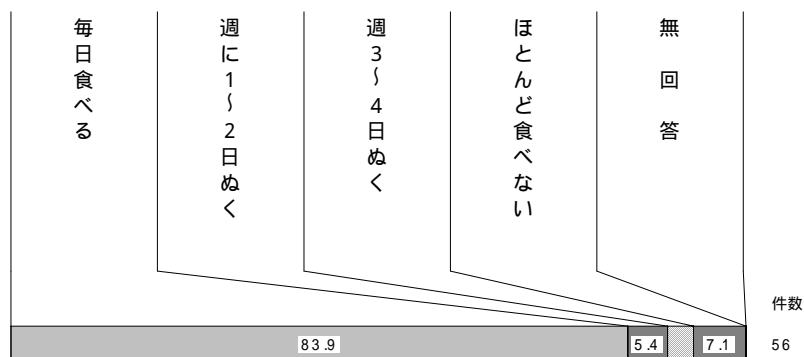
↓  
 ・中学1年生:17%  
 ・中学2年生:7%  
 ・中学3年生:6%

↓  
 ・中学1年生:29%  
 ・中学2年生:21%  
 ・中学3年生:39%

問3 朝食摂取の状況

- ➡ 「毎日食べる」が84%と大半を占めているが、「ほとんど食べない」はわずかであるが7%みられる。
- ➡ 中学3年生は「毎日食べる」が比較的少なく、72%となっている。

問3 朝食摂取の状況〔%〕

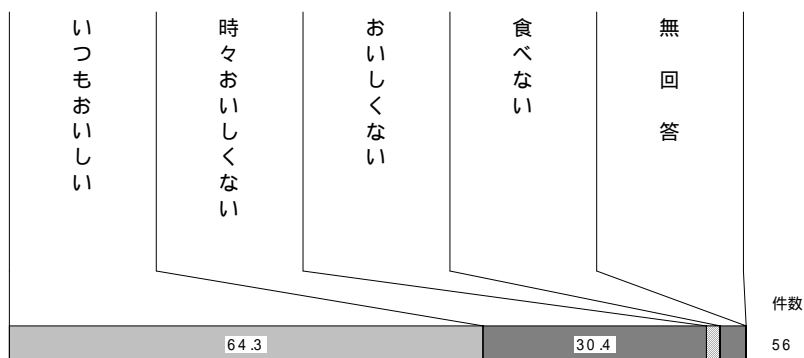


- ・中学1年生:88%
- ・中学2年生:93%
- ・中学3年生:72%

問4 朝ごはんの感じ方

- ➡ 「いつもおいしい」が64%と最も多く、ついで「ときどきおいしくない」は30%となっている。
- ➡ 中学3年生は「いつもおいしい」が少なく、44%となっている。

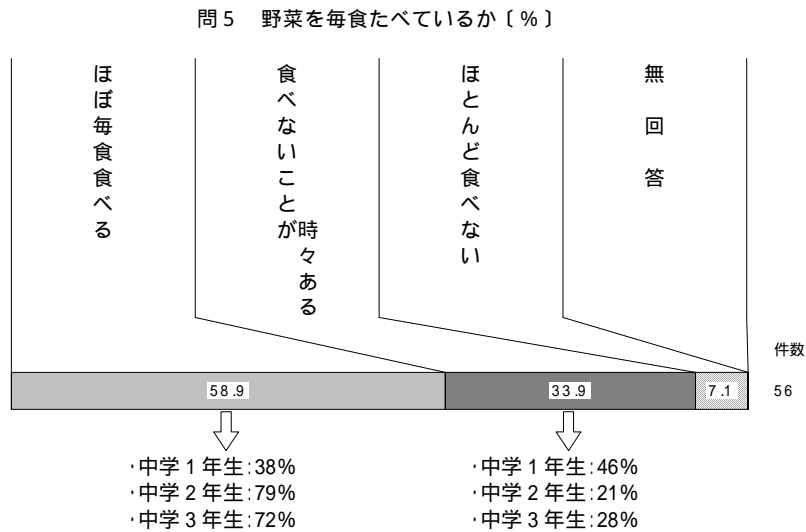
問4 朝ごはんはおいしいか〔%〕



- ・中学1年生:71%
- ・中学2年生:79%
- ・中学3年生:44%

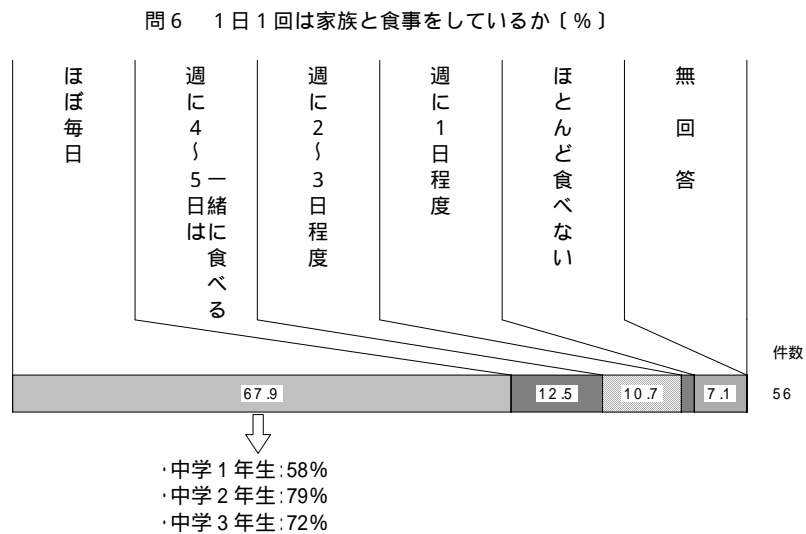
問5 野菜の摂取状況

- ➡ 野菜を「ほぼ毎食食べる」が59%と多く、「食べないことが時々ある」は34%となっている。
- ➡ 中学1年生は「ほぼ毎食食べる」が38%と少なく、「食べないことが時々ある」が46%と多くなっている。



問6 家族との食事

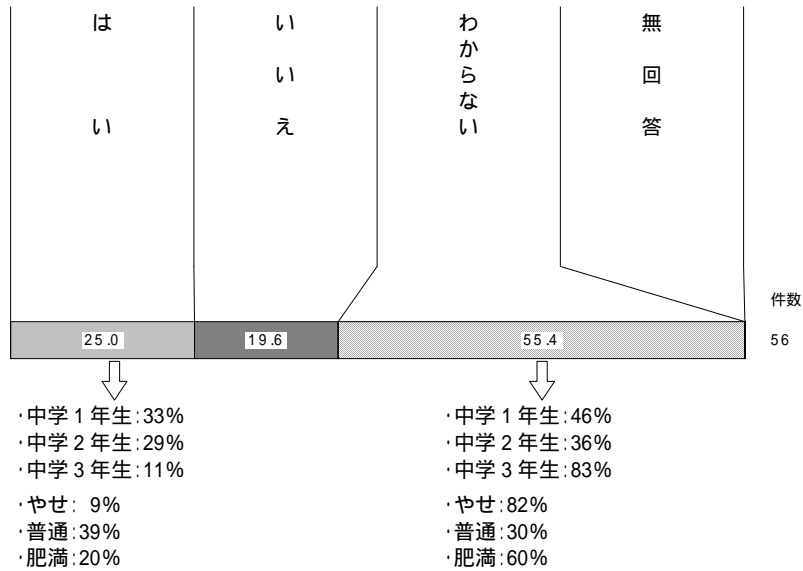
- ➡ 1日1回は家族と一緒に食事をする頻度は「ほぼ毎日」が68%と多いが、「週に4~5日」「週に2~3日」はいずれも1割を超えており、欠食の習慣のある中学生がややみられる。
- ➡ 中学1年生は「ほぼ毎日」が比較的少なく、58%となっている。



問7 食事の時間の感じ方

- ➡ 「食事の時間が楽しい(はい)」は 25%にとどまり、「わからない」が 55%と最も多い。また、「楽しくない(いいえ)」は 20%となっている。
- ➡ 中学3年生は「はい」が 11%と少なく、「わからない」が 83%にのぼる。
- ➡ BMI値が“普通”の人は「はい」が 39%と多く、“やせ”の人は「わからない」が 82%にのぼる。

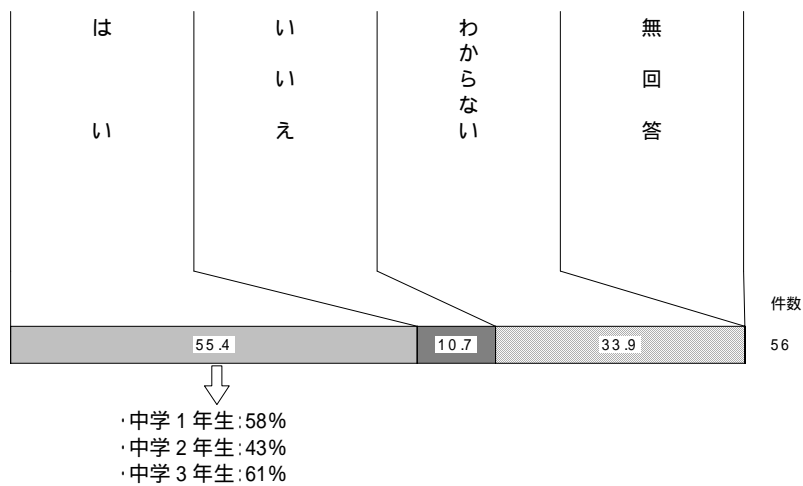
問7 食事時間は楽しいか〔%〕



問8 学校に対する感じ方

- ➡ 「学校が楽しい(はい)」は 55%と半数を超えているが、「わからない」も 34%にのぼる。
- ➡ 中学2年生は「はい」が比較的少なく、43%となっている。

問8 学校は楽しいか〔%〕

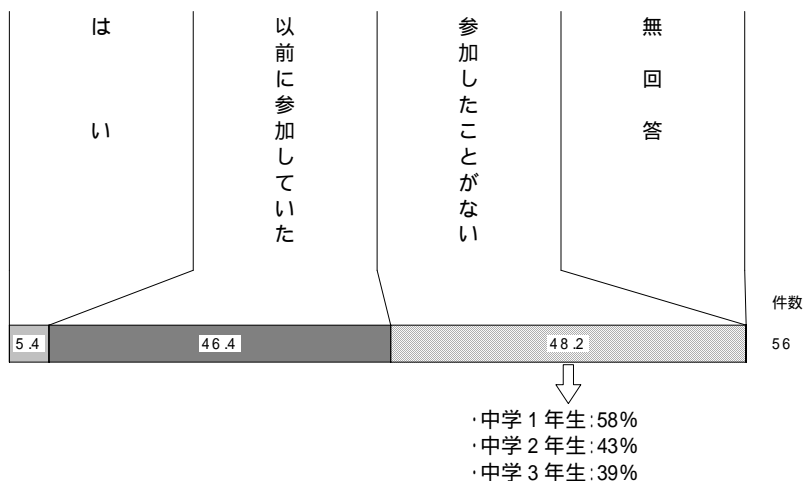




問9 ボランティア活動などへの参加状況

- ☉ 「参加したことがない」が48%と半数近くを占め、「参加している(はい)」はわずか5%となっている。
- ☉ 中学1年生は「参加したことがない」が多く、58%となっている。

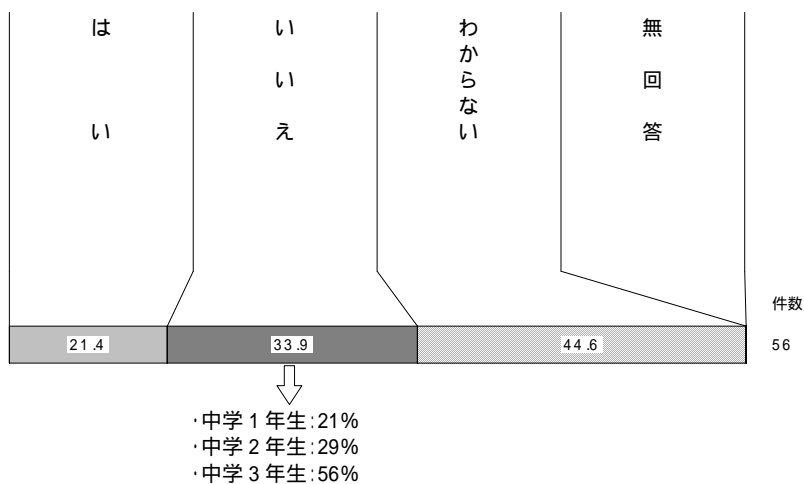
問9 ボランティア活動などへの参加状況〔%〕



問10 自分自身について

- ☉ 「自分自身を好きだと思うことがある(はい)」は21%と少なく、「わからない」が45%と最も多く、「いいえ」は34%となっている。
- ☉ 中学3年生は「いいえ」が56%と多い。

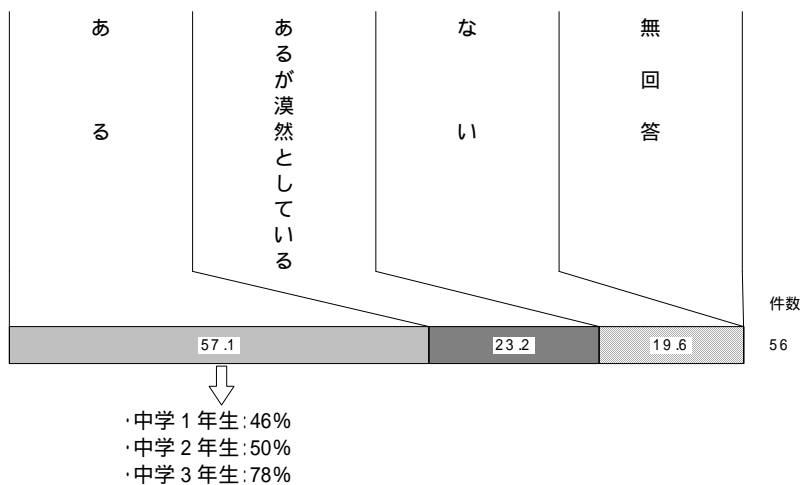
問10 自分自身を好きと思うことはあるか〔%〕



問 11 将来の目標の有無

- ⦿ 「ある」が57%と最も多く、「ない」は20%となっている。
- ⦿ 中学3年生は「ある」が特に多く、78%となっている。

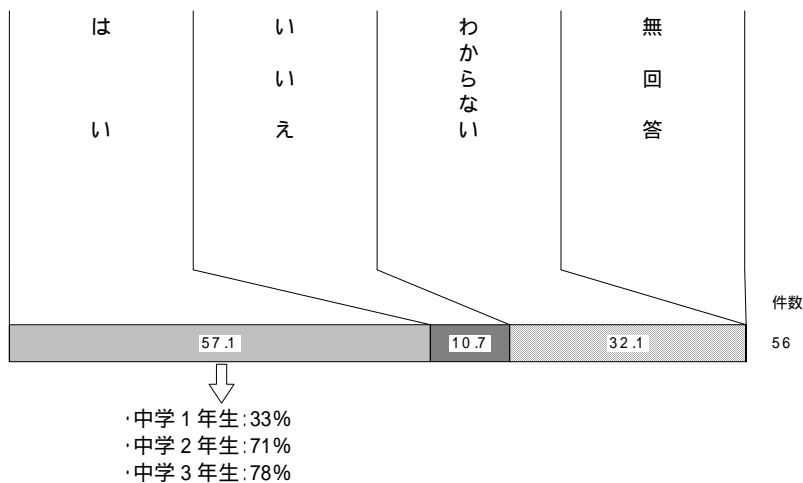
問 1 1 将来の目標はあるか〔%〕



問 12 将来の自分の子どもについて

- ⦿ 「将来自分の子どもをほしいと思う(はい)」が57%と多く、「いいえ」は11%となっている。
- ⦿ 中学1年生は「はい」が少なく、33%となっている。

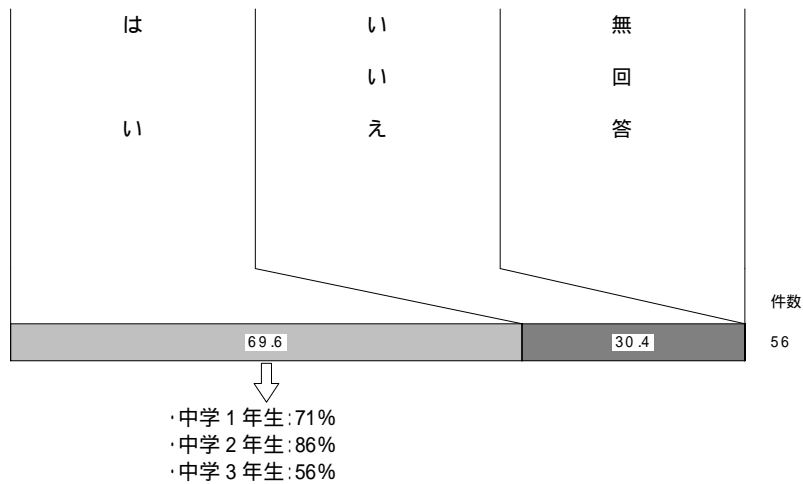
問 1 2 将来自分の子供をほしいと思うことはあるか〔%〕



問 13 赤ちゃんを抱いた経験の有無

- ➡ 「赤ちゃんを抱いたことがある(はい)」が70%と多く、「いいえ」は30%となっている。
- ➡ 中学3年生は「はい」が比較的少なく、56%となっている。

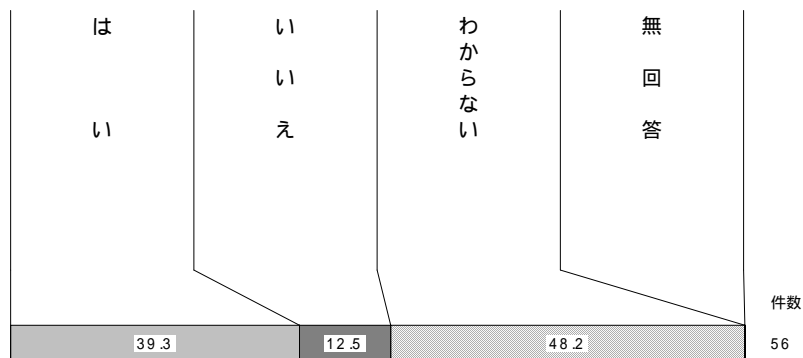
問 13 赤ちゃんを抱いたことはあるか〔%〕



問 14 親に愛されていると思うか

- ➡ 「親に愛されていると思う(はい)」は39%にとどまり、「わからない」が最も多く48%となっている。

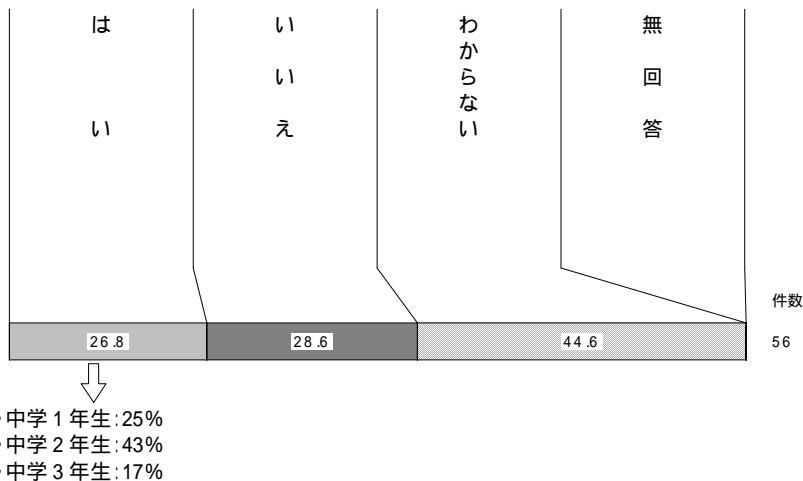
問 14 親に愛されていると思うか〔%〕



問 15 親の理解

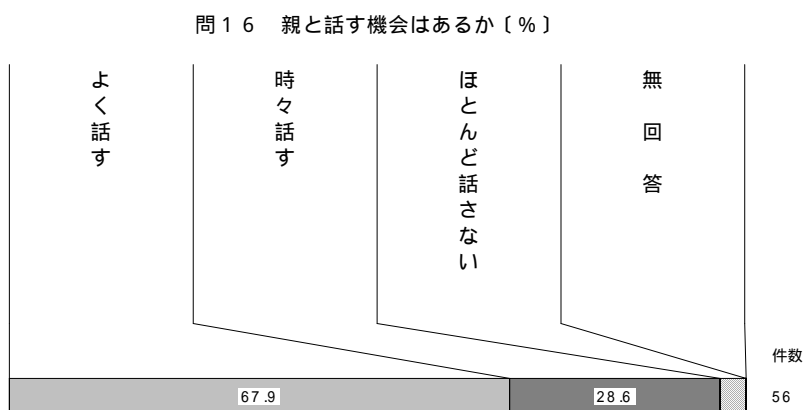
- ➡ 「親が自分をわかってくれていると思う(はい)」は27%にとどまり、「わからない」が最も多く45%となっている。
- ➡ 中学3年生は「はい」が特に少なく17%となっている。

問 15 親が自分をわかってくれていると思うか〔%〕



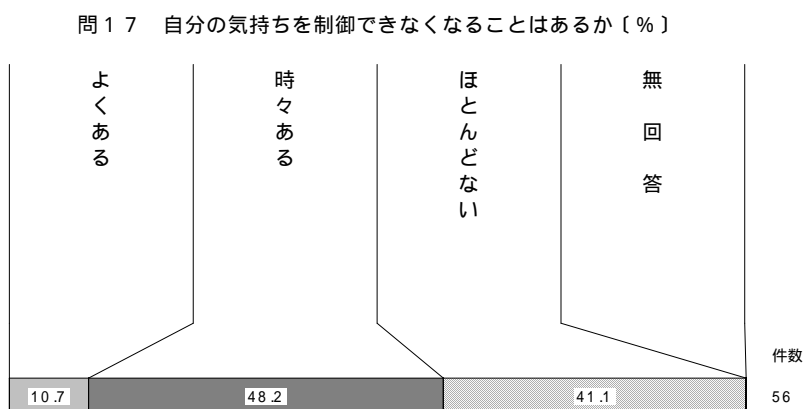
問 16 親と話す機会

☞ 「よく話す」が 68%と大半を占めており、「時々話す」が 29%となっている。



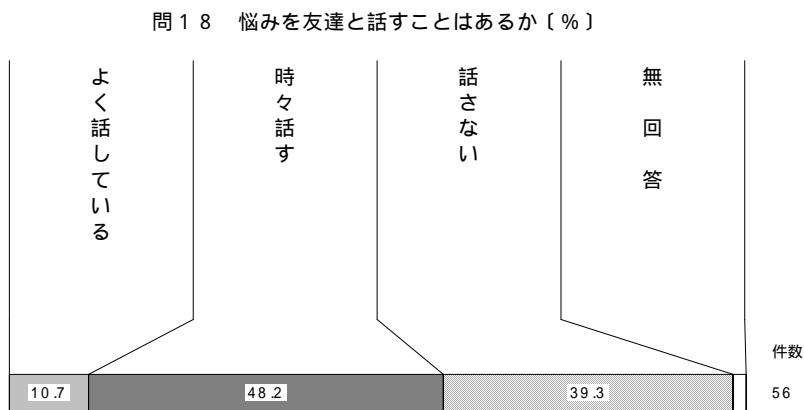
問 17 自分の気持ちの制御について

☞ 自分の気持ちを制御できなくなることが「時々ある」が 48%と半数近くを占め、“制御が難しくなることのある割合（「よくある」と「時々ある」との合計）”は 59%にのぼる。



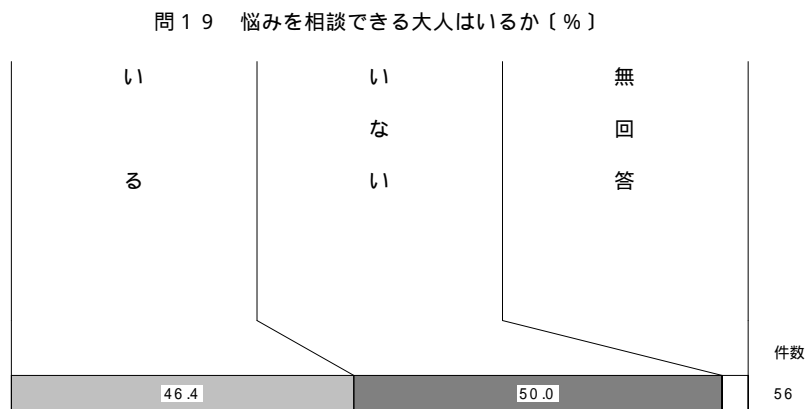
問 18 友達への相談

☞ 悩みを友達に「時々話す」が 48%と半数近くを占め、“悩み事の相談先として友達に話す割合（「よく話している」と「時々話す」との合計）”は 59%にのぼる。



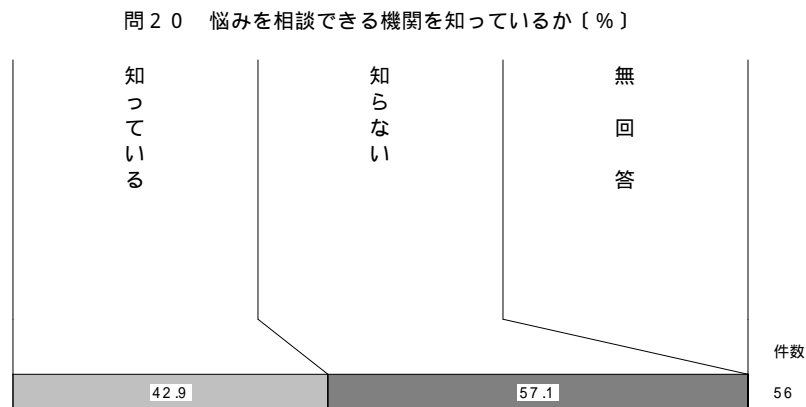
問 19 相談できる大人について

➡ 悩みを相談できる大人が「いない」が50%にのぼり、「いる」の46%を上回っている。



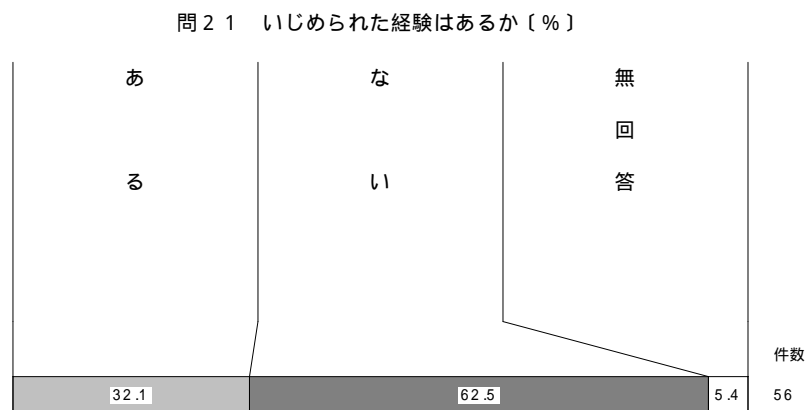
問 20 相談機関の認知度

➡ 悩みを相談できる機関を「知らない」が57%にのぼり、「知っている」の43%を上回っている。



問 21 いじめを受けた経験の有無

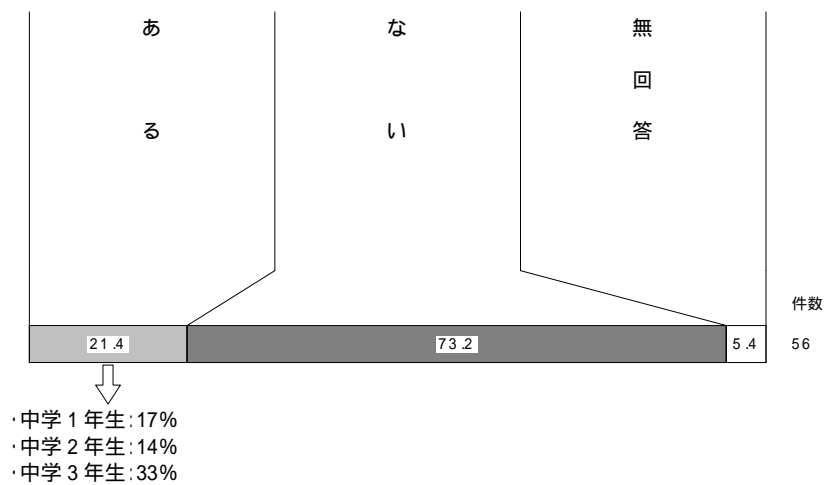
➡ いじめられた経験が「ある」は32%で、「ない」が63%と多くなっている。



問 22 いじめた経験の有無

- ➡ いじめた経験が「ある」が21%で、「ない」が73%と多い。
- ➡ 中学3年生は「ある」が比較的多く、33%となっている。

問 2 2 いじめた経験はあるか〔%〕

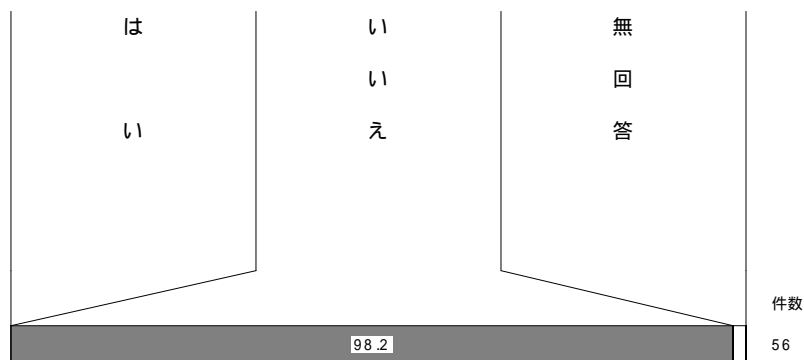


2 喫煙や飲酒、薬物について

問 23 喫煙経験の有無

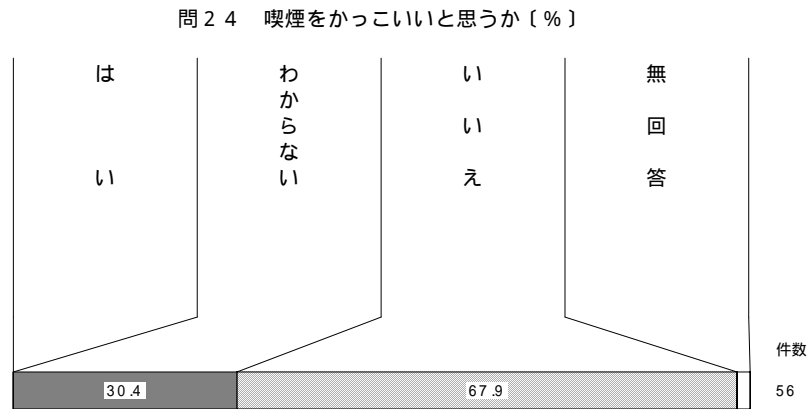
- ➡ ここ1ヶ月間での喫煙経験者はみられず、「いいえ」が98%となっている。

問 2 3 ここ1ヶ月間に喫煙をしたか〔%〕



問 24 喫煙に対する印象

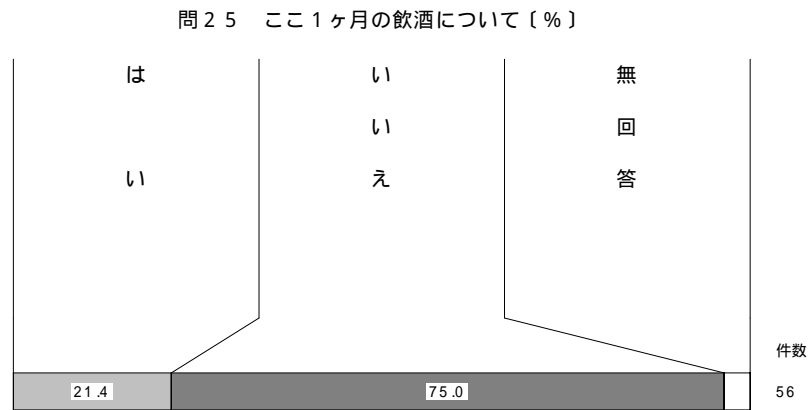
☞ 喫煙をカッコいいと「思う(はい)」はみられず、「いいえ」が68%と大半を占めている。



問 25 飲酒経験の有無

☞ この1ヶ月で飲酒したことが「ある(はい)」が21%で、「いいえ」が75%と大半を占めている。

☞ 中学2年生は「はい」が比較的多く、36%となっている。

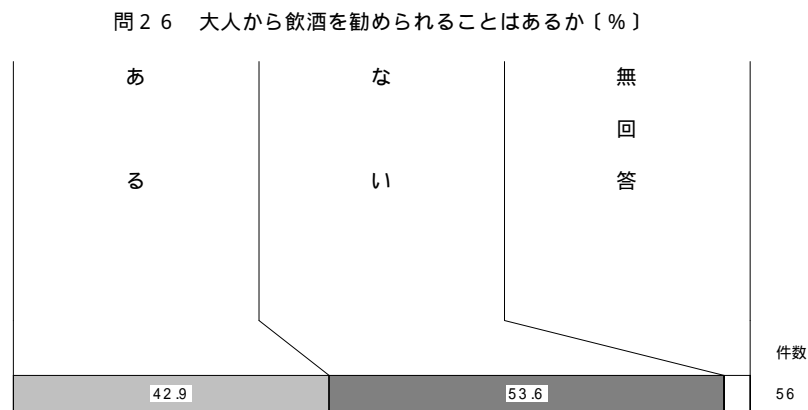


- ↓
- ・中学1年生:13%
  - ・中学2年生:36%
  - ・中学3年生:22%

問 26 大人から飲酒を勧められた経験の有無

☞ 大人から飲酒を勧められたことが「ある(はい)」が43%にのぼり、「ない」は54%となっている。

☞ 中学2年生は「はい」が57%と多くなっている。

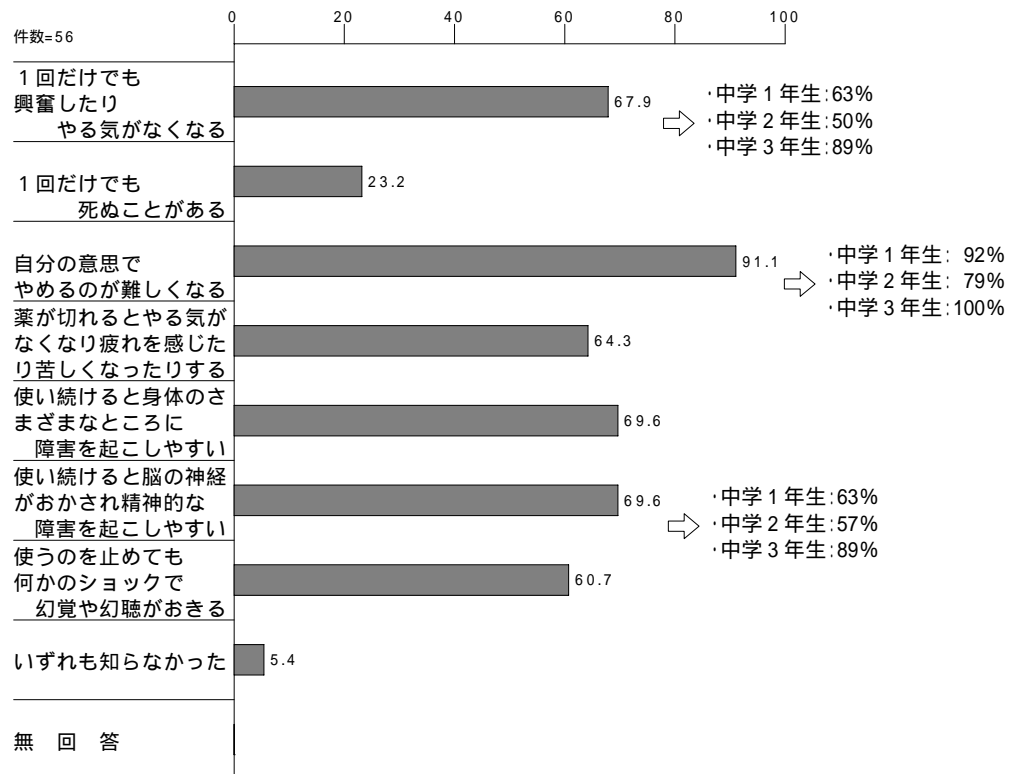


- ↓
- ・中学1年生:38%
  - ・中学2年生:57%
  - ・中学3年生:39%

問 27 薬物使用についての認識度

- ① 「自分の意思でやめるのが難しくなる」が 91%と最も多く、「使い続けると身体のさまざまところに障害を起こしやすい」「使い続けると脳の神経がおかされ精神的な障害を起こしやすい」が 70%と続いており、全体的に認知度は高い。
- ② 中学 3 年生は薬物使用の害について認知度が全体的に高く、特に「自分の意思でやめるのが難しくなる」は 100%、「1 回だけでも興奮したりやる気がなくなる」「使い続けると脳の神経がおかされ精神的な障害を起こしやすい」が 89%と高くなっている。

問 27 薬物使用したときの害について〔%・複数回答〕

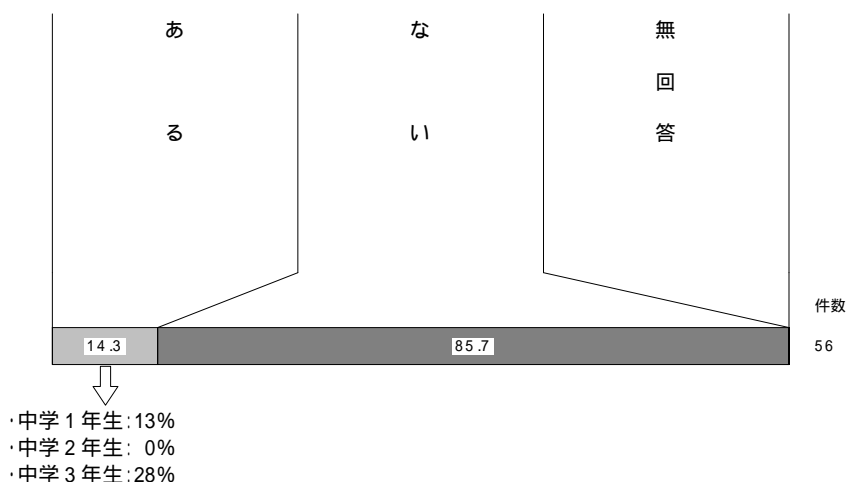


3 けがや病気について

問 28 今までに骨折をした経験の有無

- ① 「ない」が 86%と大半を占めており、「ある」は 14%となっている。
- ② 中学 3 年生は「ある」が比較的多く、28%となっている。

問 28 今までに骨折をしたことがあるか〔%〕

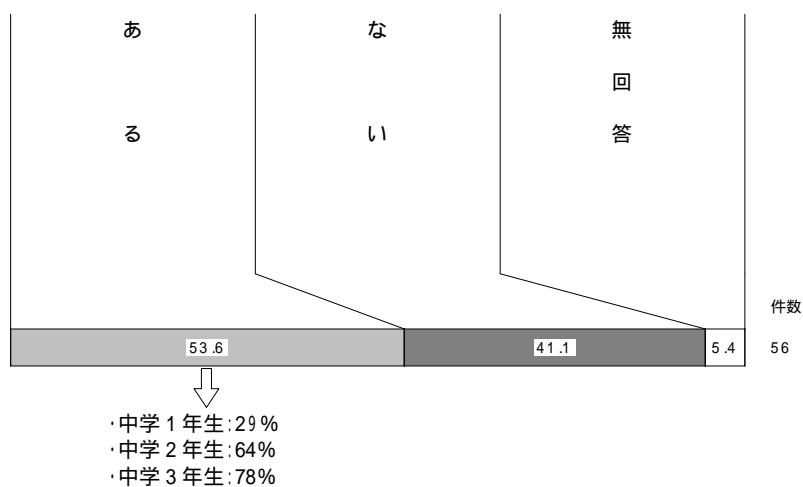




問 29 けがや事故で医療機関を受診した経験の有無

- ⇒ 「ある」が54%と多く、「ない」は41%となっている。
- ⇒ 中学3年生は「ある」が78%と多く、学年が上がるほど受診した割合が上昇している。

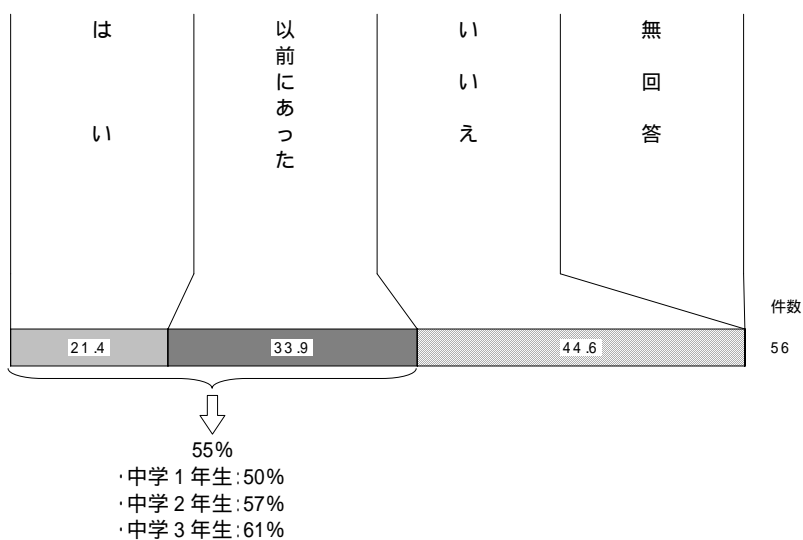
問 2 9 けがや事故で医療機関を受診したことがあるか〔%〕



問 30 歯のことで困った経験の有無

- ⇒ 「いいえ」が45%と多いが、“困った経験のある割合（「はい」と「以前にあった」との合計）”は55%となっている。
- ⇒ 学年が上がるほど歯のことで困った経験のある割合は高くなり、中学3年生は61%にのぼる。

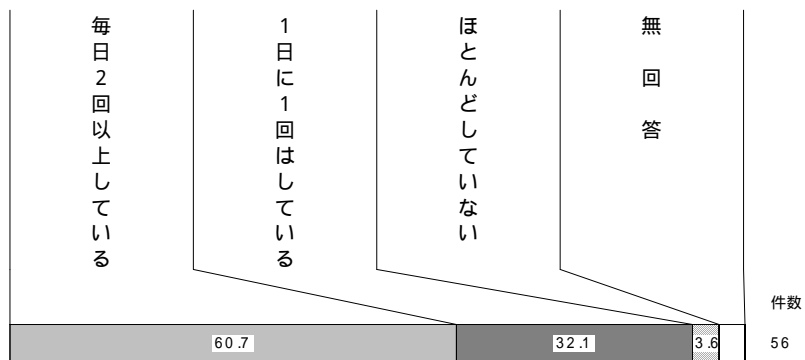
問 3 0 歯のことで困っている〔%〕



問 31 歯磨きの習慣

- ➡ 「毎日2回以上している」が61%と多く、「1日に1回はしている」が32%となっている。
- ➡ 中学1年生は「毎日2回以上している」が少なく、42%となっている。

問 3 1 歯磨きをしているか〔%〕



↓  
・中学1年生:42%  
・中学2年生:79%  
・中学3年生:72%

## VI 自由意見

---



## 村の施策に関する意見や要望

自由意見の記入は、就学前児童は 36%、小学生児童は 22%となっている。

内容は、子育て支援センターや一時預かり、保育園の開放、保育所に入る前の子どもの交流の場などに関する意見などがみられる。

### 1 就学前児童

- ・無料開放が朝 8:30~9:30 頃までなので、午前中だけでも遊ばせられると良いと思う。そうすれば、たくさん子ども(同年齢くらい)と遊べ、母親達とのつながりも生まれ、負担やストレスも解消できるのでは？
- ・小さな子どもから入れるようにしてほしい。(おむつをしていても)
- ・子どもが少ない上、同じ位の年の子と遊ぶ場所がなく、知らない人が多くて母子共に友達ができない。そのため、人との遊び方を覚えられないし、家にいることが多くなる。保育所の解放も時間的に無理なため、他の保育支援センターへ行っている(時には帯広へも行く)。村内にあっては利用できず、急に保育園に入園するのは抵抗がある。福寿もお年寄りだけでなく、子どもも利用できると嬉しい。少ないからこそ力を入れて取り組んで欲しい。
- ・保育サービス、一時預かりの年齢制限をなくしてほしい。
- ・フッ素などの後の保育指導は、前回と同じことを聞き取り、時間がかかる。受ける人数も増えているので、短縮する努力をしてほしい。保健指導者のレベルアップを望む。
- ・両親共就労している、していないに関係なく、保育所へ入所できたら良いと思う。(3歳未満の子)18時まで延長保育してほしい。
- ・満2歳からの一時預かりは、生まれた月によっては一度も利用せずに、保育所に行く家庭もあると思う。他のセンター(大樹)を利用している人も多い。支援センターの活動内容や一時預かり、保育所の開放時間など、子育て支援活動を充実してほしい。村の本年度の予算に、他町村への保育所に通うための予算がとられていたが、なぜ地元の保育所で人数を決めて未満児の保育や支援活動ができないのか不満。なぜ私達村民の税金を他町村に支払ってまで保育をお願いしなければならないのか？先生の人数を増員するようだが、もう少し早くに住民の意見を聞いたりアンケートを取った方が、子育て支援の活動内容にも変化があったのでは。大樹の未就学児を対象にした活動を見学してはどうか。
- ・支援センターの時間帯を保育所に合わせてくれると助かる。保育所も延長してほしい(更別、中札内など)。病気の子どもの時間を単位で預かって欲しい(芽室のように)。
- ・子育て支援センターは、0歳から預けられないのは支援不足と思う。保育所に入ると親の交流もあるが、それ以外では難しい。グループやサークル活動のない孤立した中での0~2歳の子育てはストレスも多いので、救いの手が必要だと思う。学童に臨時預かりがあると、子どもが低学年の間は何かあった時も安心できる。
- ・上の子どもの保育所等の行事の時など、下の子どもを支援センターに預けるが、4時過ぎまで時間がかかることもあるので、5時くらいまで時間を延長して頂きたい。
- ・未満児保育実施、延長保育の実施、アレルギー対応の給食、手づくりのおやつ提供、学童保育の環境や内容の充実、0~2歳児の交流の場があると良い。子育て支援センターを利用した時に給食を出してほしい。
- ・子ども同士が遊べる場所が欲しい。保育所に遊びに行ったり、福寿などに遊びに連れて行ってほしいのか？
- ・北海道のエンゼルプランが平成15年度に改訂され、各地域で様々な子育て支援の取り組みが行われ、土曜は平常保育になり、延長保育~11時間以上の保育開所等広報誌タッチで書かれている。農村部も核家族化が進み、子育て中の母親の交流機会は少なく、子ども同士(子どもが小さければ尚更)遊ばせることができない。村で週1回でも育児相談をかねた遊びの教育を行って頂きたい。0~2歳の乳児保育、0歳~入所までの一時預かり、未満児の午前の補助食などを実施した方が良いと思う。村民のニーズに合った子育て支援、村にしかできない、村だからこそできる子育て支援を希望。

- ・保育所の行事等を手伝うために子どもを子育て支援センターに預ける場合に料金を取るのをおかしいと思う。0歳児からの一時預かりをして欲しい。
- ・保育所の開放保育の時間が早すぎる。
- ・子育て支援センターは1歳から利用できるようにしてほしい。
- ・開放時間を増やして欲しい。大人がついていられる時は無料にし、午前中開放してはどうか。1時間300円では、何度も利用できない。何時間以上は200円するなど、負担がない様にして欲しい。
- ・共働きの夫婦も増えているので、乳児を預かってくれる施設があるとよい。土日仕事がある場合に預けられるようになるとうい。小児科専門の医師に検診時は見てもいたい。町村合併となっても、今までのサービスを継続してほしい。子ども達が安全、安心して暮らせるような取組みを期待。

## 2 小学校児童保護者

- ・まあまあだと思う。
- ・農村部に住んでいると関係がないように思われる。理解度が低いかもしれない。
- ・同居家族が自営だと、保育所や学童の支援を優先的に受けているように感じる。自営でも母親自身が本当に仕事をしているか調査の上で受け入れを決定して欲しい。突然訪問して仕事をしているか調査をするとか他の同居家族に聞き取りをするとか、徹底しては？
- ・村の子ども向けの行事(クリスマスとか)は良いと思う。予防注射の案内等もその都度封書が来るので、忘れず受けられる。強いて言えば、0歳からの一時保育があると助かる。
- ・福寿内に図書館や福祉課があるため、デイサービスや検診、会合などで人の出入りが多く、誰が利用しているのか把握できず、不審者が侵入しても分からないのでは？学校や保育所は施設など行うようになってきているが、その辺の対策がどうなっているのか不安。また、利用している子どものマナー、学童の子どもも含めて、仕事をしている人もいるので(親も子どもにしっかりと指導するとともに、子どもにもはっきりと教えて欲しい)迷惑がかからないように徹底してほしい。学童利用者が多く、施設が手狭になっていることもマナーの違反につながっているかもしれない(ホールで走り回るなど)。
- ・農村部のため、子どもが少年団活動をする時の送り迎えが大変なので、学童に寄っておやつを食べ、少年団に向かうのはとても助かっていたが、高学年になるとどうすればよいのかと悩んでいる。
- ・支援センター(一時預かり)はもっと小さい子どもを預かるべきだと思う。時間も保育所に合わせてはどうか？
- ・土・日曜日などに学校等の施設を開放して、講師として、地元の高齢者の話を聞いたり、昔のおもちゃを作ったり、子ども達が普段あまりしないことや知らないことを話してもらったり、色々な人達との触れ合いの場を作って欲しい。